

1710	泉冷後				雀朱後				
	1709	1708	1707	1706	1705	1704	1703	1702	1701
5	4	3	2	承永	2	德寛	4	3	2
寅庚	丑己	子戊	亥丁	戌丙	酉乙	申甲	未癸	午壬	巳辛
通 頼									
<p>正月權大僧官公任薨(年七六)○十二月新宮成る、御神始て御清を歌す。</p> <p>九月頼通の第一(行幸)藤原天覽○十二月内裏火あり。</p> <p>五月大旱仁海僧正雨を祈りて驗あり○十月一條院火。</p> <p>八月末雨但馬に來る○十月上東門院病む、一萬僧を集めて供養す○十一月廿四日改元。</p> <p>正月十六日讓位十八日後朱雀法皇崩す○三十七日四月八日後冷泉天皇即位。</p> <p>正月右大臣藤原實家薨(年九〇)○二月大藏卿藤原實成薨(年九〇)○四月十四日改元○十二月興福寺火。</p> <p>八月頼通の子教通を右大臣に任じ弟頼宗を内大臣に任ず○十二月清原守武宋に往き私貿易の爲佐渡に流さる。</p> <p>五月太宰府新羅藩を歌す○十一月内裡火八二)太宰府新羅藩を歌す○十一月内裡火八二)太宰府新羅藩を歌す。</p> <p>三月式部卿平親王薨(年五二)○十一月佛舍利を諸國の神社に奉納す。</p> <p>正月興福寺の祈により大和守頼朝親父子を流す○三月太宰府の安樂寺火○十二月頼通の女實子を女御とす。</p>									
高麗 宗 文					高麗 宗 靖				
4 3 2 1 12					11 10 9 8 7				
宗 仁									
<p>二月元昊侵入遼南○十月陝西を四路に分ち韓琦范仲淹等を經略使を遣はす。</p> <p>正月權法を復す○二月義勇軍を置く○五月大名府を北京とす○九月契丹と平む。</p> <p>正月元昊和を請ふ○二月四門學を立つ○十月法度更定○十一月陸子法更定す。</p> <p>六月契丹始めて國史を修む○九月呂○十二月元昊を夏國主とす。</p> <p>正月杜衍范仲淹富弼を罷む○五月陸路轉運判官をやむ。</p> <p>八月吳育樞密副使となり丁度參知政事となる。</p> <p>三月夏竦相となる○十一月李迪卒す。</p> <p>閏正月文彦博相となる、元昊卒し子諱立つ、衛士亂を作す○四月諱を夏國主に冊す。</p> <p>(西夏)延禧(景福)八月諸路の兵を汰す○九月樞密高反す○十月契丹夏を伐つ。</p> <p>(西夏)天祐垂拱○十一月外戚の二府任官を禁ず○閏月雅樂を更定す。</p>									
<p>18 17 16 15 14 13 12 11 10 9</p>									
<p>1050 1049 1048 1047 1046 1045 1044 1043 1042 1041</p>									
<p>一〇五〇</p> <p>ノルマン人東ローマ領アフリカの大部分を征服す。</p> <p>ハルガカスト死す、イギリスのデイン人統治絶ゆ、善王族エドワード王位に上る(一〇六六)。</p> <p>ヘンリー三世相争へる三法王を囑し、クレメンヌ二世を立て、帝冠を授く。</p> <p>聖ジョン騎士團起る。</p>									

一七二〇(長久・寛徳・永承)後朱雀(六十九代)
後冷泉(七十一代)(頼通)

高麗 (宋)仁宗

一〇五〇

雀朱後		條一後								
1700	1699	1698	1697	1696	1695	1694	1693	1692	1691	
3	2	曆長	9	8	7	6	5	4		
卯己	寅戊	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛		
通 頼										
<p>二月延暦寺の僧叡新し頼通の第を罷ふ○六月禁内火あり。</p> <p>五月京都整頓弓箭を帶して往來す○九月京極院火け御神嘗災す○十一月十日改元。</p> <p>六月佛舍利を諸社に遣す○十二月春日社(行幸)。</p> <p>三月頼通の女實子を中宮とす○四月廿一日改元○八月皇子親仁親王を立て、皇太子となす頼通白故の如し。</p> <p>四月十七日天皇崩す壽二十九○七月十日後朱雀天皇即位○九月中宮成子薨す、寮照來地に窺す。</p> <p>三月頼通の女實子を中宮とす○四月廿一日改元○八月皇子親仁親王を立て、皇太子となす頼通白故の如し。</p> <p>三月大納言藤原實成薨(年六九)○十月齊院にて歌合あり。</p> <p>七月内親王頼子尊仁親王を生む(後三條天皇)○八月大藏卿藤原實成薨(年六九)○十月齊院にて歌合あり。</p> <p>二月密禁中に入る○三月頼通御十備人を招き賦詩す。</p> <p>四月頼通河原宮に從る○六月益安守紀宣明を殺す○十二月富士山火。</p> <p>二月就羅人を放還す○四月頼通平忠常の降伏を奏す○八月出雲杵築社神殿崩す。</p>										
高麗 宗 靖			高麗 宗 德			高麗 宗 顯				
6 5 4 3 2 1			3 2 1			22				
宗 仁										
<p>六月契丹主粗し其母晉氏國事を治す○十月孔道輔等を契丹に遣す。</p> <p>二月韓士隱相となる○十一月夏王趙德明卒し子元昊嗣ぐ。</p> <p>三月劉太后粗し帝親政す○四月呂夷簡韓琦等を罷めらる○元昊禿髮令を下す。</p> <p>五月契丹主其母晉氏を幽す○十月趙元昊反す。</p> <p>九月韓琦を遣る○十一月郭太后暴死す五代及諸國の後を繼ぐ○十二月吐蕃趙元昊を破る。</p> <p>三月致仕の官俸を給す○五月歐陽修等を罷す○七月太宗正司を置く○十月契丹始めて進士を殿試す。</p> <p>四月王曾等罷めらる○元昊蕃漢二字院を設く。</p> <p>(西夏)延禧十月趙元昊反す、大夏帝を稱す、百官の朋黨を戒む、○十一月王曾卒す。</p> <p>六月元昊の賜姓守節を削る、俸費を奪く○夏人入寇す。</p> <p>正月元昊大に入寇す○二月韓琦言事の弊を除く○三月韓琦范仲淹に陝西を撫せしむ。</p>										
<p>8 7 6 5 4 3 2 熙重 興宗 景宗 景宗 9</p>										
<p>1040 1039 1038 1037 1036 1035 1034 1033 1032 1031</p>										
<p>一〇四〇</p> <p>カヌート死す二子ハロルド、ハルカスト、イギリスの主となる○アラゴン、ナヴァラより分離し獨立王國となる。</p> <p>アラビアの哲學者醫學者アヴィセン死す(一〇三七)。</p> <p>ハロルド、イギリスの獨裁君主となる○トグルルベグ、ベシヤにセルジ、グロトルコ國を建つ(一〇三〇)。</p> <p>神聖ローマ帝ヘンリー三世(一〇五〇)マクベス、グレンを殺しスコットランドの王となる。</p> <p>ハルガカスト、イギリス王となる。</p> <p>西サレセンのオスマン朝絶ゆ、爾後國土分崩す(一〇九二)。</p> <p>ブルグンドのアル王統斷絶。</p> <p>ナヴァル王サンチ、カスチラを獨立王國となす。</p>										

一七〇〇(長元・長曆・長久)後一條(六十八代)
後朱雀(六十九代)(頼通)

高麗 (宋)仁宗

一〇四〇

條三後		泉冷後									
1730	1729	1728	1727	1726	1725	1724	1723	1722	1721		
2	久延	4	3	2	曆治	7	6	5	4		
成庚	酉己	申戊	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛		
通教		通頼									
二月新布の制を定む○三月開白教通太政大臣となる○十月感院火く		十一月出世軒築社例る○十二月頼通太政大臣となる 九月頼通太政大臣を罷む、是月頼清原武則等と貞任を誅し宗任を降し昌平 二月頼義家以下の軍功を賞す○十月僧頼範を伊豆に流す 閏三月頼義京師に歸る○九月頼清資佐渡に流さる 二月前右大臣頼宗薨す(年七三)○源頼房内大臣任(源氏内大臣の地)○八月二日改元○宋人滯到す 五月宋商賈及鴉片を獻す○七月流人源頼資僧頼範等を殺す 十月頼通の請にて平等院に幸す○十二月頼通白を罷む 四月頼原教通白となる○四月十九日天皇崩す(即位四十四日)後三條天皇諱、七月廿一日即位○是年宋人土物を上る 二月新置の莊園を賜む○四月十三日改元○八月平惟盛等を遣し感院教親を大和國金原多山に討す○閏十月始めて記録所を置く 二月頼布の制を定む○三月開白教通太政大臣となる○十月感院火く									
高麗		高麗									
24		23 22 21 20 19 18 17 16 15									
宗神		宗英 宗仁									
3		2 寧熙 4 3 2 平治 8 7 6									
法及後法を行ふ		六月明馬光王安石右丞相○閏八月陽明參知政事となる○十月夏國の喪衣冠を用ふるを許す 四月包拯卒す○十月諸路に婚嫁を賜ひ常平倉を助補せしむ (西夏)○三月帝昀卒す○五月富弼を遣はす○九月夏國を討つ○十月富弼を遣はす○十一月富弼を遣はす○十二月富弼を遣はす 九月蘇軾を聞く○十二月吐蕃本征内附を乞ふ○治平年中曾鞏奏書を校讐す 四月濮王崇奉の典禮を議せしむ○七月富弼等々少文彦博任官す○十一月吐蕃の置勅斯密死す 正月契丹復國號を遂と改む○夏人の入寇を擊退す○十二月子項を皇太子とす 十二月夏主諒祚卒し子秉常立つ○(西夏)○京都地震ふ○是年高麗の崔沖卒す 二月二月三司條例を創置す○七月均輸法を行ふ○九月背岳法を法ふ○十一月諸路提舉官を置く 法及後法を行ふ○三月刑法科を置く○八月夏入寇す○十二月保甲法及後法を行ふ									
高麗		高麗									
6		5 4 3 2 雍成 10 9 8 7									
1070		1069 1068 1067 1066 1065 1064 1063 1062 1061									
1070		イギリス王ハロルドイギリス王位に登る○十月十四日ヘンリー第1世の戦、ノルマンがハロルドイギリスに侵入ハロルドを敗死せしむ而してイギリス王に選立せらる									

一七三〇 (康平・治暦・延久) 後冷泉(七十一代) (頼通・教通)

(宋) 仁宗、英宗、神宗

一〇七〇

泉冷後											
1720	1719	1718	1717	1716	1715	1714	1713	1712	1711		
3	2	平康	5	4	3	2	喜天	7	6		
子庚	亥己	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛		
通頼										一七二〇 (永承・天喜・康平)	
五月興福寺又塔亡○七月宋商を越前に安置す○八月伊勢守藤原義孝を流す、新造賀陽院へ還す 正月一條院火く意切創興す 二月一條院成る○八月源頼義再任を奏請し安僧頼時を討つ 九月頼時伏誅す○十二月頼義を陸奥守とし貞任を討たしむ 二月禁内火あり大極殿に及ぶ、天徳四年内裡の炎上より九十九年間、十回罹災、法成寺全燬○八月廿九日改元 正月一條院火く意切創興す										正月小一條院焼す(年五八)○七月新造の冷泉院へ遷す○是年安僧頼時降参を亂す 三月宇治別荘成り平等院と號す○八月長谷寺焼く 正月十一日改元○三月鳳凰堂建立○六月従一位源倫子(道長)の薨す(年九〇)藤原茂子貞仁親王を生む(白河天皇)	
高麗										高麗	
14 13 12 11 10 9 8 7 6 5											
宗仁										(宋) 仁宗	
5 4 3 2 祐嘉 2 和至 5 4 3											
四月富弼民力司を置く○五月王安石を度支判官とす○六月契丹國子監を新置す○七月新唐書成る 二月權茶法を更む○十一月盧士邵雍を召す至らざ 四月富弼民力司を置く○五月王安石を度支判官とす○六月契丹國子監を新置す○七月新唐書成る 二月權茶法を更む○十一月盧士邵雍を召す至らざ 四月富弼民力司を置く○五月王安石を度支判官とす○六月契丹國子監を新置す○七月新唐書成る 二月權茶法を更む○十一月盧士邵雍を召す至らざ										六月瑞初の貢獻を罷す○十月夏國卒し肅穆相となる 五月范仲淹卒す、慶曆高諸州を陷る○十月胡瑒國子監直講となる (西夏)○承徳、正月秋青智高を伐も之を平ぐ○閏七月内侍員を定む 正月貴妃張氏卒す○八月劉沆相となる 六月文彦博官制相となる○宋守備卿兼を討ち克たす○十二月六塔河を修む 閏三月唐介知諫院となる○十二月、劉沆卒す○八月沆を開封府に封せしむ (西夏)○二月比衍卒す○三月秋青卒す○八月沆州に廣風倉を置く○九月契丹來聘す	
高麗										高麗	
6 5 4 3 2 道宗 22 21 20 19											
1060 1059 1058 1057 1056 1055 1054 1053 1052 1051										一〇六〇	
立はカナルデナル會の決定に依ると定む										ローマ法王ニコラス二世爾後法王の選立はカナルデナル會の決定に依ると定む	
東ローマ帝國衰頹時期(一三〇三)										東ローマ帝國衰頹時期(一三〇三)	
セルジウクトルコの金帳、王はバグダッドのセルジウクトルコの權威を得										セルジウクトルコの金帳、王はバグダッドのセルジウクトルコの權威を得	
セルジウクトルコ王(セルジウクトルコ)の死により行きて反對派を降く										セルジウクトルコ王(セルジウクトルコ)の死により行きて反對派を降く	
ゴリヤローマの二教會全く分離す										ゴリヤローマの二教會全く分離す	

一七二〇 (永承・天喜・康平) 後冷泉(七十代) (頼通)

(宋) 仁宗

一〇六〇

德 崇										羽 鳥		
1790	1789	1788	1787	1786	1785	1784	1783	1782	1781	5	4	3
戊辰	丙寅	丁卯	戊辰	己巳	庚午	辛未	壬申	癸酉	甲戌	2	3	4
皇 上 羽 鳥			皇 法 河 白									
<p>二月思通内覽○三月思通開白任、是月來國に親臨す○閏五月歌山に遊幸し○七月十一月前左大臣源俊房薨す(年八十七)○四月上皇法勝寺にて希代の法會執行○七月大學寮御座敷に十二月久我雅實太政大臣となり開白思通左大臣を兼ね○正月廿八日天皇即位○二月十九日崇徳天皇即位○開白思通薨す○七月延慶寺僧徒京師に亂入す○閏二月上皇法皇花の天覽○四月三日改元○七月太政大臣實龍も○是年僧良忍藥業に入り念佛會を修む</p> <p>行尊大僧正となる○十二月京師火く○正月廿二日改元○八月法皇室町殿に移る○大に年あり</p> <p>二月大内火く累代古器多く亡ぶ○是年高直檢非違使となる源義光卒す(年七十三)源俊賴金兼集を勅撰す</p> <p>三月圓勝寺成る○十二月思通太政大臣となる</p> <p>三月思通山陽海路の海賊を捕ふ○四月思通太政大臣を罷む○七月思通開白、是月七日白河法皇崩す(年七十七)</p> <p>二月思通の女孺子を立て、中宮となす○十月狩獵の戒を廢にす</p>												
宗 仁										宗 睿		
8	7	6	5	4	3	2	1	17	16			
宗 高(宋南)					宗 欽					宗 徽		
4	3	2	1	7	6	5	4	3	2			
<p>西遊傳○正月法皇に減さる九主(西遊傳)○十月法皇入道○是年耶律大石西遊國を立つ</p> <p>二月思通薨す○七月思通太子即位す</p> <p>正月帝揚州に在り○七月宗淳卒す○十一月金に降る</p> <p>二月帝杭州に如く○七月杭州を臨安府とす○九月金人南京を破る○十二月金人臨安を破る</p> <p>(金帝劉豫)二月金人東京を陥る○九月金人劉豫を立て齊帝とす○十月金人劉豫を廢す</p>												
高 麗										高 麗		
宗 高(宋南)										宗 欽		
4	3	2	1	7	6	5	4	3	2			
<p>遊の都統耶律伊都金に降る○九月高麗を以て民田を括す</p> <p>三月金遼の西京に克つ○十二月童貫遼を撃ち敗績す○十二月遼の耶律大石天徳に奔る</p> <p>四月金人燕及派兵等の地を割つ○遼主天徳に走る○七月元宗の學術を禁ず</p> <p>正月西夏藩を金に稱す○六月免夫錢を稱す○七月遼主山陰に走る</p> <p>(西遊傳)○正月法皇に減さる九主(西遊傳)○十月法皇入道○是年耶律大石西遊國を立つ</p> <p>二月思通薨す○七月思通太子即位す</p> <p>正月帝揚州に在り○七月宗淳卒す○十一月金に降る</p> <p>二月帝杭州に如く○七月杭州を臨安府とす○九月金人南京を破る○十二月金人臨安を破る</p> <p>(金帝劉豫)二月金人東京を陥る○九月金人劉豫を立て齊帝とす○十月金人劉豫を廢す</p>												
皇 天										皇 天		
8	7	6	5	4	3	2	1	6	5			
<p>マフ、ト、レ、ベ、ン、グ、ラ、フ、カ、に、於、て、反、す、○、ア、ル、モ、ハ、ド、國、一、輪、者、の、國、の、事、ヲ、カ、ル、ト、ベ、ン、グ、ラ、フ、カ、の、國、に、起、る。</p> <p>ウ、ル、ス、の、協、約、○、ヘ、ン、リ、五、世、法、王、カ、リ、ウ、ル、ス、二、世、と、會、し、僧、官、叙、任、の、事、を、定、め、僧、正、の、自、由、選、舉、を、許、す。</p> <p>第一、次、チ、タ、ン、の、會、議、(第九次宗教會議)○、ア、ル、モ、ハ、ド、人、モ、ロ、コ、を、攻、陥、す。</p> <p>十字軍、ウ、ニ、ス、人、の、援、を、借、り、チ、ル、ス、を、取、る。</p> <p>ヘ、ン、リ、五、世、死、す、○、フ、ラ、ン、コ、ニ、キ、王、統、斷、ゆ、○、ド、イ、ウ、帝、ロ、タ、ル、二、世、(一二三三)○、ロ、タ、ル、二、世、ポ、ー、ヘ、ン、ス、タ、ウ、フ、ン、家、に、取、つ、て、宣、す。</p> <p>シ、リ、ー、の、伯、ロ、シ、ア、二、世、ア、ラ、リ、ヤ、カ、ラ、シ、の、公、と、なる。</p> <p>フ、ラ、ン、コ、ニ、キ、公、(ホ、ー、ン、ス、タ、ウ、フ、ン、家)コ、ン、ラ、ド、ロ、タ、ル、二、世、に、抗、し、ロ、ン、バ、ル、ダ、キ、王、と、なる。○、ド、イ、ウ、武、士、團、起、る。</p> <p>シ、リ、ー、伯、ロ、シ、ア、二、世、シ、リ、ー、王、と、稱、す。</p>												

一七九〇、(保安)天治、(大治)鳥羽(七十四代)崇徳(七十五代)白河法皇、鳥羽上皇

高麗(宋)徽宗、欽宗、高宗

一三三〇

羽 鳥											
1780	1779	1778	1777	1776	1775	1774	1773	1772	1771	2	3
安子	客己	永戊	元庚	5酉丁	4申酉	3未乙	2午甲	1久巳	3癸巳	2卯辛	3辰壬
皇 法 河 白											
<p>四月十月改元○八月關東寺修造と學よ○十一月開白思通内覽を罷む</p> <p>二月我が南高麗に赴き貿易す○五月來國に書到る○七月新制七條を下す○是年三井寺行尊僧正となる</p> <p>五月内裏に開懸圖早あり○九月堀河宮あり○十二月藤原璋子女御となる</p> <p>正月璋子中宮となる○三月來主海部に託し書を贈る○四月改元○閏九月法皇熊野に幸す○十二月最勝寺建立</p> <p>五月中宮璋子順仁親王を生む(崇徳天皇)○正盛に盜賊常捕を命ず</p> <p>四月久我雅實を右大臣、藤原思通を内大臣とす○是年鳥千歳若の前女御す(白拍子の始)</p> <p>四月高麗院災す○十月大炊殿成る○十二月忠實太政大臣となる</p> <p>四月延壽興福二寺兵を捕ふ○二寺に和解を勅す○僧徒詔を奉ぜず○七月十三日改元○十二月僧仁賢を流す○攝政忠實圓白となる</p> <p>二月京都民間の播衣を賜ふるを禁ず○七月延壽寺僧徒の兵仗を賜ふるを禁ず○七月大納言源俊明薨す(年七十一)</p>											
宗 睿											
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6		
宗 徽											
2	和宣	和重	7	6	5	4	3	2	和政		
<p>八月張旆を罷め東京の官を復す○九月張旆の罷起る</p> <p>九月官位を更定す○十二月重實に太尉を加ふ</p> <p>二月太后劉氏自殺す○十二月道經と自稱す○女眞阿骨打都勃極烈と目稱す</p> <p>(西夏)○正月道經を破る○十一月女眞濶同江に遼軍を破る</p> <p>正月女眞帝を稱し國を稱して金といふ○九月金遼の賀龍府を取る</p> <p>正月童貫を陝西兩河節度使とす○閏正月道經を立つ○十月夏人入寇す</p> <p>二月大内入貢す○七月提舉節前入船所を置く○八月遼怨軍を置く</p> <p>二月馬政を金に遣し遼を夾攻せんとなす</p> <p>(西夏)○正月寺院を更て官觀とす○古城入貢す○八月金女眞文字を削す</p> <p>二月童貫を金に遣す○九月金人攻遼を請ふ依て馬政を金に遣す</p>											
高 麗											
宗 徽											
10	9	8	7	6	5	4	3	2	慶天		
4	3	2	輔天	2	收	太	金	3	2		
一三三〇											
<p>ヘ、ン、リ、五、世、法、王、バ、ス、ル、二、世、を、捕、へ、僧、官、叙、任、の、事、を、定、め、僧、正、の、自、由、選、舉、を、許、す。○、ヘ、ン、リ、五、世、法、王、の、葬、式、を、修、む。</p> <p>バ、ス、ル、一、世、去、年、の、讓、歩、を、拒、絶、し、ウ、イ、ン、の、會、議、に、テ、ヘ、ン、リ、五、世、を、破、門、す。</p>											

一七八〇、(天永)永久、(元永)保安、(鳥羽)七十四代、(白河法皇)

高麗(宋)徽宗

一三三〇

一八三〇 六條(十九代)高倉(十代)後白河(上皇)	倉高	條六						條二		
	1830	1829	1828	1827	1826	1825	1824	1823	1822	1821
	2 廣	應嘉 己	3 子戊	2 亥丁	安仁 戌丙	萬永 酉乙	2 申甲	寛長 未癸	2 午壬	保應 巳辛
皇法河白後 (皇上河白後)										
政執の盛清*										
二月平清盛太政大臣となる武臣太政大臣の始。四月平清盛太政大臣をやむ。○是年僧重源來にゆき佛法を學ぶ。○是年西來に赴く。○十二月神宮あり。○四月八日改元。○六月後白河上皇御崩。○十二月山門の許に上り藤原成親を流す。○是年僧重源天台新章疏を著し歸る。○四月源高朝を大島に討つ。○五月藤原方衛守府將軍任。○太政大臣忠房やむ。○十二月源高朝太政大臣任。										
高麗	宗 毅									
	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15
	宗 孝 祖 高									
(南宋)高宗, 孝宗	6	5	4	3	2	道乾	2	興隆	32	31
	七月金主津に遷都す。○九月金大皇帝入寇。○十一月金大皇帝に金軍を采石に破る。○金主津死す。○十二月金主亮即位す。○正月金大皇帝。○二月金大皇帝。○三月金大皇帝。○四月金大皇帝。○五月金大皇帝。○六月金大皇帝。○七月金大皇帝。○八月金大皇帝。○九月金大皇帝。○十月金大皇帝。○十一月金大皇帝。○十二月金大皇帝。									
金	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
一一七〇	1170	1169	1168	1167	1166	1165	1164	1163	1162	1161
		イペリス, アイルランドの征服を始む。		ロンバルディア諸市同盟してフレデリック一世に抵抗す。	クランデンの裁判法。			アングロノルマン死す。		フレデリック一世を圍みて之を降す。一二六三。

*平清盛罷職後棄去に至る迄政治其意に出でしを以て特に清盛の執政とせり

一八二〇 仁平(久壽保元平治永曆)近衛(至平代)後白河(宇代)二條(七代)鳥羽(法皇)	條二		河白後			衛 近				
	1820	1819	1818	1817	1816	1815	1814	1813	1812	1811
	曆永 辰庚	治平 卯己	3 寅戊	2 丑丁	元保 子丙	2 亥乙	壽久 戌甲	3 酉癸	2 申壬	平仁 未辛
皇法河白後										
四月廿七日改元。○七月二日鳥羽法皇崩。○五月廿八日改元。○十月廿八日改元。○十一月廿八日改元。○十二月廿八日改元。○正月廿八日改元。○二月廿八日改元。○三月廿八日改元。○四月廿八日改元。○五月廿八日改元。○六月廿八日改元。○七月廿八日改元。○八月廿八日改元。○九月廿八日改元。○十月廿八日改元。○十一月廿八日改元。○十二月廿八日改元。										
宗 毅										
高麗	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
	宗 高									
(南宋)高宗	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
	三月金大皇帝に宮室を遷す。○八月三月金大皇帝に宮室を遷す。○西遊の擲政感天皇。○五月藤原大木。○十二月金昭徳皇后自殺す。○三月金大皇帝に遷都し中都とす。○西遊の擲政感天皇。○五月藤原大木。○十二月金昭徳皇后自殺す。○三月金大皇帝に遷都し中都とす。									
金	5	4	3	2	隆正	3	2	元貞	3	2
一一六〇	1160	1159	1158	1157	1156	1155	1154	1153	1152	1151
	アラジ及びカロニヤの合一。 ドイツ帝フレデリック一世(一九〇〇)ハンリー一世に即位す。トマシクの子、アラジ、タニヤ、エレナルと結婚す。 イギリス王ステファン、ハンリー一世に即位す。 スウェーデン王、ハンリー一世に即位す。 オーストリア公國となる。○モスコの建設。 フレデリック一世、ポランドを服す。○カスチル、レオン再び分断す。 フレデリック一世、ポーランドを攻圍して之を取らる。 ローマ王、アンリッヒ三世選立。○アンリッヒ一世別に法王、ワグネル四世を立つ。 アルビジの徒、ローマ教に背ける。○法法を固守す。○アレクサンデル三世、アンリッヒ一世を破門す。									

一八五〇 後鳥羽(八十二代)後白河法皇(廣元)	羽鳥後					徳安				
	1850	1849	1848	1847	1846	1845	1844	1843	1842	1841
	久建 成庚	5 酉己	4 申戊	3 未丁	治文 2 午丙	(元治文) 4 巳乙	(元暦元) 3 辰甲	2 卯癸	永壽 壬	和養 辛
	皇法河白後									
	元					廣*				
	五月廿七日改元○明年宋備工陳和備大佛修 補法皇皇孫原成に千載集を撰せしむ 五月平維盛横山に大敗す○七月義中 京都に還り平族天皇を奉じて西奔す○ 八月廿日法皇後鳥羽天皇を立つ 正月義経平氏を屋島に破る○三月廿四 日平氏亡ぶ義経海に渡る○四月神戶入 京○八月十四日改元○十一月守護地頭 を没く○十二月鎌倉十人を置く 三月攝政基通やめ九條兼實代る○源行 深養母○是年義経藤原秀衡に没す 二月義経所を復す○七月義経を長門海 中に流す○九月千載集成る○十月 藤原信房天野道長等鬼界島を平ぐ 二月藤原信房の國司に義経を捕へしむ○五 月藤原信房天野道長等鬼界島を平ぐ 四月衣川合戦○藤原義朝を殺す ○九月頼朝興義を平定す 一月頼朝興義大河兼任の亂を平ぐ西行 寂子年七三〇四月十一日改元○十一 月頼朝入朝○是年邊民來に還るす									
高麗	宗 明									
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
	宗 孝									
(南宋) 孝宗、光宗	宗光	16	15	14	13	12	11	10	9	8
	熙紹	て二月道學の誹議を禁ず○三月金始 て同書及安印科を置く	朱嘉の大學章句或問成る○帝位 を太子尊に傳ふ	正月補綱拾遺の官を復置す豐年之 を罷む○五月王淮罷む	二月周必大相となる○十月高宗崩 す○十二月金交刑服を着するを禁 ず○小學章句成る	先生を尊す○五月威士郭雍に願正 先生の號を賜ふ	四月金主會寧に賤憤し藩に還る	三月李綱積資治通鑑長編を上る○ 六月道學を禁ず	九月朱嘉を江西の提刑とす、固辭す	七月呂頤謙卒す○八月王淮相とな る○十二月朱嘉の社會法を略路に 下す
金	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20
一一九〇	1190	1189	1188	1187	1186	1185	1184	1183	1182	1181
	第三次十字軍(一一八三)フレデリック 二世(神主)主將たり サラセン、イルサラム王國を滅す フレデリック一世の子(ヘンリー)兩シリー の女嗣と婚す○アルカリアワラキヤ王 國の建設○印度のゴール朝興る 東ローマ帝國コムネヌス朝の終焉 フレデリック一世、法王アレクザンデル三世 とヴニスに會し和睦す フレデリック一世、法王アレクザンデル三世 とヴニスに會し和睦す 第三次サラセンの會戰(第十一)次宗教 會議 フランスマン、二世(一二三三)									

・執權は政所別當大江廣元を呼びて執權と稱せしに權典するが故廣元の別當たりし年より始む

一八四〇 高倉(八十代)後白河法皇	倉					高				
	1840	1839	1838	1837	1836	1835	1834	1833	1832	1831
	4 子庚	3 亥己	2 戌戊	承治 2 酉丁	2 申丙	元安 4 未乙	4 午甲	3 巳癸	2 辰壬	安承 辛
	皇法河白後									
	政執の盛清									
	七月廿八日改元○是年痘瘡流行す、僧 源空專修念佛を唱ふ 三月平盛方を佐渡に流す○七月鎌倉門 院崩す(年三五)是月十七日六條上皇崩 す(年十三)○十二月源義経を佐渡に流す 三月重盛大臣に任ず○四月京都大火○ 五月延壽寺主明雲流る○七月藤原 成親を斬る○八月四日改元 七月源人盛原成盛平康頼を召還す○九 月源山の僧侶○十一月平重盛子仁親 王を生む(安徳天皇) 七月重盛死す(年四二)○十一月大地震 清盛州開白基房を脱し法皇を幽す 二月廿一日即位、白基通稱改元○四月廿 二日安徳天皇即位○五月源頼朝改元仁仁王 を奉じて兵を擧ぐ○六月藤原運都○八 月州朝軍兵云橋山の戦									
高麗	宗 明									
	10	9	8	7	6	5	5	3	2	1
	宗 孝									
(南宋) 孝宗	熙淳	7	6	5	4	3	2	熙淳	9	8
	二月魏王愷卒す○張栻卒す○十二 月胡象昇卒す	夏直言を求む	七月李綱忠卒す○十一月右丞相史 浩罷み趙鼎代る	四月金女眞學校を設く○六月朱嘉 を召す至らざ	正月高麗金に貢す○朱嘉の註成る ○西渡直信立つ	四月輔臣を玉津園に宴す○高麗の 叛將四十餘城を以て金に附す、金受 けず	二月成允文卒す○四月姚暹楚知政 事となる	二月左右僕射を左右丞相と改む手 衛等四人罷む○十一月金銀坑治 税を廢す	二月左右僕射を左右丞相と改む手 衛等四人罷む○十一月金銀坑治 税を廢す	二月左右僕射を左右丞相と改む手 衛等四人罷む○十一月金銀坑治 税を廢す
金	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
一一八〇	1180	1179	1178	1177	1176	1175	1174	1173	1172	1171
	スコトランド王ウリアムヘンリー二世の 配下に屬す○エジプト王サラディン、シリア とパレスチナの大部とを征服す(一一 八三) レダナの戦、ロンバルディア同盟の軍フレ デリック一世を破る フレデリック一世、法王アレクザンデル三世 とヴニスに會し和睦す 第三次サラセンの會戰(第十一)次宗教 會議 フランスマン、二世(一二三三)									

Table of Japanese history from 1860 to 1851, including reigns (元, 廣), emperors (宗, 神, 明), and historical events.

Table of Japanese history from 1870 to 1861, including reigns (朝, 實, 義, 政, 時, 元, 廣), emperors (宗, 神), and historical events.

建仁三年源實朝就職に及び時政廣元並び政所別當たりしも時政のみを掲ぐ

一八六〇 建久・正治 後鳥羽八十二代 土御門八十三代 後白河法皇 頼朝 頼家 廣元

高麗 (南宋) 光宗、寧宗

1100

七月リキアト一世フリアブ二世兵を合してアガを陥る。

リキアト一世フリアブ二世兵を合してアガを陥る。リキアト一世フリアブ二世兵を合してアガを陥る。

順										一八八〇	
1880	1879	1878	1877	1876	1875	1874	1873	1872	1871	(建曆・建保・承久・順徳(八十四代))	
2	久承	6	5	4	3	2	保建	2	曆建	二月興善寺開創の遺物を奉じて三月九日改元隆徳の詔を奉じて三月朝に開す此頃佛光大寺建立 二月新開一十條を築つ 二月和野田直等捕らるる○五月朔興善寺秀高殿に入ると和野田直等捕らるるを攻め取り六月十日改元隆徳の詔を奉じて十二月六日改元隆徳の詔を奉じて四月延暦寺の徒園城寺を築く○十一月和野田の餘黨起るる之を討つ 正月改元隆徳(年七八)○六月僧榮西條倉に奉す(年七五) 六月末来和野田直等捕らるる○十一月實朝大船を送らしむ 六月公經國別當に補す○十二月船船金に還着す金主根を給して送還す 十一月改元隆徳二位に叙す○十二月賀朝右大臣となる 正月實朝をせらるる○四月十二日改元隆徳六月後藤頼朝を鎌倉の主とす 二月○七月源賴朝及頼朝を討つ 三月河水寺火く○四月興善寺僧徒開創寺別院を火く	
義時		元廣		朝				質			
時		元		朝		質		時			
高麗											
7	6	5	4	3	2	1	2	1	7	(南宋)寧宗	
宗											
寧											
13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	(西夏)定和を蒙古に奉じて八月許されず○八月夏主安全卒す○九月金主安古を討つ敗北す 五月安南王李龍翰卒し陳日煚國事を遷す 三月耶律留哥王を稱す○八月金主安古を討つ昇平を立つ○十月金主安古に金軍を破る 四月金主安古通して和す○五月金主に還す○七月蒙古兵を圍む 五月蒙古兵入るる○十月夏の應を破る 四月王蒙古に降る○十月蒙古金の進軍に克つ 六月詔して金を伐つ○十二月蒙古を伐つ夏主道項出奔す 十二月金主和を來に求め納れず○正月蒙古に復す 正月金主和を復す○紅巾賊起る○六月羅蘭の賊○成吉思汗西域諸國を伐つ 七月金主和を蒙古に求め○九月夏の聯合軍金を攻め克たす	
宗		高				宗		康			宗熙
宗		高		宗		康		宗熙			
金											
4	3	2	定興	3	2	昇平	2	寧崇	6		
右載											
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	一一三〇	
1220	1219	1218	1217	1216	1215	1214	1213	1212	1211	トロサの戦いイスパニヤの諸王マウル人を破る○兄弟十字軍聖地に還任す イサス王に法王に屈し王國を法王の封土として受く フワイヌの戦いフレイノ一世より三世を破る ドイツ帝フレドリヒ二世(一三五)○イサス王に降るに署名す○第四次十字軍會議(第二次宗教會議)○ドミニコ派の創立 イサス王(ヘンリー三世)一三三二 モンゴル人トクタブンを臣にしアラブ及びマカドを取り、カスチムを滅す(一三三〇) モンゴル人トクタブンを臣にしアラブ及びマカドを取り、カスチムを滅す(一三三〇) モンゴル人トクタブンを臣にしアラブ及びマカドを取り、カスチムを滅す(一三三〇)	
一八八〇											
承久元年藤原頼朝鎌倉の主となり嘉祿元年まで將軍に補せられざるもなほ將軍欄に掲ぐ											

後堀河										三仲	
1890	1889	1888	1887	1886	1885	1884	1883	1882	1881	(承久・貞應・元仁・嘉祿・安貞・寬喜・仲泰)	
2	喜寬	2	貞安	2	祿嘉	仁元	2	應貞	3	四月廿日改元○五月興善寺別院の遺物を奉じて三月九日改元隆徳の詔を奉じて三月朝に開す此頃佛光大寺建立 二月興善寺開創の遺物を奉じて三月九日改元隆徳の詔を奉じて三月朝に開す此頃佛光大寺建立 二月興善寺開創の遺物を奉じて三月九日改元隆徳の詔を奉じて三月朝に開す此頃佛光大寺建立 二月興善寺開創の遺物を奉じて三月九日改元隆徳の詔を奉じて三月朝に開す此頃佛光大寺建立 二月興善寺開創の遺物を奉じて三月九日改元隆徳の詔を奉じて三月朝に開す此頃佛光大寺建立	
經		頼			義時				時		
時		泰			義時				時		
高麗											
17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	(南宋)寧宗	
宗											
理											
3	2	定紹	3	2	慶寶	17	16	15	14	十月蒙古の太宗即位○二月金主和を復す○紅巾賊起る○六月羅蘭の賊○成吉思汗西域諸國を伐つ 七月金主和を蒙古に求め○九月夏の聯合軍金を攻め克たす 五月蒙古兵入るる○十月夏の應を破る 四月王蒙古に降る○十月蒙古金の進軍に克つ 六月詔して金を伐つ○十二月蒙古を伐つ夏主道項出奔す 十二月金主和を來に求め納れず○正月蒙古に復す 正月金主和を復す○紅巾賊起る○六月羅蘭の賊○成吉思汗西域諸國を伐つ 七月金主和を蒙古に求め○九月夏の聯合軍金を攻め克たす	
宗		高				宗		寧			宗熙
宗		高		宗		寧		宗熙			
金											
7	6	5	4	3	2	正光	2	光元	5		
右載											
1230	1229	1228	1227	1226	1225	1224	1223	1222	1221	一一三〇	
一八八〇											
承久元年藤原頼朝鎌倉の主となり嘉祿元年まで將軍に補せられざるもなほ將軍欄に掲ぐ											

Table with 10 columns (years 1890-1900) and 10 rows (emperors 治仁, 應延, etc.). Includes sections for '河堀後' and '高麗'.

Table with 10 columns (years 1901-1910) and 10 rows (emperors 1910, 1909, etc.). Includes sections for '草深後' and '高麗'.

一九三〇	山										
	1930	1929	1928	1927	1926	1925	1924	1923	1922	1921	
	7	6	5	4	3	2	永	文	3	2	長
唯	親					親					
長	時					時					
文	宗					宗					
永	時					時					
三	宗					宗					
十	宗					宗					
二	宗					宗					
七	宗					宗					
一	宗					宗					
九	宗					宗					
二	宗					宗					
一	宗					宗					

二月廿日改元。寺社興行沙汰。開東向候諸人の屋敷制。四月開白蒙平龍み良實再び代る。

七月初心恩草成る。四月高麗再び使を遣し邊民優待停止を求む。切越通行停止。十一月時宗卒(年三三)。

二月廿八日改元。五月延慶寺の徒園城寺を焼く。八月北條政村執權長時卒(年三五)。

四月白良時能か一條實元代る。八月北條時宗連署。十二月古金集成。八月八日時宗連署。十二月古金集成。八月八日時宗連署。十二月古金集成。

七月時宗、將軍宗尊親王を廢し惟康親王を立て三は。○是年僧元入承。

十月藤原相繼(年四五)○是年僧紹明聖年僧雲各來より歸朝。

二月蒙古の使者を却く。蒙古の難を大廟社に告ぐ。○三月時宗熱病。○十二月時宗櫻井齊運兩門跡を没す。○四月五方引を創む。○九月高麗書を致す報せ。

十一月良賢薨す。○是年蒙古僧子學來る。

(南宋)理宗、度宗

二二七〇

一九二〇	草										
	1920	1919	1918	1917	1916	1915	1914	1913	1912	1911	
	元	2	嘉	元	7	6	5	4	3		
應	王					王					
文	親					親					
元	時					時					
正	宗					宗					
己	時					時					
未	宗					宗					
申	宗					宗					
庚	宗					宗					
庚	宗					宗					
庚	宗					宗					
庚	宗					宗					
庚	宗					宗					

二月道義薨す(年六〇)○四月宗尊親王將軍任。○九月議會活酒禁罰。○鎌倉に金鶴御道崩を講る。

四月日蓮日蓮宗を唱ふ。○七月新開十八條を下す。○八月僧道元寂す。年五四。○十月紅梅雜人の法を定む。○龜坂寺竣工。

四月入宋貿易船政を定む。○十一月足利義氏卒す。○是年僧元心來より歸朝。

二月時宗親王但馬に薨す。○是年僧國爾東福寺開堂。

八月赤土齋行、前將軍賴朝薨す(年一七)○十月五日改元。○十一月時宗、時頼最明等にて強姦す。一月時宗執權。

二月太政官藤原公實、三月十四日改元。○是年藤原大徳薨す。

正月時宗親王卒す。○四月延慶寺兩寺。○八月皇弟桓仁親王を皇太弟とす。

三月廿六日改元。○是年疫癘流行。○五月前白蒙薨す(年五〇)○十一月廿六日薨す。○十二月廿八日即位。

正月國城寺戒壇劫許。日吉の神輿入京。○戒壇劫許の停止。○四月十三日改元。○是年日蓮流るる末僧普賢來る。

(南宋)理宗

二二八〇

五月蒙古史天澤を中書右丞相とす。○十月忽必烈阿剌不哥と戦ひ敗る。

正月買似道に第宅家廟を賜ふ。○陳鶴人阿合理を任用す。○十月蒙古回鶻。○正月蒙古統福を中書左丞相とす。○二月公正を買ふ。○三月蒙古太師を建つ。

八月蒙古劉秉忠を太保とし攝政を中書とす。○九月劉勳を中書とす。○十月帝即位す。

四月買似道を封じて魏國公となす。○九月蒙古安童を中書右丞相とす。

正月江萬里やむ。○高麗人籍羅日本との交通を蒙古に斷む。

正月蒙古の許術病を以て宋に還る。○十二月蒙古の阿朮入寇を講る。

九月阿朮等襄陽を圍む。○十一月義役法を行ふ。

二月蒙古八思巴制作の新字を行ふ。○十月蒙古高麗を討つ。○十二月呂文德卒す。

正月蒙古衆希範を討つ。○三月蒙古許術中書左丞相となす。○四月文天祥罷む。○十一月蒙古萬山に城を築く。

一九七〇 正安元(正安元) 治延(後伏見) 久明(久明) 貞時(貞時)	後三條									
	1970	1969	1963	1967	1965	1965	1964	1933	1962	1961
3 戊辰	2 己未	慶延 申戊	2 未丁	治德 午丙	3 巳乙	2 辰甲	元嘉 卯癸	元乾 寅壬	3 丑辛	
王親邦守	王親明久									
	時 師 時貞									
鎌倉大火	十一月僧徒が本覺大師の號を罷む	三月太宰府元寇の警報を傳ふ	七月延暦寺の僧徒日吉神輿を奉じて入京す	十月九日改元	十一月十六日即位	八月久明親王(嵯峨)の御孫守邦親王(將軍)と成る	八月廿五日天皇崩す	八月廿六日花園天皇崩す	九月九日改元	十一月十六日即位
高麗	王宣忠									
	2	1	34	33	32	31	30	29	23	27
	宗 武 宗 成									
(元)成宗、武宗	3	2	大至	11	10	9	8	7	6	5
	正月、壬寅、行幸を罷む	七月、金龜の諸費を伐つ	八月、海山、海都を破り、海都を伐つ	九月、禁酒す	三月、西宮、西宮を討て之を平す	六月、三月、西宮、西宮を討て之を平す	六月、三月、西宮、西宮を討て之を平す	六月、三月、西宮、西宮を討て之を平す	六月、三月、西宮、西宮を討て之を平す	六月、三月、西宮、西宮を討て之を平す
	1310	1309	1308	1307	1306	1305	1304	1303	1302	1301
IIIIO	ホシガリヤ親王王政となる。									

見伏後	見 伏									
	1960	1959	1953	1957	1956	1955	1954	1953	1952	1951
2 子庚	安正 亥己	6 戌戊	5 酉丁	4 申丙	3 未乙	2 午甲	仁永 巳癸	5 辰壬	4 卯辛	
	王親明久									
	時 貞									
	八月廿一日即位	三月廿四日即位	八月廿一日即位	三月廿四日即位	八月廿一日即位	三月廿四日即位	八月廿一日即位	三月廿四日即位	八月廿一日即位	三月廿四日即位
	王 烈 忠									
	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27
	宗 成 祖 世									
	4	3	2	徳大	2	貞元	31	30	29	28
	二月、征東、行幸を罷む	七月、金龜の諸費を伐つ	八月、海山、海都を破り、海都を伐つ	九月、禁酒す	三月、西宮、西宮を討て之を平す	六月、三月、西宮、西宮を討て之を平す	六月、三月、西宮、西宮を討て之を平す	六月、三月、西宮、西宮を討て之を平す	六月、三月、西宮、西宮を討て之を平す	六月、三月、西宮、西宮を討て之を平す
	1300	1299	1298	1297	1296	1295	1294	1293	1292	1291
	IIIIO									

一九八五 守邦親王(高時)	關 醜 後				
	1935	1934	1933	1932	1931
	2 丑乙	中 子甲	3 子癸	2 戌壬	元 酉辛
	王 親 邦 守				
	時 高				
	十一月前開白内親王(年三五)續後給 遺棄成る○是年高時實朝を佐渡に流し 俊基を降す。	五月前開白家平親王(年四三)○六月後 宇多法皇崩(年五十八)○九月高時北條 氏討滅の隙に興りし藤原實朝同俊基を 鎌倉に拘し土岐賴兼多治見源長を殺す ○十一月九日元開白房實や少鷹司冬 平代る。	三月開白内親やか一條房實代る○元享 中唐神の水置開始る。	夏木價騰貴す北條親房邸下の富口に 論じて釋せしむ○八月信師元亨釋 書を上る○九月前太政大臣原房實死 す。	二月廿三日改元○十一月北條時義西 探題となる後宇多法皇退位○是年記 録所載元備燈燈來る時開白を懐し 大神奉養園を存す。
	王 肅 忠				
高麗	12	11	10	9	8
	(帝定泰) 宗 晉 宗 英				
	2	定泰	3	2	治至
(元)英宗、晉宗	六月大臣軍務兼領を革む○十二月 塔失鐘不見を絶とす。	正月開結時國を召還す○二月經寇 直せしむ○十月左右非に日に禁中に 伏す。	正月上都諸路の金銀治を隔む○二 月金字の藏を燒す○八月鐘失帝を燒し 法を行ふ○十月鐘失及び也先鐘木兒 を殺す。	二月捕獲兼を降す○六月趙孟頫卒 す○七月鐘木送兄卒す○十月鐘木住 右丞相となる。	二月觀音保壽を殺す○五月武宗の 子圖帖睦爾を禁外に遷す○六月時 政の安官を禁す。
	1325	1324	1323	1322	1321
一三三五		法王(年二十二)世イン帝ルイを破門す。		フランス王(年四十四)世(年三十八)○ミ ルドレの戦(年三十三)帝ルイオストリヤ公フ レドリクを捕にす。	イタリヤの詩人ダンテ死す(年五十五)。

一九八〇 十六代(守邦親王)宗宣(高時)	園 花									
	1980	1979	1978	1977	1976	1975	1974	1973	1972	1971
	2 申庚	應元 未己	2 午戊	保文 巳丁	5 辰丙	4 卯乙	3 寅甲	2 丑癸	和正 子壬	長應 亥辛
	王 親 邦 守									
	時 高					時 基				
	七月高時執權○八月開白冬平親二條 道平代る○此頃時金澤文庫を建つ。 ○九月大德寺塔頭倒○二月三日改元 ○九月三日伏見法皇崩(年七十三)○十 月備一室寂す(年七十一)。	二月廿六日讓位○三月後二條上皇皇子 位○十二月開白進平親少一條内親代る。 ○五月東大寺神輿入浴○四月廿八日改元 ○五月前朝失ふ玄上登聖觀得○七月内 大臣源有房崩(年六十九)。	正月備日朝寂す(年七八)○四月高時千載 集成る○七月内親長時高實親を忍 びす○是年備圓百元光入元。	三月高時執權○九月開白家平親少 冬平代る○前大臣藤原實朝崩(年三 五)○十月高時卒(年三七)。	八月名越基時執權○九月開白家平親少 冬平代る○前大臣藤原實朝崩(年三 五)○十月高時卒(年三七)。	閏三月石清水神人神輿を奉じて京都に 新ふ。	七月開白冬平親少近衛家平代る。	三月廿日改元玉葉成る○六月高時 執權宗宣卒(年五四)○十月無住寂す。	三月前太政大臣藤原實朝崩(年七六) ○四月廿八日改元○九月高時卒(年三 七)○十月宗宣執權貞時卒(年四一)。	三月廿日改元玉葉成る○六月高時 執權宗宣卒(年五四)○十月無住寂す。
	王 肅 忠					王 宣 忠				
高麗	7	6	5	4	3	2	1	5	4	3
	宗 仁 宗武									
	7	6	5	4	3	2	祐延	2	慶皇	4
(元)武宗、仁宗	正月帝崩す○托克托を誅し鐘木送 兄を相とす○五月八百萬戸を奪た しむ○十二月内降官を停む。	六月鐘木送兄を乞ふを禁す○十二 月季孟罷む張瑄平章政事となる。	二月鐘木送兄罷む亮忽魯相となる ○十一月死て封事を行ふ。	正月遺詔を求む○二月亮忽魯罷む ○九月鐘木送兄相となる○十二月 官民軍服の制を定む。	進士を蒙古色目人と漢人唐人とに 分つ。 郭守敬卒す○十月趙孟頫翰林學士 承旨となる。	二月鄆縣に義倉を置く○六月鐘木 送兄やか阿魯相とかる○蒙古都民 及衛士を恤む。	二月金字の佛經を寫す○十一月江 南の茶稅を増す。	四月鐘木送兄を太子太師とす○十 二月太子朝政を參決す。	正月帝崩す○二月江南の冒白雲僧 を民とす○六月沙門の數役を免す。	
	1320	1319	1318	1317	1316	1315	1314	1313	1312	1311
一三二〇					フランス王(年五十五)世(一三二〇)。				ウィーンの會議(一三二二)第十次宗教會議 し。 ドイツ帝ヘンリー七世フランスを伐ちて功 し。 ヘンリー七世イタリヤに侵す○法王クレメン ス五世始めて免罪符を公賣す。 ドイツ帝ルイ(年三十四)世に對しオストリヤのフ レドリク帝位を奪ふ(一三二〇)パンダバ インの戦(年一三二〇)アルヌエド(年一三二二)を 敗る○御堂武士團の長モレーパリに於 て發刑。 十一月ルカヤンの戦、スイス兵オストリ ヤ公レオポルトを破る。	

後醍醐				
(光)				
1995	1994	1993	1992	1991
2 乙未	建武 戊申	3 (2) 丙寅	2 (慶正) 甲子	元弘 未辛
王親長成		王親長護		王親邦守
時守				
二月天皇伯耆(遷幸)是月土居得能兩氏親王等池田氏各兵を率て四月高氏親王(尊)五月官軍京師恢復時伏見守時自親(義貞)鎌倉を陥る高時院を設す六月天皇還幸(護良親王)征夷大將軍に任ず				
正月始て檣幣を用ふ是月廿九日改元○二月乾坤通寶を鑄造せんとす○五月一記録所及鎌倉新決斷所等を置く○十一月護良親王流さる				
二月二條道平薨す(年四九)○七月北條時行鎌倉を攻む護良親王(護)○八月或良親王(護良親王)即位○十一月護良親王(護)即位○十二月官軍竹下(敗)赤松則村反す				
高麗				
(待) 王 肅 忠				
4	3	2	1	1
宗 順		宗 寧		宗 文
元至		統元		2
三月高麗の驛女を采るを罷わ○六月高麗を討つ○十一月高麗を罷わ○六月高麗を討つ○十一月高麗を罷わ		三月高麗を討つ○八月高麗を討つ○十一月高麗を討つ		二月高麗を討つ○六月高麗を討つ○八月高麗を討つ○十一月高麗を討つ
1335		1334		1333
イギリス王エドワード二世の皇后イザベラ、ローランドに侵入し王を捕にす。		イギリス王エドワード二世の皇后イザベラ、ローランドに侵入し王を捕にす。		イギリス王エドワード二世の皇后イザベラ、ローランドに侵入し王を捕にす。
二三三五				

後醍醐				
1990	1989	1988	1987	1986
2 午庚	徳元 巳己	3 辰戊	2 卯丁	曆嘉 酉丙
王親邦守				
時守				
正月道平親王(尊)近衛忠房(白)となる○三月春日親王(尊)東大寺大僧正となる○八月經世親王(尊)東大寺大僧正となる○九月世親親王(尊)東大寺大僧正となる				
六月前太政大臣實重薨す(年七二)○八月廿八日(元)○十二月前太政大臣源朝綱薨す(年七二)○是年僧友梅元より歸朝				
十月久明親王(尊)年五三○再び法勝寺へ行幸(前年十月行幸)○十二月法勝寺へ行幸				
正月開白冬平薨す(年五三)○二月道平復開白となり○尊法親王(天台座主)となる○三月興福寺火く、僧圓觀等高時を呪ふ○六月高時の兵兵人安藤季長等の亂を伐ちて克たす、是年六條正澄來る				
高麗				
(元)晉宗、天順帝、明宗、文宗				
17	16	15	14	13
宗 文		宗 明		帝 順 天
順至		2		曆天 和致
三月雲南王亮至報す○五月高麗を討つ○八月高麗を討つ○十一月高麗を討つ		正月明宗和宗の北に即位す○八月明宗を文宗とす○高麗を討つ○十二月高麗を討つ		四月高麗を討つ○七月高麗を討つ○十月高麗を討つ
1330		1329		1328
イギリス王エドワード二世の皇后イザベラ、ローランドに侵入し王を捕にす。		イギリス王エドワード二世の皇后イザベラ、ローランドに侵入し王を捕にす。		イギリス王エドワード二世の皇后イザベラ、ローランドに侵入し王を捕にす。
二三三〇				

二〇〇五 (興國・康永・貞和)後村(九十七代) (光明)尊氏	上村後				
	(明光)				
	2005	2004	2003	2002	2001
	6	5	4	3	2
	(和貞) 酉乙	(3) 申甲	(2) 未癸	(永康) 午壬	(4) 巳辛
	(氏尊)(代一)				
	五月、下野、武直義の弟に、 ○七月、下野、武直義の弟に、 ○七月、下野、武直義の弟に、 ○七月、下野、武直義の弟に、 ○七月、下野、武直義の弟に、 ○七月、下野、武直義の弟に、	二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、	二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、	五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、	五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、
高麗	王穆忠	王穆忠	王穆忠	王穆忠	王穆忠
	1	5	4	3	2
	宗順				
(元)順宗	5	4	3	2	正至
	五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、	正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、	正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、	正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、	四月、師冬、師冬、 ○四月、師冬、師冬、 ○四月、師冬、師冬、 ○四月、師冬、師冬、 ○四月、師冬、師冬、
	1345	1344	1343	1342	1341
一三四五					ブルグニのジ、三世死し、繼承の紛争起る。

二〇〇〇 (建武・暦應)後醍醐(九十六代)後村(九十七代)光明(尊氏)	上村後				
	(明光)(朝北)				
	2000	1999	1998	1997	1996
	國興	4	3	2	延元
	(2) 辰庚	(2) 卯己	(應曆) 寅戊	(4)(武建) 丑丁	子丙
	(氏尊)(代一)				
	二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、	二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、	二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、	二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、	二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、
高麗	王惠忠	王惠忠	王惠忠	王惠忠	王惠忠
	1	8	7	6	5
	宗順				
(元)順宗	6	5	4	3	2
	二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、 ○二月、師冬、師冬、	十月、師冬、師冬、 ○十月、師冬、師冬、 ○十月、師冬、師冬、 ○十月、師冬、師冬、 ○十月、師冬、師冬、	五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、 ○五月、師冬、師冬、	正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、 ○正月、師冬、師冬、	四月、師冬、師冬、 ○四月、師冬、師冬、 ○四月、師冬、師冬、 ○四月、師冬、師冬、 ○四月、師冬、師冬、
	1340	1339	1338	1337	1336
一三四〇	英軍、師冬、師冬、 ○英軍、師冬、師冬、 ○英軍、師冬、師冬、 ○英軍、師冬、師冬、 ○英軍、師冬、師冬、	百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、	百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、	百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、	百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、 ○百年戦争、師冬、師冬、

二〇一五 (正平・文和後村上(九十七代) 崇光・後光殿(尊氏))	上 村 後			
	(殿 光 後)			(光崇)
	2015	2014	2013	2012
10	9	8	7	6
(4) 未 乙	(3) 子 甲	(2) 巳 癸	(和文) 辰 壬	(2) 卯 辛
(氏 尊) (代一)				
正月直冬山名時氏足利高經等入京 ○三月尊氏義隆入京○四月高麗船 高麗船を奪ふ○八月宗親親王兵を 捕縛に起す。	四月親房死す(年六三)邊民高麗船 を奪ふ○十月天皇天野に幸す○十 二月直冬山名時氏等と共に尊氏を 討ちて近江に走らす。	三月直冬直冬西を御す○六月官軍京 に入る○九月尊氏後光殿を奉 じて入京す。	二月尊氏直冬を殺す(年四七)○閏 二月天皇還幸又稱幸す○義興等 直仁親王を賀名生に幽す○六月十 七日後光殿立つ○九月廿七日十 朝は元○十二月直冬歸順す。	二月尊氏直冬和し師直師義等 ○九月石見石見を討す○十一月尊 氏及太子直仁親王を廢す○十月尊 氏天皇北朝の神器を奪む○是年直冬 高麗を侵す。
高麗	王 愍 恭			王定忠
4	3	2	1	3
宗 順				
(元)順宗	15	14	13	12
二月劉福通韓林兒を宋帝と稱す○ 六月朱元璋太平路を取○十一月 容失八都魯大に劉福通を破る○十 二月哈麻托克托を殺す○大丘農司を 置く。	九月托克托に張士誠を撃たしむ○ 十二月帝臨御を内苑に遷す○是年 高麗王僧道照を師とす。	五月張士誠高郵に據り張王と稱す ○十月方國珍を招く○十二月 月ト額粘木兒大に徐壽輝を斬水に 破る○宋元璋兵を滁州に起す。	正月徐壽輝が兵漢陽を陥る○二月 郭子興等兵を起す○三月泰不魯方 州を陥る○十一月星吉戦がす。	五月劉福通及徐壽輝等兵(紅軍)を 起す○十月徐壽輝帝を斬水に斬す。
1355	1354	1353	1352	1351
1三五五	ドイツの僧ペルトル・シワルク火薬を發明 す○リエンチローマに於て暴政を爲しト ス○トルコがボリを略す○歐洲領の始	ヴニス人ガルチニヤ神にジノア人を敗る。	コンスタンチノブル神にジノア人ヴニス人等 と戦ふ。	

二〇一〇 (正平・貞和・觀應後村上(九十七代) 光明・崇光(尊氏))	上 村 後			
	(光 崇)	(明 光)		
	2010	2009	2008	2007
5	4	3	2	平正
(應觀) 寅 庚	(5) 丑 己	(4) 子 戊	(3) 亥 丁	(2) 戌 丙
(氏 尊) (代一)				
○是年直冬高麗を侵す。	○四月吉田兼好死す(年六八)○七 月直冬高麗を敗る○十月足利直冬兵 を九州に擧ぐ○十二月直冬歸順す。	○四月足利直冬長門探題となる○六 月八月尊氏上杉重隆能登山宗を無算 ○九月足利義隆鎌倉倉上り還る。 ○十月足利義隆鎌倉倉上り還る。	正月四條聯合殿・正行殿死す高麗直 吉野行宮を燒く○五月伊達行朝卒 す(年五八)○十月尊氏崇光院を稱す 立す(年五八)○十一月花園法皇崩す 壽五十三。月十一日花園法皇崩す	六月懷良親王に賊軍討伐を圖らし む○七月元帥兼直冬(年六九)○ 十一月風雅集成る○十二月直冬歸 村死す(年五七)。
高麗	王 定 忠			王 穆 忠
2	1	4	3	2
宗 順				
(元)順宗	10	9	8	7
十一月更紗法を定め○十二月方國 珍温州を攻む。	七月托克托相となる○十月皇子に 漢人の文字を習はしむ。	四月帝國子學に臨む○八月咸集卒 す○十一月方國珍の兵起る。	六月馬札兒台を西軍に放つ○九月 鐵木兒塔魯卒す○十月沿江の兵起 る。	五月察合台の神主を竊む○六月汀 州亂る○阿魯圖をむ。
1350	1349	1348	1347	1346
1三五〇	フランスエジン二世(一三五〇)。	ナボリの女王ジアンナ・アヴィニオンを法王に 賣る○チリス四世ブライグに大學を創 立す○ドイツ大學の成立○黒死病ヨーロッパ を擧ぐす(一三五二)。	ドイツ帝チャールズ四世(一三三八)エドワド 三世カレールを取る○ローマに於てリエンチの 革命。	八月廿六日クレシーの戦いイギリス王エドワ ド三世がフランスに上陸しフランス兵を破 る○ダウングラフ・ブルクス・英國を侵し捕はる ○セルヴィヤの王ステファン・ウロシュ帝號を稱 す。

後村上 (嚴光後)				
2025	2024	2023	2022	2021
20	19	18	17	16
(4) 巳乙	(3) 辰甲	(2) 卯癸	(治貞) 寅壬	(安康) 丑辛
(詮義) (代二)				
○正月前關白藤原師光薨す(年六六)	○三月大内弘世義隆に降る○菊池武光弘世を討つ○藤原為朝明新治遺集の節を成す○藤原為朝明新治遺集の節を成す○藤原為朝明新治遺集の節を成す	○五月和泉守の人道治時を討つ○是年山名時氏仁木義長上杉謙元等叛く○七月七日光厳院丹波に崩す(年五十二)	○二月後光厳院京都に遷す○七月細川頼之清氏を讃岐に任ず○斯波義隆將領となる○九月廿三日北條時義元、菊池武光探題斯波氏を討つ	(三月廿九日北朝改元)○八月菊池武光大友少貳兩氏を破る○九月藤原正徳等佐々木秀経同氏を斬る○十月細川清氏關原を破る○十一月京都を収む(三回)○藤原頼朝入京す
王 啓 恭				
14	13	12	11	10
宗 順				
25	24	23	22	21
○三月元の太子大に兵を發し○七月木兒を討つ○十月○八月元太子大に兵を發し○七月木兒を討つ○十月	○二月元太子大に兵を發し○三月木兒を討つ○三月木兒を討つ	○正月元太子大に兵を發し○二月木兒を討つ○三月木兒を討つ	○三月元太子大に兵を發し○四月木兒を討つ○五月木兒を討つ	○八月元太子大に兵を發し○九月木兒を討つ○十月木兒を討つ
1365	1364	1363	1362	1361
○デグレン、カスチル王ペトル兒を伐ちて其前ヘンリーを殺す○ウィーン大學の創立○トルコ帝ムラド一世、トラキヤを略し、都をアドリアノブルに築む	英佛兩軍交戦、互に勝敗あり、佛將デグレン生擒せらる	ジョン二世アルゴンド侯國を子フリアノブルに與ふ○オーストリア家ゲロールを擁護す	イギリスにてフランスの刑律書を英譯す	トルコ帝ムラド一世アドリアノブルを取る○第一ブルグンド侯國を併す

二〇二五 (正平・康安・貞治) 後村上 (九十七代) (後光嚴) (義詮)

高麗

(元) 順宗

一三六五

後村上 (嚴光後)				
2020	2019	2018	2017	2016
15	14	13	12	11
(5) 子庚	(4) 亥己	(3) 戌戊	(2) 酉丁	(文延) 申丙
(詮義) (代二)				
○四月洞院公賢薨す(年七)○時義親王實名生を續く○五月島山國清赤坂城を陥る○楠木正徳金剛山に走る○七月仁木義長關原を破る○十二月藤原頼朝薨す(年八四)	○三月菊池武光島山少貳兩氏を破る○四月新千載集成る○八月藤原親王菊池武光と少貳兩氏を破る○十二月藤原親王菊池武光と少貳兩氏を破る○十二月藤原親王菊池武光と少貳兩氏を破る	○三月藤原親王菊池武光と少貳兩氏を破る○四月新千載集成る○八月藤原親王菊池武光と少貳兩氏を破る○十二月藤原親王菊池武光と少貳兩氏を破る	○二月光嚴崇光兩院及仁親王國宗を廢す○七月藤原親王菊池武光と少貳兩氏を破る○七月藤原親王菊池武光と少貳兩氏を破る	○正月足利高經尊氏に降る○三月元波集成る(是月廿八日北朝改元)○九月尊氏法親王(背通)流罪(一)○(年五九)○十一月宇都宮公綱卒す(年五五)
王 啓 恭				
9	8	7	6	5
宗 順				
20	19	18	17	16
○五月漢主陳友諒其主徐壽輝を采石に賦し自ら帝と稱す○天完亡ぶ○十月二月陽翟王阿黑察帖木兒反す	○三月方國珍合應元の三部を宋元州に附す○九月宋元陳友諒廣慶の二州に移し自ら漢王と稱す	○正月陳友諒安慶を陥る○五月劉福通江寧を陥る○十二月明玉珍成都を陥る○十二月明玉珍成都を陥る	○五月宋元陳友諒等の諸路を陥る○八月張士誠降る○十二月明玉珍成都を陥る○十二月明玉珍成都を陥る	○正月哈麻等伏誅す○二月張士誠平江に降る○三月方國珍降る○七月朱元璋吳國公と稱す
1360	1359	1358	1357	1356
○プレチーの和約(英佛間)佛王ジョン二世釋放さる	フランスに於ける百姓一揆(年)			○九月十九日ボグチエーの戦、イギリスの黒太子エドワードがフランス軍を破り、ジョン二世を擒にす○ドイン帝チールス四世黄金勅書を發布し七人の選擧侯を定む

二〇一〇 (正平・延文) 後村上 (九十七代) (後光嚴) (尊氏・義詮)

高麗

(元) 順宗

一三六〇

山 龜 後				
(松 小 後)			(融 圓 後)	
2045	2044	2043	2042	2041
2	中元	3	2	和弘
(2) 北乙	(德至) 子甲	(3) 癸癸	(2) 戊壬	(德永) 酉辛
(滿 義)			(代三)	
<p>二月廿四日北朝改元○十一月御 合兵小山義政を破る○十二月宗良 親王新羅集を上る○是年改元</p> <p>正月楠木正儀歸順して山名氏清と 戦ふ○四月山名氏清官軍と戦 ふ○楠氏の族多く戦死す○四月十 日後小松院立つ○小山義政足利氏 満と戦ひ敗死す○十月即位段錢を 令す○十一月相國寺上棟す</p> <p>正月義満淳和院學兩院別當を兼 ね氏長者に補し准三宮となる○ 十月夢窓圓通を追して相國寺開山 とす○十二月新後拾遺集成る○是 年親親親王薨す年五十五</p> <p>二月廿七日北朝改元○五月今川 範通卒す(年九〇)○六月重頼元亨 卿書成る○是年僧伽瑠璃の胡惟 庸と謀る○是年僧伽瑠璃に處す ○是年改元</p> <p>三月新田義興義兵を関東に起す○ 七月頼之親王を立つ○八月宗良 親王薨す(年七三)</p>				
高麗				
11	10	9	8	7
祖 太				
18	17	16	15	14
<p>二月徐達卒す○三月進士を選び始 て翰林に入る○九月古州觀る楚王 楨之を平ぐ○十月親王親兵の始○ 十二月福を平ぐ</p> <p>正月湯和倭寇を防ぐ○三月李文忠 卒す料簡條式を頒つ</p> <p>二月天下の學校に士を貢せしむ○ 新羅占城・琉球等五十九國の聯合 を賜ふ</p> <p>閏二月雲南平定○四月綿衣術を置 く○八月料簡を復行す○九月僧を 選びて諸王に侍せしむ○十一月僧 闍大學士を置く</p> <p>正月賦役諸を定む○三月五經四書 大に元方學校に頒つ○十二月僧友徳 南に克つ</p> <p>閏二月雲南平定○四月綿衣術を置 く○八月料簡を復行す○九月僧を 選びて諸王に侍せしむ○十一月僧 闍大學士を置く</p>				
高麗				
6	5	4	3	2
祖 太				
13	12	11	10	9
<p>正月胡惟庸謀反し其黨と共に伏誅 す○八月胡惟庸謀反し其黨と共に伏誅 す○十月末之卒す</p> <p>沐英に姚州番を丁玉に松州番を たしむ○十二月汪廣洋に死を賜ふ</p> <p>正月王子五人を封す○四月元の愛 つぐ○僧宗勳を西域に遣す</p> <p>正月宋濂致仕す○四月鄧愈吐蕃を 平ぐ○七月通政使司を置く○閏史汪 廣洋を復相とす○九月胡惟庸史汪 廣洋を復相とす○十一月鄧愈卒す</p> <p>正月湯和に陸安を賜せしむ○六月 行中書省を改め承宣使司とす○ 互を獻に下す</p>				
高麗				
1385	1384	1383	1382	1381
祖 太				
1380	1379	1378	1377	1376
<p>英王リチャード二世スコットランドを侵す○ポ ルトガルのジン大王(一四三三)即位す</p> <p>ブルグンドのフィリップ・アラントル・アルナト及び フランシスコ・コナを擁護す○ワグリラ死す(二 三四五)</p> <p>イギリス人カレの防戦に於て大砲を用ふ ○英國の宗教改革ホウヰリフを英譯 す</p> <p>フランスの動亂佛兵進入して藩主を復 す○カンガヤ及びパインのルイ大王死 す○ソラアのチャールズとアンジューのルイ一 世とナボリの王位を争ひしがルイ一世死し て亂定まる(一三八四)</p> <p>英國に於けるリチャード一世の反○ゾッパ のチャールズとナボリ女王を併す○イ ギリスに於て金銀兌換律を定む</p> <p>フランスの動亂佛兵進入して藩主を復 す○カンガヤ及びパインのルイ大王死 す○ソラアのチャールズとアンジューのルイ一 世とナボリの王位を争ひしがルイ一世死し て亂定まる(一三八四)</p> <p>ローマ教皇の大分裂(一四一七)セバウジ六世 ローマに選立せられクレメンチス七世アヴニ ンに選立せらる○英人ウイリアム法王の首 位を攻撃す</p> <p>ジノ・艦隊パナ沖にヴァニス艦隊を取 る○二法王相戦ふ</p> <p>法王ルノー及びローマに復讐す○法王クレ リ十一世ウヰリアムを賞む</p> <p>法王クレリ十一世アヴニンの法王任 所たることを發す○英國黒太子死○ス ワビヤ市同盟の成立</p>				
高麗				

二〇四五、(弘和・元中・永徳・至徳)後龜山(九十八代)後圓融・後小松(義満)

高麗

(明)太祖

一三八五

山 龜 後				
(融 圓 後)				
2040	2039	2038	2037	2036
6	5	4	3	2
(2) 申庚	(曆康) 未巳	(4) 午戊	(3) 巳丁	(2) 辰丙
(滿 義)			(代三)	
<p>三月廿一日北朝改元○四月執事 上杉重春氏滿を破る○五月執事 波義將再び重頼を破る○十月 河野通直頼之と戦ひ伊豫に敗死す</p> <p>三月室町花亭成る○四月上杉能 宣(年四六)○七月了俊僧侶私を 遣し鄧慶周と共に高麗に往かしむ ○九月慶長親王薨す○九月等 を破る○是年竹田月慶入明醫を ぶ</p> <p>八月親親親王大内義弘と戦ひ敗績 す○持寺を十利第一とす○高麗使節 末修好禁衛を請ふ</p> <p>正月僧中津等明より歸る○是年新 好を明に通ず、邊民全羅道を侵す</p>				
高麗				
6	5	4	3	2
祖 太				
13	12	11	10	9
<p>正月胡惟庸謀反し其黨と共に伏誅 す○八月胡惟庸謀反し其黨と共に伏誅 す○十月末之卒す</p> <p>沐英に姚州番を丁玉に松州番を たしむ○十二月汪廣洋に死を賜ふ</p> <p>正月王子五人を封す○四月元の愛 つぐ○僧宗勳を西域に遣す</p> <p>正月宋濂致仕す○四月鄧愈吐蕃を 平ぐ○七月通政使司を置く○閏史汪 廣洋を復相とす○九月胡惟庸史汪 廣洋を復相とす○十一月鄧愈卒す</p> <p>正月湯和に陸安を賜せしむ○六月 行中書省を改め承宣使司とす○ 互を獻に下す</p>				
高麗				
1380	1379	1378	1377	1376
祖 太				
1380	1379	1378	1377	1376
<p>英王リチャード二世スコットランドを侵す○ポ ルトガルのジン大王(一四三三)即位す</p> <p>ブルグンドのフィリップ・アラントル・アルナト及び フランシスコ・コナを擁護す○ワグリラ死す(二 三四五)</p> <p>イギリス人カレの防戦に於て大砲を用ふ ○英國の宗教改革ホウヰリフを英譯 す</p> <p>フランスの動亂佛兵進入して藩主を復 す○カンガヤ及びパインのルイ大王死 す○ソラアのチャールズとアンジューのルイ一 世とナボリの王位を争ひしがルイ一世死し て亂定まる(一三八四)</p> <p>英國に於けるリチャード一世の反○ゾッパ のチャールズとナボリ女王を併す○イ ギリスに於て金銀兌換律を定む</p> <p>フランスの動亂佛兵進入して藩主を復 す○カンガヤ及びパインのルイ大王死 す○ソラアのチャールズとアンジューのルイ一 世とナボリの王位を争ひしがルイ一世死し て亂定まる(一三八四)</p> <p>ローマ教皇の大分裂(一四一七)セバウジ六世 ローマに選立せられクレメンチス七世アヴニ ンに選立せらる○英人ウイリアム法王の首 位を攻撃す</p> <p>ジノ・艦隊パナ沖にヴァニス艦隊を取 る○二法王相戦ふ</p> <p>法王ルノー及びローマに復讐す○法王クレ リ十一世ウヰリアムを賞む</p> <p>法王クレリ十一世アヴニンの法王任 所たることを發す○英國黒太子死○ス ワビヤ市同盟の成立</p>				
高麗				

二〇四〇、(天授・永和・康曆)後龜山(九十八代)後圓融(義満)

高麗

(明)太祖

一三八〇

後小松				
2060	2059	2058	2057	2056
7 庚辰	6 己巳	5 戊午	4 丁未	3 丙子
義 (代四)				
二月皇居火く○三月義満が明主に好を通 し書を送る○九月義満が兵部を職する○ 十二月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	二月皇居火く○三月義満が明主に好を通 し書を送る○九月義満が兵部を職する○ 十二月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	二月皇居火く○三月義満が明主に好を通 し書を送る○九月義満が兵部を職する○ 十二月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	二月皇居火く○三月義満が明主に好を通 し書を送る○九月義満が兵部を職する○ 十二月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	二月皇居火く○三月義満が明主に好を通 し書を送る○九月義満が兵部を職する○ 十二月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す
義 (持)				
正月今川範國に駿河河津守職を命ず○二 月義満が足利直冬卒す○五月前關白九條經 義が卒す○九月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	正月今川範國に駿河河津守職を命ず○二 月義満が足利直冬卒す○五月前關白九條經 義が卒す○九月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	正月今川範國に駿河河津守職を命ず○二 月義満が足利直冬卒す○五月前關白九條經 義が卒す○九月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	正月今川範國に駿河河津守職を命ず○二 月義満が足利直冬卒す○五月前關白九條經 義が卒す○九月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	正月今川範國に駿河河津守職を命ず○二 月義満が足利直冬卒す○五月前關白九條經 義が卒す○九月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す
宗 定 祖 太				
2	1	7	6	5
宗 定				
2	1	7	6	5
祖 太				
2	文建	31	30	29
五月帝即位す○六月州縣の元員を 省く○方喜藤原朝臣時頼とよ○七 月周王懐徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	五月帝即位す○六月州縣の元員を 省く○方喜藤原朝臣時頼とよ○七 月周王懐徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	五月帝即位す○六月州縣の元員を 省く○方喜藤原朝臣時頼とよ○七 月周王懐徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	五月帝即位す○六月州縣の元員を 省く○方喜藤原朝臣時頼とよ○七 月周王懐徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	五月帝即位す○六月州縣の元員を 省く○方喜藤原朝臣時頼とよ○七 月周王懐徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る
帝 惠				
2	文建	31	30	29
五月帝即位す○六月州縣の元員を 省く○方喜藤原朝臣時頼とよ○七 月周王懐徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	五月帝即位す○六月州縣の元員を 省く○方喜藤原朝臣時頼とよ○七 月周王懐徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	五月帝即位す○六月州縣の元員を 省く○方喜藤原朝臣時頼とよ○七 月周王懐徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	五月帝即位す○六月州縣の元員を 省く○方喜藤原朝臣時頼とよ○七 月周王懐徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	五月帝即位す○六月州縣の元員を 省く○方喜藤原朝臣時頼とよ○七 月周王懐徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る
朝 鮮				
(明)太祖、惠帝				
1400	1399	1398	1397	1396
九月二十八日三ツボリの戦、バジリド一世 がカンガリヤ王シモンドを破る	九月二十八日三ツボリの戦、バジリド一世 がカンガリヤ王シモンドを破る	九月二十八日三ツボリの戦、バジリド一世 がカンガリヤ王シモンドを破る	九月二十八日三ツボリの戦、バジリド一世 がカンガリヤ王シモンドを破る	九月二十八日三ツボリの戦、バジリド一世 がカンガリヤ王シモンドを破る
一四〇〇				

後小松				
2065	2064	2063	2062	2061
12 乙酉	11 甲申	10 癸未	9 壬午	8 辛巳
義 (代四)				
二月皇居火く○三月義満が明主に好を通 し書を送る○九月義満が兵部を職する○ 十二月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	二月皇居火く○三月義満が明主に好を通 し書を送る○九月義満が兵部を職する○ 十二月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	二月皇居火く○三月義満が明主に好を通 し書を送る○九月義満が兵部を職する○ 十二月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	二月皇居火く○三月義満が明主に好を通 し書を送る○九月義満が兵部を職する○ 十二月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	二月皇居火く○三月義満が明主に好を通 し書を送る○九月義満が兵部を職する○ 十二月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す
義 (持)				
正月今川範國に駿河河津守職を命ず○二 月義満が足利直冬卒す○五月前關白九條經 義が卒す○九月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	正月今川範國に駿河河津守職を命ず○二 月義満が足利直冬卒す○五月前關白九條經 義が卒す○九月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	正月今川範國に駿河河津守職を命ず○二 月義満が足利直冬卒す○五月前關白九條經 義が卒す○九月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	正月今川範國に駿河河津守職を命ず○二 月義満が足利直冬卒す○五月前關白九條經 義が卒す○九月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す	正月今川範國に駿河河津守職を命ず○二 月義満が足利直冬卒す○五月前關白九條經 義が卒す○九月義満が○(十六)○是年明の遷民を 送還す
宗 太				
5	4	3	2	1
宗 太				
5	4	3	2	1
祖 成 帝 惠				
3	2	樂永	4	3
三月唐王の軍を次河に破る○ 破りて之を擒む○八月盛唐 王孫王徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	三月唐王の軍を次河に破る○ 破りて之を擒む○八月盛唐 王孫王徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	三月唐王の軍を次河に破る○ 破りて之を擒む○八月盛唐 王孫王徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	三月唐王の軍を次河に破る○ 破りて之を擒む○八月盛唐 王孫王徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	三月唐王の軍を次河に破る○ 破りて之を擒む○八月盛唐 王孫王徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る
帝 惠				
3	2	樂永	4	3
三月唐王の軍を次河に破る○ 破りて之を擒む○八月盛唐 王孫王徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	三月唐王の軍を次河に破る○ 破りて之を擒む○八月盛唐 王孫王徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	三月唐王の軍を次河に破る○ 破りて之を擒む○八月盛唐 王孫王徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	三月唐王の軍を次河に破る○ 破りて之を擒む○八月盛唐 王孫王徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	三月唐王の軍を次河に破る○ 破りて之を擒む○八月盛唐 王孫王徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る
朝 鮮				
(明)惠帝、成祖				
1405	1404	1403	1402	1401
三月唐王の軍を次河に破る○ 破りて之を擒む○八月盛唐 王孫王徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	三月唐王の軍を次河に破る○ 破りて之を擒む○八月盛唐 王孫王徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	三月唐王の軍を次河に破る○ 破りて之を擒む○八月盛唐 王孫王徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	三月唐王の軍を次河に破る○ 破りて之を擒む○八月盛唐 王孫王徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る	三月唐王の軍を次河に破る○ 破りて之を擒む○八月盛唐 王孫王徳を○朝野僧道徳亂 を作し太祖成興に奔る
一四〇五				

Table for page 229 with columns for 光, 稱, 松小後, and rows for years 2075, 2074, 2073, 2072, 2071. Includes historical notes and dates.

Table for page 228 with columns for 松小後 and rows for years 2070, 2069, 2068, 2067, 2066. Includes historical notes and dates.

二〇八五(應永)稱光(百代)(義持・義量・義持)	光 稱				
	2085	2084	2083	2082	2081
	32 巳乙	31 辰甲	30 卯癸	29 寅壬	28 丑辛
	持義		持義 (代四)		
二月將軍義隆卒(年一九)〇四月貞成親王宣下〇六月天皇(尊法)を召す、上皇之を止む〇九月大友孝親死す(年三二)。	二月京都鎌倉和議〇四月開白滿放歸し二條持基代る〇六月興福寺東大寺と開ふ〇八月つぎ持氏武府より歸る〇是年飢疫人多く死し往々塚村無人に至る。	三月義持將軍職を辭し義量之に代る〇五月命ヲ〇十一月上皇義持室町第に幸す。	五月義持大將軍を朝鮮に求む〇七月十五日後進山法皇崩す七十五、建武式目追加十一條を下す〇閏十月持氏佐竹上總入道を殺す〇是年明使を遣す大内盛見使を朝鮮に遣す。	八月島山滿家督領となる〇九月持氏武田信長を甲斐に討す〇十一月上杉房方卒す(年五五)〇是年邊氏明を侵す。	
朝鮮	宗 世				
	7	6	5	4	3
(明)成祖、仁宗	宗 成				
	宗 仁	22	21	20	19
六月宣宗即位〇閏六月楊暉入關す、科擧法を更定す〇八月遼撫官を置く。	七月帝北遷中に殞す〇八月太子高麗即位〇三公孤官を復置す〇九月、南京守備を置く〇十月賢才を擧ぐ。	五月孟賁等逆を謀り誅に伏す〇七月十月也先土于來降し師を班す。	正月李彬卒す〇三月阿魯台入寇す、帝親征し七月大に之を破る〇八月、和運る〇十月天下の倉儲を覈せしむ〇是年朝鮮太宗卒す。	正月、京師を南京とし北京を京師とし北京に遷都す、鄭和復南洋に便す〇四月李時勉を劾し下す使を分遣し天下の軍民を安撫せしむ。	
	1425	1424	1423	1422	1421
東ロー帝ジ・シパレオログスの即位。	フス嵐の主將ジスカ死し、プロコピウス大之に代はり其一派タリ城の主將となる〇偏法王クレメンヌ八世選立。	ドイツ帝ジギスムント、ウチン家のフレデリクにサクソニア選帝侯國を授く。	イギリス王ヘンリー六世即位、ロアル河以北を領し、フランス王と稱す〇フランス王シャルル七世即位、ロアル河以南を領するのみに〇トルコ帝ムラト二世コンスタンチノールを圍む。		

二〇八〇(應永)稱光(百代)(義持)	光 稱				
	2080	2079	2078	2077	2076
	27 子庚	26 丑己	25 戌戊	24 酉丁	23 申丙
	持義		持義 (代四)		
八月今川貞世了(年九六)〇十月義持、醫者高天を流し、之を殺す〇是年天下凶飢、鎌倉義隆使を朝鮮に遣す。	正月山内憲實鎌倉執事となる〇六月蒙古朝群臣對馬に來り、鎌倉義隆之を破る〇七月明使呂淵來り、幕府諭して其來聘を絶つ〇八月義持内大臣を辭す。	正月鎌倉執事憲基卒す(年一二七)將軍義持弟義朝を殺す(年一二五)〇五月足利滿義死す(年一〇)〇八月新波義重死す(年四八)〇十一月開白一條經嗣死す(年六一)〇十二月九條滿教開白〇是年越前川義俊筑紫探題となる。	正月氏齊滿重等敗死、持氏鎌倉を復す〇二月武田信濃自殺す〇春邊氏明の平陽等を攻む〇四月鎌倉執事山内憲基職を辭し六月復職す。	五月邊氏明境を犯す〇八月大懸氏憲持等の叔父滿隆等に反を勤めて兵を起す、綱秀の亂〇十月氏齊等鎌倉府を圍む〇十二月鎌倉執事菅領持氏箱根に通る。	
朝鮮	宗 世				
	2	1	18	17	16
(明)成祖	宗 成				
	18	17	16	15	14
二月秋婦唐景兒亂を作す之を討す〇十月李彬黎利を老婦に破る。	六月劉江倭寇を擊破す〇七月鄭和還る〇十二月死刑を償ましむ。	正月交趾復亂る〇五月胡廣卒す、重修太祖實錄成る。	二月谷王璉を廢す李彬交趾を襲す〇三月漢王高煦を徙す〇十一月北京に幸す、皇太子に監國せしむ。	三月阿魯台衛拉特を破る〇十月帝、京師に歸る〇十一月張輔を召還す。	
	1420	1419	1418	1417	1416
トリアの構和、英王ヘンリー五世佛王シャルス六世の王女と婚し、佛國の獨政及繼承者となる。	フス嵐の亂、一四三六ジスカ將たり、ナラドに起る〇ポルトガル人マテイラ島に到る。	コンスタンツスの宗教會議閉會〇パリに於てアルマニク黨廢せらる。	オレドカスルの裁判〇コンスタンツスの宗教會議、マルチン五世を選立す。	ブラグのジロームの裁判。	

二〇九五(永享)後花園(百一代)(義教)	園花後				
	2095	2094	2093	2092	2091
	7 卯乙	6 寅甲	5 丑癸	4 子壬	3 亥辛
	教 義 (代六)				
	六月河野通久、西に戦死(年二五)〇七月、僧を遣む。〇十月、貞成親王、古今著聞集を撰ず。	正月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇二月、貞成親王、明徳記を撰ず。〇三月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇四月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇五月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇六月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇七月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇八月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇九月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇十月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇十一月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇十二月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)	正月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇二月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇三月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇四月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇五月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇六月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇七月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇八月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇九月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇十月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇十一月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)〇十二月、藤原朝経、少貳頼房と戦ひ、敗死す(年四五)	三月、多武峰僧徒、大和小川、氏と合戦。〇六月、大内盛見、肥前に戦死す。〇八月、持氏、始て永享の號を用ふ。	三月、多武峰僧徒、大和小川、氏と合戦。〇六月、大内盛見、肥前に戦死す。〇八月、持氏、始て永享の號を用ふ。
朝鮮	宗 世				
	17	16	15	14	13
	宗 宣				
(明)宣宗	10	9	8	7	6
	正月、帝即位す。揚子奇揚、榮政を輔く。〇二月、揚子奇揚、榮政を輔く。〇三月、揚子奇揚、榮政を輔く。〇四月、揚子奇揚、榮政を輔く。〇五月、揚子奇揚、榮政を輔く。〇六月、揚子奇揚、榮政を輔く。〇七月、揚子奇揚、榮政を輔く。〇八月、揚子奇揚、榮政を輔く。〇九月、揚子奇揚、榮政を輔く。〇十月、揚子奇揚、榮政を輔く。〇十一月、揚子奇揚、榮政を輔く。〇十二月、揚子奇揚、榮政を輔く。	四月、安南の黎利卒す。〇八月、衛拉特、の脱阿魯台を殺す。〇九月、帝北邊、を遊る。〇宣徳金を鑄る。	三月、始て進士を禮部に登す。〇六月、閩早の詩を法す。	六月、天下府州、會を修む。宣徳を、作り、百官を戒む。〇八月、非勝の者、の罪を宥す。〇州府に、濟農倉を設く。	六月、黎利に安南國事を、權奪せしむ。〇七月、帝、徵行す。〇十二月、金幼孜卒す。
一四三五	1435	1434	1433	1432	1431
	コロンパス生る(一説一四三七年頃、一五六死。	パインポイントの戦、ポロリカリスチン、威に、敗られ、主將、コロコリス、大、及び、プロ、ヒ、ウス、小、殺、さ、る。	ポルトガル王、王宮を、コンブラ、上、リスボンに、移す。〇パールの、宗、教、會、議、を、開、く。〇リス、チ、ン、派、と、妥、協、す。	ポルトガル人、アンゾール、を取る。	五月、イギリス人、ジョン、カ、ル、グ、を、見、殺、す。〇パ、ールの、宗、教、會、議、を、開、く。〇リス、チ、ン、派、に、於、ける、フ、ス、黨、の、勝利。

二〇九〇(應永・正長・永享)稱光(百代)後花園(百一代)(義持・義教)	園花後				
	2090	2089	2088	2087	2086
	2 戌庚	享永 百己	長正 申戊	34 未丁	33 午丙
	教 義 (代六)				
	二月、幕府小倉官の御用途を定む。〇九月、洛の中、に、酒、屋、土、の、事、を、令、す。〇十一月、僧、侶、の、價、法、を、定、む。〇閏、十一月、加、賀、白、山、僧、徒、南、禪、寺、に、亂、入、す。〇翌、月、僧、徒、多、く、誅、せ、ら、る。	三月、義教、將軍任、〇七月、細川、持、元、卒、す(年三二)〇八月、將軍任、〇九月、細川、持、元、卒、す(年三二)〇十月、將軍任、〇十一月、細川、持、元、卒、す(年三二)〇十二月、將軍任、〇一月、細川、持、元、卒、す(年三二)〇二月、將軍任、〇三月、細川、持、元、卒、す(年三二)〇四月、將軍任、〇五月、細川、持、元、卒、す(年三二)〇六月、將軍任、〇七月、細川、持、元、卒、す(年三二)〇八月、將軍任、〇九月、細川、持、元、卒、す(年三二)〇十月、將軍任、〇十一月、細川、持、元、卒、す(年三二)〇十二月、將軍任、〇一月、細川、持、元、卒、す(年三二)	七月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇九月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇十月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇十一月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇十二月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇一月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇二月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇三月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇四月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇五月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇六月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇七月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇八月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇九月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇十月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇十一月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇十二月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)	七月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇九月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇十月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇十一月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇十二月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇一月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇二月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇三月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇四月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇五月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇六月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇七月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇八月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇九月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇十月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇十一月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)〇十二月、新波、滿、輝、卒、す(年五二)	三月、義持、使、を、高、麗、に、遣、し、大、藏、經、を、求、む。〇六月、千、葉、滿、輝、卒、す(年六四)〇八月、持、元、再、び、武、田、信、長、を、伐、ち、之、を、降、す。〇十月、細、川、持、元、卒、す(年四九)〇大、内、盛、見、少、貳、頼、房、を、破、る。
朝鮮	宗 世				
	12	11	10	9	8
	宗 宣				
(明)宣宗	5	4	3	2	德宣
	正月、夏、原、吉、卒、す。〇二月、賀、正、の、詔、を、下、す。〇十月、帝、洗、馬、林、に、遊、を、開、す。〇朝、野、五、禮、儀、を、修、む。	七月、始て、大臣に、禮、儀、を、經、略、せ、し、む。〇八月、帝、巡、遊、し、鳥、海、の、徒、を、破、る。〇九月、帝、巡、遊、し、鳥、海、の、徒、を、破、る。〇十月、帝、巡、遊、し、鳥、海、の、徒、を、破、る。〇十一月、帝、巡、遊、し、鳥、海、の、徒、を、破、る。〇十二月、帝、巡、遊、し、鳥、海、の、徒、を、破、る。	二月、都、を、太子とす。帝、訓、戒、二、十、五、を、作、る。〇七月、順、佐、右、衛、尉、史、と、な、る。〇八月、帝、巡、遊、し、鳥、海、の、徒、を、破、る。〇九月、帝、巡、遊、し、鳥、海、の、徒、を、破、る。〇十月、帝、巡、遊、し、鳥、海、の、徒、を、破、る。〇十一月、帝、巡、遊、し、鳥、海、の、徒、を、破、る。〇十二月、帝、巡、遊、し、鳥、海、の、徒、を、破、る。	四月、晉、王、濟、熾、を、殺、す。〇十月、王、通、交、盟、を、棄、て、黎、利、と、盟、ひ、て、還、る。〇十一月、月、黎、利、を、放、し、交、盟、布、政、司、を、罷、む。〇朝、野、加、修、禮、儀、卒、す。	四月、王、通、に、黎、利、を、任、せ、し、む。〇七月、内、書、を、立、つ。〇八月、漢、王、高、麗、報、す。〇九月、帝、親、征、之、を、降、す。〇十月、馬、兒、單、入、貢、す。
一四三〇	1430	1429	1428	1427	1426
	去、年、上、り、フ、ス、黨、を、ク、ソ、ニ、ヤ、フ、ラ、ン、コ、ニ、ヤ、及、び、ガ、ビ、リ、ヤ、を、降、す。	オ、ル、レ、ヤ、ン、の、少、女、セ、ン、テ、ラ、グ、を、イ、ギ、ス、軍、を、破、り、オ、ル、レ、ヤ、ン、の、團、を、解、く。〇四月、二、十、九、日、に、イ、ギ、ス、軍、を、破、り、オ、ル、レ、ヤ、ン、の、團、を、解、く。〇五月、イ、ギ、ス、軍、を、破、り、オ、ル、レ、ヤ、ン、の、團、を、解、く。〇六月、イ、ギ、ス、軍、を、破、り、オ、ル、レ、ヤ、ン、の、團、を、解、く。〇七月、イ、ギ、ス、軍、を、破、り、オ、ル、レ、ヤ、ン、の、團、を、解、く。〇八月、イ、ギ、ス、軍、を、破、り、オ、ル、レ、ヤ、ン、の、團、を、解、く。〇九月、イ、ギ、ス、軍、を、破、り、オ、ル、レ、ヤ、ン、の、團、を、解、く。〇十月、イ、ギ、ス、軍、を、破、り、オ、ル、レ、ヤ、ン、の、團、を、解、く。〇十一月、イ、ギ、ス、軍、を、破、り、オ、ル、レ、ヤ、ン、の、團、を、解、く。〇十二月、イ、ギ、ス、軍、を、破、り、オ、ル、レ、ヤ、ン、の、團、を、解、く。	英、軍、オ、ル、レ、ヤ、ン、を、攻、め、取、つ、フ、ラ、ン、ス、派、に、領、す。	ミ、エ、ス、に、於、ける、フ、ス、黨、の、勝利。	ア、ウ、シ、グ、に、於、ける、フ、ス、黨、の、勝利。

二一〇五 〔義勝・義政〕 〔嘉吉・文安〕 〔後花園(百一代)〕	園花後				
	2105	2104	2103	2102	2101
	2 丑乙	安文 子甲	3 寅丙	2 戌壬	吉嘉 酉辛
	政 義 (代八)		勝 義 (代七)		
	三月深淵川滿州卒す年七十五〇四月細川勝元嘉吉持通に代りて管領となる〇九月閏川台二條持基卒す年六十六〇是年宗義宗義を朝鮮に約す	二月五日改元〇五月美濃近江亂る〇八月楠原光等吉野に歸る〇是年宗義宗義を朝鮮に遣し、船四隻を遣るを約す	六月朝鮮使者來る〇七月將軍義勝卒す年一〇義政家督をつぎ〇九月願禁中に入りて放火し、聖寶劍を奪去す〇義政給侍と義勝、義政を請ひて俘を返し宗義宗義と義勝五十隻を約す	二月幕府遣月使を遣す〇六月島山持國管領となる、幕府遣使を遣す〇八月細川持之、年四三、小笠原政康(年六九)各卒す〇十一月義勝任將軍	二月十七日改元〇四月幕府琉球を島津氏に屬す、諸藩諸城を拔く、翌月春王女王を新る〇六月赤松満朝、義政を討つ、幕府義勝を迎ふ〇九月山名持豐、滿朝を討つ〇閏九月幕府徳政帳目を定む
	朝鮮 世 宗 英				
	27	26	25	24	23
	宗 英				
	10	9	8	7	6
	正月王永王親が罪惡を言ひ、廢せらる〇四月天下學校に附學生を置く〇十月苗粟高殿入閣し、附等と稱する	正月島津海を撃つ〇三月島津士奇卒す〇四月陳備入閣機務を預る〇八月脱獄死し、子也先つぎ自ら太師と稱す	正月王直吏部尚書となる〇五月復羅川壘を伐つ〇六月太監王振、劉球を殺し、薛宣を獻じ下す	六月熊安を從姫に備ふ〇十一月朔抄特入買す	正月蔣貴王親に頼川壘忠任を伐たしむ〇三月子謙を獻じ下す〇十月二月思任、益童に遁走す
	1445	1444	1443	1442	1441
	ポルトガル人デニス・サ・ズ・バルデスを送回す	トルコ帝ムラド二世ハンガリー軍をウラルに敗る〇ポルトガル人アフリカの黒奴買込に従ふ	スキャンデルベグアルバニア人をしてトルコに反せしむ	アラゴン王アルフォンソ五世、敵手アンジューのレネを斥けて、ナポリ王國の主となる	ポルトガル人黒奴貿易を始め
	一四四五				

二一〇〇 〔永享〕 〔後花園(百一代)〕 〔義教〕	園花後				
	2100	2099	2098	2097	2096
	12 申庚	11 未己	10 午戊	9 巳丁	8 辰丙
	教 義 (代六)				
	二月持氏父子自殺す〇三月琉球王奉貢〇四月邊氏明の浙東に歸りて出家す〇十一月或は六月朝野實戰を第浦方に闘りて出家す〇十二月朝野使高徳宗來聘す	二月持氏先例に従はずして子義久に加す〇八月上杉謙吉上野に赴く、持氏遺言を討たしむ、種原雅世教を奉じて新羅古今集を撰す(朝野の終、幕府持氏を討つ〇十一月持氏大敗、朝野〇是年三十三間堂を造る	三月義教諸將を遣り多武峰を攻む〇六月持氏上杉謙吉と不和〇八月持氏の族兵を河内に起す〇十月天童義教の館に奉す、幕府實信に討つ〇十一月以上宗義を討つを命ず	三月義教諸將を遣り多武峰を攻む〇六月持氏上杉謙吉と不和〇八月持氏の族兵を河内に起す〇十月天童義教の館に奉す、幕府實信に討つ〇十一月以上宗義を討つを命ず	五月幕府實信實令を下す、僧徒女樂樂を觀るを禁ず〇六月九州平定、僧中實明より歸る〇是年備前國に遊ぶ
	朝鮮 世 宗 英				
	22	21	20	19	18
	宗 英				
	5	4	3	2	統正
	正月黃龍卒す〇六月僧道二萬餘人を遣す〇七月楊榮卒す〇十一月月河の僧道行、鮮文帝と偏稱し、韓へられ、獻死す	三月慈王、貴妃を遣す、沐晟軍に卒す〇五月羅川の政、思任を討つ〇朝野、朝野式を頒つ	四月大同馬市を設け、衛拉特と互市す〇十一月通逃工匠四千餘人を捕ふ	五月王親に甘肅の邊務を經理せしむ〇是年阿爾台脱脫不花に殺さる〇朝鮮始て北邊大鐵を置く	五月始て提督學校官を置く〇七月寧賢の後裔を復す〇九月寧利の子、寧を安南國王とす
	1440	1439	1438	1437	1436
	ドイツ帝フレデリック三世(一四四三)	フランスの宗教會議、ギリヤローマ二教會の合一を布告す〇フランス國會常備兵の設置を決す	ドイツ帝アルバート二世即位、爾後ハプスブルグ王朝を續す(一八六〇)是後、グーテンベルグ活字印刷を創む	シモント帝死す〇スコットランドのジェームス一世、試せられ、ジェームス一世、嗣位〇法王ユージン四世、パルチザン軍の解散を命ず	フランス人ガリーを復す〇イタリーの鉄約、フランスと皇帝シモントとの和成り、帝はホヘミヤ王たることを承認せらる
	一四四〇				

後花園				
2110	2109	2108	2107	2106
2 午庚	3 辰甲	5 辰戊	4 卯丁	3 寅丙
政 義 (代八)				
四月成氏... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	正月... 二月... 三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	正月... 二月... 三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	正月... 二月... 三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...
宗 世				
32	31	30	29	28
宗 景 英				
泰景	14	13	12	11
三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...
1450	1449	1448	1447	1446
イギリスに於ける...	フランス人...		ミランの...	

二二〇(文安・寶徳)後花園(百一代)(義政)

朝鮮

(明)英宗、景宗

一四五〇

後花園				
2115	2114	2113	2112	2111
3 亥乙	3 戌甲	2 酉癸	2 申壬	3 未辛
政 義 (代八)				
七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	正月... 二月... 三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	正月... 二月... 三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	正月... 二月... 三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	正月... 二月... 三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...
宗 端 文				
3	2	1	2	1
宗 景				
6	5	4	3	2
四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...	四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...
1455	1454	1453	1452	1451
イギリスに於ける...	ヨーク...	東ローマ...	スコットランド...	佛軍英軍...

二二五(寶徳・享徳)後花園(百一代)

朝鮮

(明)景宗

一四五五

二二二五 後土御門(百二代)	園花後				
	2125	2124	2123	2122	2121
	6 酉乙	5 申甲	4 未癸	3 午壬	2 巳辛
	政義 (代八)				
五月幕府遣明使文を備前國に作らしむ○九月大内教弘卒○十一月武田信繁卒○年七	四月世宗阿爾達魯斡を札河原に興行す○七月十六日世宗阿爾達魯斡を札河原に興行す○七月十六日世宗阿爾達魯斡を札河原に興行す○七月十六日世宗阿爾達魯斡を札河原に興行す	四月二條持通三座開白と名を義就吉野に走る○六月義就吉野に敗走す○十二月義就吉野に敗走す○十二月義就吉野に敗走す	二月幕府書を朝鮮に遣す○五月島山政長義就を全胎寺に攻めて之を殺す○十月伊達成宗三萬匹を幕府に進む幕府防戦を請ふ○名に命ず○是年斯波義隆好を朝鮮に遣す	去冬以來是年夏に及び人疫に苦み戸數を充つ○正月幕府山合戦○六月大和弘川合戦○十一月幕府天龍寺僧の堂宇造営費を朝鮮に募るを許す○十二月山合戦幕府書を上杉房定に與へて成氏討しむ	
朝鮮	祖世				
	10	9	8	7	6
	宗英 (重)				
	4	3	2	順天	7
(明)英宗、憲宗	二月石亨反し從子石彪と共に謀る○八月石亨反し從子石彪と共に謀る○八月石亨反し從子石彪と共に謀る	正月禮部郎中李承燾に遣す○石彪等之を破す○十月石彪十月石亨各謀る	四月復還撫官を置く○八月大明一統志を修めしむ○朝鮮國朝貢を撰す	正月上皇復位し許彬評理俱に撰務に預る○于王交殺さる○二月景泰帝崩○三月六月神宗致仕す	七月木工副評石工評評の二人工部の苗を破る帝崩す
	1465	1464	1463	1462	1461
一四六五	前英王ヘンリー六世が獄に拘せらるる○佛王ルイ九世と公普同盟との戦			ロシア帝イワン四世(大帝)即位○トルコ人ボスニアを略す○1462	イギリス王エドワード四世即位、ヨーク王領一四八色の軍○正月セントパウルスの戦、ヨーク家の敗北○三月廿九日タウテンの戦、ラカスター家の敗北○トルコトラベズス帝國を破す

二二二〇 長祿・寛正(後花園(百一代))	園花後				
	2120	2119	2118	2117	2116
	正寛 長庚	3 卯己	2 寅戊	祿長 長丁	2 子丙
	政義 (代八)				
二月帝時を義政に賜ふ○八月備前守を遣明使とす○十月義政長と取ひ改む○十二月朝野に遷す○是年島山義隆斯波義隆好を朝鮮に遣す	五月東福寺僧正義就卒(年七九)○八月入京の七路に開を罷き開院を神宮造営費に充つ○十月幕府所寄運移の費を五山の僧徒に課す○十一月貨物土倉利平の事を令丈徳政糾起	三月幕府尼寺禁法條件を令す○八月神皇入路○十二月幕府書を功功に與ふ○是年京師山名兩氏使を朝鮮に遣す義政大軍を朝鮮に求む	四月本田道灌江口城を築く○六月畿川戦開東探題となる○九月廿八日改元○十月南方解起南都府兵録起○十一月赤松氏家の人等吉野にて南宮打取足利政知を關東の主とす(堀越公方)	正月備前守多成氏に賜す○七月島原藩成○八月後崇光上皇貞成崩○是年幕府使を朝鮮に遣す佐藤等諸氏亦朝鮮に約して遣船を出す備前天満細段を撰す	
朝鮮	祖世				
	5	4	3	2	1
	宗英 (重)				
	4	3	2	順天	7
(明)景宗、英宗	二月石亨反し從子石彪と共に謀る○八月石亨反し從子石彪と共に謀る○八月石亨反し從子石彪と共に謀る	正月禮部郎中李承燾に遣す○石彪等之を破す○十月石彪十月石亨各謀る	四月復還撫官を置く○八月大明一統志を修めしむ○朝鮮國朝貢を撰す	正月上皇復位し許彬評理俱に撰務に預る○于王交殺さる○二月景泰帝崩○三月六月神宗致仕す	七月木工副評石工評評の二人工部の苗を破る帝崩す
	1460	1459	1458	1457	1456
一四六〇	七月十日ノイザンブンの戦、ランカスター家の敗北○十二月二十日、バードの戦、ヨーク家の敗北○トルコ人殆どシリヤの全土を領す○ポルトガル王子、ヘンリー死す(二三四生)				ハンガリー王フアンヤ、トルコをベルグラードに敗る○トルコアラスを破す。ベルグラードに敗る

門御土後				
2135	2134	2133	2132	2131
7 未乙	6 午甲	5 巳癸	4 辰壬	3 卯辛
義 (代九)		政 (代八)		
八月、節會除月再興。○五月、大内政弘大和南井等の衆と南都にて合戦す。○六月、南都合戦。○八月、義政、明に銅鏡勳符及書物を求む。	四月、山名政實、細川元と和す。○九月、幕府使を朝鮮に遣し、明の勅令符を求む。○十二月、幕府使を朝鮮に遣し、明の勅令符を求む。○十二月、幕府使冬ノに地盤し、神社佛閣及屋舎等、頗多し。	正月、伊勢貞親卒す。○年七十五。○三月、山名宗全卒す。○年七十四。○五月、僧道深、和歌の興義を宗全に傳ふ。○十二月、義尚將軍となる。九歳。	二月、京都、密賊蜂起。○三月、成氏古賀城を收復す。○八月、山名宗全、隱居。○十月、使を朝鮮に遣す。○十一月、前關白、關白所平茶民にて死す。年六十二。	正月、後花園法皇を茶色し奉る。○三月、伊勢國司北畠具満、卒す。○年四十九。○山内親定の兵古河成氏を三壘に破る。○五月、朝倉政景、越前守護となる。○六月、成氏古河を逐て、千葉に走る。
朝鮮				
宗 成				
6	5	4	3	2
宗 憲				
11	10	9	8	7
三月、彰時卒す。○六月、皇子母妃氏暴死す。○十月、秘禮を立てて、皇太子とす。	正月、王冠をして、延綏甘肅夏の三邊を繼せしむ。○十月、探金をヤむ。○十二月、探金をヤむ。	正月、土魯番哈密に據る。○四月、武臣の討討を関す。○九月、王冠遷遷を破る。○討討を関す。	五月、占城使を遣し、難を告ぐ。○十一月、荆襄の賊平く、流民の復業する。百四十餘萬人。	正月、始めて漕粟長運法を定む。○十一月、秘禮を立てて、太子とす。○置人沈周は此頃の人。
(明)憲宗				
1475	1474	1473	1472	1471
エドワード四世、フランスに遣征し、ヤがて和す。○チャールズ五世、ロートリンゲンを占領す。○トルコ、クリムを取る。○ミンラン、生る。○二五、六、四、死。	イサベラ及びフェルナンド共に、カスチラの王位に登る。	ルイ十一世、諸侯と戦つて、諸侯を破る。○アルマニエ、家及び其他の諸家滅亡す。○	チャールズ五世、勇闘ノルマンシーを踐踏す。	英王エドワード四世、再びイングランドに入る。○ランカスター家の軍、北ワイルド、伯殺さる。○ヘンリー四世、死す。
一四七五				

門御土後				
2130	2129	2128	2127	2126
2 寅庚	明文 丑己	2 子戊	仁應 亥丁	正文 戌丙
政		義 (代八)		
正月、島津忠通卒す。○年六十八。○三月、吉野朝の遺臣、起す。○八月、二條政綱、關白となる。○十月、吉野朝の遺臣、首領日尊、殺さる。是月、廿七日、後花園法皇、皇弟、第に崩す。年五十二。	正月、義政、義尚を嗣とす。○三月、細川勝元の兵、山名宗全を芝罘の營に破る。○五月、廿八日、政元、○此頃、道家志野宗信、赤野嶺を創む。	七月、勝元、復讐領。○十一月、勝元、義政に就て、京を出て、しむ。宗全之を迎ふ。○是年、織工、手を白雲の原野に占む。且之より、新在家の織物、出づ。○和野、天竺寺、兵隊に籠る。一條、兼良以下、亂を避け、四方に流散す。	正月、斯波、細川、長代、代て、管領となる。○三月、五日、政元、細川、勝元、義政、を修む。○七月、細川、山名、明氏、大に、京師に、敗る。○八月、天上、皇親、を、擁し、至町、第に、幸す。○十月、兩軍、相國、寺門、前、に、戦ふ。○是年、宗、貞、船、七隻、を、朝鮮、に出す。僧、雪、月、明、に、赴く。	二月、廿八日、改元。○三月、上杉、憲實、同、房、願、卒す。○年、三十二。○四月、斯波、義、隆、家、督、を、争ふ。○八月、琉球、入貢の、期を、定む。○十二月、義、隆、入、京す。
朝鮮				
宗 成				
1	1	13	12	11
宗 憲				
6	5	4	3	2
二月、使を遣し、州部を分遣せしむ。○王冠、毛里、驛を、破る。○朝鮮、大興を、願つ。○神、可汗となる。○朝鮮、大興を、願つ。	五月、萬安、機務を、預る。○八月、約定之卒す。○十一月、韓、嶺を、起し、兩、威に、應ずせしむ。	三月、勳成、民田を、請ふを、禁ず。○四月、陳、文、卒す。○六月、開城の、音、復、反し、十一月、伏、誅す。	二月、毛里、驛、三たび、上、書し、入貢を、請ふ。○三月、商、賈、復、入、關す。○八月、江西、督、賦、官を、増、置す。	三月、李、景、濤、州、苗を、破る。○十二月、李、賢、卒し、劉、廷、之、人、關す。
(明)憲宗				
1470	1469	1468	1467	1466
ウルウ、ダ、伯、イングランドに、上、陵、前、王、ヘンリー、六世の、幽、囚を、解、きて、王位に、復、せしむ。エドワード、四世、死す。	ヴスココ、ガマ、生る。○二五、四、死。○アラ、ジ、王子、フル、ザ、ン、ド、カ、ス、チ、ラの、王女、イ、サ、ベ、ラと、婚す。○ロ、シ、ヤ、イ、ン、カ、ザ、ンを、征、服す。	佛王、ルイ、十一世、ブル、グ、ン、ド、公、チャ、ール、ス、勇、闘と、ペ、ロ、ン、ヌに、留、す。	チャ、ール、ス、(勇、闘)父に、嗣、ぎ、て、ブル、グ、ン、ド、公と、なる。	ドイツ、武、士、團、ポ、ン、ド、王と、和、し、西、ア、ロ、シ、ヤを、割、き、王の、封、土として、東、ア、ロ、シ、ヤを、得。
一四七〇				

二四二(文明)後土御門(百二代)(義尚)

朝鮮

(明)憲宗

一四八五

門 御 土 後				
2145	2144	2143	2142	2141
17	16	15	14	13
巳 乙	辰 甲	卯 癸	寅 壬	丑 辛
尚 義 (代九)				
二月明進貢法を定めんと請ふ○三月明使者を遣はす○四月明使者を遣はす○五月明使者を遣はす○六月明使者を遣はす○七月明使者を遣はす○八月明使者を遣はす○九月明使者を遣はす○十月明使者を遣はす○十一月明使者を遣はす○十二月明使者を遣はす	三月朝廷兵を遣はし○四月朝廷兵を遣はし○五月朝廷兵を遣はし○六月朝廷兵を遣はし○七月朝廷兵を遣はし○八月朝廷兵を遣はし○九月朝廷兵を遣はし○十月朝廷兵を遣はし○十一月朝廷兵を遣はし○十二月朝廷兵を遣はし	四月朝廷兵を遣はし○五月朝廷兵を遣はし○六月朝廷兵を遣はし○七月朝廷兵を遣はし○八月朝廷兵を遣はし○九月朝廷兵を遣はし○十月朝廷兵を遣はし○十一月朝廷兵を遣はし○十二月朝廷兵を遣はし	五月朝廷兵を遣はし○六月朝廷兵を遣はし○七月朝廷兵を遣はし○八月朝廷兵を遣はし○九月朝廷兵を遣はし○十月朝廷兵を遣はし○十一月朝廷兵を遣はし○十二月朝廷兵を遣はし	三月朝廷兵を遣はし○四月朝廷兵を遣はし○五月朝廷兵を遣はし○六月朝廷兵を遣はし○七月朝廷兵を遣はし○八月朝廷兵を遣はし○九月朝廷兵を遣はし○十月朝廷兵を遣はし○十一月朝廷兵を遣はし○十二月朝廷兵を遣はし
宗 成				
16	15	14	13	12
宗 憲				
21	20	19	18	17
正月明使者に時政を遣はせしむ○九月明使者に時政を遣はせしむ○十月明使者に時政を遣はせしむ○十一月明使者に時政を遣はせしむ○十二月明使者に時政を遣はせしむ	正月大同元年の士卒に遣はし○十月大同元年の士卒に遣はし○十一月大同元年の士卒に遣はし○十二月大同元年の士卒に遣はし	六月義隆皇子を遣はし○八月義隆皇子を遣はし○九月義隆皇子を遣はし○十月義隆皇子を遣はし○十一月義隆皇子を遣はし○十二月義隆皇子を遣はし	二月西院を遣はし○四月西院を遣はし○六月西院を遣はし○八月西院を遣はし○十月西院を遣はし○十二月西院を遣はし	四月義隆皇子を遣はし○六月義隆皇子を遣はし○八月義隆皇子を遣はし○十月義隆皇子を遣はし○十二月義隆皇子を遣はし
1485	1484	1483	1482	1481
八月廿二日オーストリアの戦、英王リチャード三世がフランス軍に敗れ、フランスに引き渡され、翌年死去		カール生る(一五二九死)○カール生る(一五二九死)	フェルディナンド及ビイサベラ、グラナダ王國の征服戦を始む	プロヴァンスフランスに併せらる○トルコオスマン朝を創る

二四〇(文明)後土御門(百二代)(義尚)

朝鮮

(明)憲宗

一四八〇

門 御 土 後				
2140	2139	2138	2137	2136
12	11	10	9	8
子 庚	亥 己	戌 戊	酉 丁	申 丙
尚 義 (代九)				
正月神水入浴○二月神水入浴○三月神水入浴○四月神水入浴○五月神水入浴○六月神水入浴○七月神水入浴○八月神水入浴○九月神水入浴○十月神水入浴○十一月神水入浴○十二月神水入浴	二月近衛家開白○五月九州探題兼讃岐守・土佐守・太田道高を遣はす○七月九州探題兼讃岐守・土佐守・太田道高を遣はす○八月九州探題兼讃岐守・土佐守・太田道高を遣はす○九月九州探題兼讃岐守・土佐守・太田道高を遣はす○十月九州探題兼讃岐守・土佐守・太田道高を遣はす○十一月九州探題兼讃岐守・土佐守・太田道高を遣はす○十二月九州探題兼讃岐守・土佐守・太田道高を遣はす	正月成氏誕生○二月成氏誕生○三月成氏誕生○四月成氏誕生○五月成氏誕生○六月成氏誕生○七月成氏誕生○八月成氏誕生○九月成氏誕生○十月成氏誕生○十一月成氏誕生○十二月成氏誕生	七月長尾春景其主上杉謙定を遣はす○五月太田道灌を遣はす○六月太田道灌を遣はす○七月太田道灌を遣はす○八月太田道灌を遣はす○九月太田道灌を遣はす○十月太田道灌を遣はす○十一月太田道灌を遣はす○十二月太田道灌を遣はす	正月多武峰大権現像破綻○五月九條公基朝白○七月飛騨守小幡元忠を遣はす○十一月室町氏後土御門天皇北小路殿に幸す
宗 成				
11	10	9	8	7
宗 憲				
16	15	14	13	12
二月王統継承を襲て之を敗る○六月十二月西院を遣はし○八月十二月西院を遣はし○十月十二月西院を遣はし○十二月十二月西院を遣はし	正月開國功臣の墓を修む○五月馬文升を遣はし	二月西院を遣はし○三月西院を遣はし○四月西院を遣はし○五月西院を遣はし○六月西院を遣はし○七月西院を遣はし○八月西院を遣はし○九月西院を遣はし○十月西院を遣はし○十一月西院を遣はし○十二月西院を遣はし	正月西院を遣はし○二月西院を遣はし○三月西院を遣はし○四月西院を遣はし○五月西院を遣はし○六月西院を遣はし○七月西院を遣はし○八月西院を遣はし○九月西院を遣はし○十月西院を遣はし○十一月西院を遣はし○十二月西院を遣はし	五月荆襄の流民を撫治す○十一月大學士商賈等禁治通商綱目を進む○王統継承を襲て之を敗る
1480	1479	1478	1477	1476
佛王ナイ一世アンジール公國を併はす○イスパニアに宗教裁判所を設く○トルコオスマン朝を創る○スコットランドに国王位に即位する	オスマン朝のマフムド一世がビザンチンに於て佛軍を敗る○フランスにアラゴン王位に即位する	英王エドワード三世弟ランカスター公を殺す○トルコ帝マハムド二世アルバニアを略す	一月五日ナシの戦、ブルグンド公シャルルス(首領)スワイスと戦ひて敗死す○ブルグンド國佛王の領となる	三月三日ランカの戦、六月廿二日、ランカの戦、ブルグンド公シャルルススワイスを打ち取る

門御土後				
2155	2154	2153	2152	2151
4 卯乙	3 寅甲	2 丑癸	應明 子壬	3 亥辛
證義(代一十)				
二月長氏小田原を取り之に據る○六月宗武の著新撰漢書成る○九月早雲北條氏と改む	四月東常陸卒す(年九四)○九月三浦義同父時高を害す○十二月細川政元常領となり義時將軍に任ず	二月遣明使僧天壽等を罷め瑞夫を正使とす○義隆島山義隆を伐つ○三月近衛尚綱開白○四月政元義隆を擁立す○四月島山政長自○五月義隆を討つ○六月越中に遁走す○十月義隆卒す(年五二)	二月遣唐船進物注文を定む○三月江州樂湖合戦○備中國合戦○七月改元○八月義隆元帝を朝鮮に遣す○十二月近江平を義隆還る○此冬天沼澤州雨僧を明に遣す	正月義隆死す(年五三)○四月政元死す(年五七)○六月義隆正と戦ひて敗る○五月政元の子茶丸北條を害し北條氏を討つ○八月義隆六月高麗を伐つ○十月朝鮮王佛經を討る○是年北條氏茶丸を殺し伊豆を略す
朝鮮				
君山燕	宗 成			
1	25	24	23	22
宗 孝				
8	7	6	5	4
二月郎滿卒す李東陽謝澁並に入閣機務を預る○十二月哈魯を復す	二月郎滿卒す李東陽謝澁並に入閣機務を預る○十二月哈魯を復す	二月郎滿卒す李東陽謝澁並に入閣機務を預る○十二月哈魯を復す	二月郎滿卒す李東陽謝澁並に入閣機務を預る○十二月哈魯を復す	二月郎滿卒す李東陽謝澁並に入閣機務を預る○十二月哈魯を復す
(明)孝宗				
1495	1494	1493	1492	1491
二月郎滿卒す李東陽謝澁並に入閣機務を預る○十二月哈魯を復す	二月郎滿卒す李東陽謝澁並に入閣機務を預る○十二月哈魯を復す	二月郎滿卒す李東陽謝澁並に入閣機務を預る○十二月哈魯を復す	二月郎滿卒す李東陽謝澁並に入閣機務を預る○十二月哈魯を復す	二月郎滿卒す李東陽謝澁並に入閣機務を預る○十二月哈魯を復す
一四九五				

二二五五(延徳・明應)後土御門(百二代)

朝鮮

(明)孝宗

一四九五

門御土後				
2150	2149	2148	2147	2146
2 戌庚	德延 酉己	2 申戊	享長 未丁	18 午丙
植義(代十)				
正月義隆死す(年五三)○四月政元死す(年五七)○六月義隆正と戦ひて敗る○五月政元の子茶丸北條を害し北條氏を討つ○八月義隆六月高麗を伐つ○十月朝鮮王佛經を討る○是年北條氏茶丸を殺し伊豆を略す	三月將軍義隆陣中に薨す(年二五)○四月義隆死す(年二五)○六月義隆正と戦ひて敗る○五月政元の子茶丸北條を害し北條氏を討つ○八月義隆六月高麗を伐つ○十月朝鮮王佛經を討る○是年北條氏茶丸を殺し伊豆を略す	九月義隆陣中に左傳義隆を薨す○八月山内一良將軍討つ○六月高麗を伐つ○五月加治内願定親討つ○四月高麗を伐つ○三月高麗を伐つ○二月高麗を伐つ○一月高麗を伐つ	二月九條義隆討つ○七月廿日改元○八月政元討つ○十一月山内願定親討つ○十二月高麗を伐つ○十一月高麗を伐つ○十月高麗を伐つ○九月高麗を伐つ○八月高麗を伐つ○七月高麗を伐つ○六月高麗を伐つ○五月高麗を伐つ○四月高麗を伐つ○三月高麗を伐つ○二月高麗を伐つ○一月高麗を伐つ	正月義隆死す(年五三)○四月政元死す(年五七)○六月義隆正と戦ひて敗る○五月政元の子茶丸北條を害し北條氏を討つ○八月義隆六月高麗を伐つ○十月朝鮮王佛經を討る○是年北條氏茶丸を殺し伊豆を略す
朝鮮				
宗 成				
21	20	19	18	17
宗 憲				
3	2	治弘	23	23
三月天下に預備會を設く○十二月群臣に政事の開失を言はしむ	二月郎滿卒す李東陽謝澁並に入閣機務を預る○十二月哈魯を復す	正月異才を擧ぐ○二月哈魯の都督請せしむ○三月高麗を伐つ○四月高麗を伐つ○五月高麗を伐つ○六月高麗を伐つ○七月高麗を伐つ○八月高麗を伐つ○九月高麗を伐つ○十月高麗を伐つ○十一月高麗を伐つ○十二月高麗を伐つ	八月帝崩す○九月孝宗即位○十月十一月高麗を伐つ○十二月高麗を伐つ	九月陳暹卒す尹直機務を預る○十一月占城安南に侵さる
(明)憲宗・孝宗				
1490	1489	1488	1487	1486
三月天下に預備會を設く○十二月群臣に政事の開失を言はしむ	二月郎滿卒す李東陽謝澁並に入閣機務を預る○十二月哈魯を復す	正月異才を擧ぐ○二月哈魯の都督請せしむ○三月高麗を伐つ○四月高麗を伐つ○五月高麗を伐つ○六月高麗を伐つ○七月高麗を伐つ○八月高麗を伐つ○九月高麗を伐つ○十月高麗を伐つ○十一月高麗を伐つ○十二月高麗を伐つ	八月帝崩す○九月孝宗即位○十月十一月高麗を伐つ○十二月高麗を伐つ	九月陳暹卒す尹直機務を預る○十一月占城安南に侵さる
一四九〇				

二二五〇(文明・長享・延徳)後土御門(百二代)

朝鮮

(明)憲宗・孝宗

一四九〇

原 柏 後				
2165	2164	2163	2162	2161
2 丑乙	正永 子甲	3 亥癸	2 戌壬	龜文 酉辛
澄 義 (代一十)				
六月前開白近衛政家死す(年六二)〇十一月 敗元島山崎を河内に攻む。	二月毎日改元〇四月里見成義死す〇九月改 元後醍醐寺元一燈元を立てんとして叛し 尋て敗死す(年五七)〇十月徳政條目を頒布す。	三月即位段鐘を編津丹波に徹す、僧周普を に遷す。〇十月改元京	三月改元將軍と號を生じ丹波に赴く〇五月 將軍義高義隆と改名〇八月冷泉爲廣和歌所 宗院となる。	二月廿九日改元〇三月幕府に勅し即位の資 を上げしむ〇五月幕府義隆と 内通の爲諸宮院家の領邑を収む〇六月九條 尚徳開白〇八月幕府大内義興を討つ〇十二 月國使末進に付即位の禮遣す。
君 山 燕				
11	10	9	8	7
宗 孝				
18	17	16	15	14
五月帝殂す、武宗即位す〇十月小 子甘肅を祀す。	五月中官の監造を罷む〇六月 鞆大内に入寇し御璫取死す〇八月 東西衛軍を置く。	四月大に邊備を嚴にす〇五月雲雨 遙視を命ず〇九月鹽法を嚴禁す。	七月王紙未得を斬る〇十一月瓊州 の蒙賊亂を作す〇十二月大明會典 成る。	四月遠使可汗大軍入寇して蒙夏を 陥る〇七月晉安の苗裔未谷亂を作 す〇十一月大夏兵船尙書となる。
1505	1504	1503	1502	1501
ポルトガル人の印度經營、印度總督アルノ イズ在職一五〇四一五〇九、印度西洋にカナ ル等の都市を建て、サラセン人の東洋貿易 權を奪ふ。	カスチラ女王イサベラ侯す〇パベルカールを 降す。	スコットランド王ジェームス四世並王ヘンリー七 世の女マリーガント、トマスと婚す〇ガリ ヤノ艦に於て佛軍敗る〇フランス王フレ デリックナポリを征服す〇チヤールレボル ヤ、ローマより逐はる。	フランシス・ハイスとイタリヤに戦ふ〇コロ ンブス第四回航海を試み中米アメリカを發見 す〇サントニヤの選擧、フレデリック(實明) ウ、フアンベルと大學を創立す。	カイ十二世及アラゴン王フェルナンド、ナポリ を降す〇コンスタンス、ヒスパニアの大母に因 はれ、イスパニアに歸還せらる。

二一六五(文龜・永正)後柏原(百三代)(義澄)

朝鮮

(明)孝宗

一五〇五

門 御 土 後				
2160	2159	2158	2157	2156
9 申庚	8 未己	7 午戊	6 巳丁	5 辰丙
澄 義 (代一十)				
九月島山崎戰と戦ひ敗る、是月廿八日天 息廟ヲ遷す〇十月廿五日後柏原天皇踐 祚〇先帝皇尸に在る四十餘日十一月奉葬	正月山崎戰事す(年九九)義隆將軍を朝鮮 に求む〇七月細川政元、延暦寺諸堂を火く〇 十一月義隆近江に陣し敗れて關防に走る。	五月一色義秀土賊と戦ひ丹波に敗死す〇八 月大楠重成、義隆を討ち、前朝倉氏に頼る〇此 頃門入堆朱進軍を給む。	四月土岐成綱卒す〇七月二條尚基開白〇九 月古河公方成氏卒す(年六四)子成氏嗣ぐ〇 九月僧運切大坂に築く〇十月開白尚基(年二 七)薨じ冬良徳之に代る。	四月赤松政則死す(年四二)〇五月義政夫人 日野富子薨す(年五七)義隆、石丸和光敗 死す〇六月大友政親長門に敗死す(年五三) 〇十二月齋藤利國六角高頼を攻めて敗死す。
君 山 燕				
6	5	4	3	2
宗 孝				
13	12	11	10	9
四月鎌倉を更定す、種相入寇す〇五 月關臣を召し軍政を面議す。	二月左道慈宗の禁を嚴にす〇六月 孔廟に天災火あり。	三月太子山陽稱讃す〇七月王越小 仕す〇十月手廣自殺す。	五月小王子入寇す〇十月王越に三 邊の軍務を總べしむ、禁兵を簡閱 す。	四月劉神等を獻に下す〇六月將才 を擧ぐ〇八月勅家の民利を侵奪す を禁す〇十二月徐瑄東廠の革弊 を請ふて罷けらる。
1500	1499	1498	1497	1496
ポルトガル人の印度經營、印度總督アルノ イズ在職一五〇四一五〇九、印度西洋にカナ ル等の都市を建て、サラセン人の東洋貿易 權を奪ふ。	カスチラ女王イサベラ侯す〇パベルカールを 降す。	スコットランド王ジェームス四世並王ヘンリー七 世の女マリーガント、トマスと婚す〇ガリ ヤノ艦に於て佛軍敗る〇フランス王フレ デリックナポリを征服す〇チヤールレボル ヤ、ローマより逐はる。	フランシス・ハイスとイタリヤに戦ふ〇コロ ンブス第四回航海を試み中米アメリカを發見 す〇サントニヤの選擧、フレデリック(實明) ウ、フアンベルと大學を創立す。	カイ十二世及アラゴン王フェルナンド、ナポリ を降す〇コンスタンス、ヒスパニアの大母に因 はれ、イスパニアに歸還せらる。

二一六〇(明應)後土御門(百二代)(義澄)

朝鮮

(明)孝宗

一五〇〇

二七五(永正)後柏原(百三代)義植	原 柏 後				
	2175	2174	2173	2172	2171
	12 乙未	11 甲戌	10 癸酉	9 壬申	8 辛未
	義 植				
	六月小笠原貞朝卒(年五五)○是年長尾景長山内重房を平井城に奪す○永正年間宗義を襲撃し始め紹臨僧樂焼を始め長門に萩焼を知む	三月府政防戦の事を令す○八月備前兼輔白○是年北條長氏三浦義綱を破る	三月義植近江に奔り五月關原を○八月島山白○十一月將軍義隆を○十月近衛尚通諸相及頼朝五郎大夫明より歸る	三月宗義長門朝との誓約を更定す○四月幕府社寮及法會の訴訟を規定す○五月幕府工後藤経家(年七九)山内重房を東管領○八月早雲相模の岡崎住吉等の城を取る	七月源元高國の兵と播磨に戦ふ○八月前將軍義隆(年三三)丹波山合戦で源元等敗走す○九月義隆入京す○十二月山内重房を討つ○是年大内義隆(年三三)を明何事等件を定む○是年大内義隆(年三三)を明何事等件を定む○是年大内義隆(年三三)を明何事等件を定む
朝鮮	中 宗				
	10	9	8	7	9
	武 宗				
(明)武宗	10	9	8	7	6
	三月楊和やむ○閏四月楊一傑復機務を預る○八月小王子入寇す○十月劉九を思慮に遣す	二月新貴機務を預る○四月景王の諱を復し屯田を子ふ○十一月景王の善王常務を殺す	四月景王辰源書院を建て建宮と諱す○八月土魯番密に據る○朝鮮の成希顔卒す	閏五月河南の賊平ぐ○九月義子に臣姓を賜ふ○十二月李榮陽罷めらる	二月江西盜起る○八月陸完賊寇を討す○十二月賈安機務を預る
一五二五	1515	1514	1513	1512	1511
	マリニアの戦、佛王フランシス一世、ミナを破る○ロウルバチンに任ぜらる○フランシス一世、ミナを破る○ロウルバチンに任ぜらる○フランシス一世、ミナを破る○ロウルバチンに任ぜらる	フランシス一世、ミナと休戦す○英王ヘンリー八世、フランス及びスコットランドと和す	イスパニヤ人ポルトガル地味より太平洋を見出す○ポルトガル王ジョアン三世、立のため聖符を販賣す○ポルトガル王ジョアン三世、立のため聖符を販賣す○ポルトガル王ジョアン三世、立のため聖符を販賣す	四月十一日ラヴンナの戦、ルイ十二世、フランス及びニルヴス二世の島合軍を破る○第五次のラヴンナ合戦、アラゴン王、フランス王、ポルトガル王の連合軍がフランス軍を破る	法王ユリウス二世、ポルトガル及びフランスに對して神聖同盟を結ぶ○イスパニヤ人ポルトガルを破る○ポルトガル人アラカ及びセイロンを取る

二七〇(永正)後柏原(百三代)義澄・義植	原 柏 後				
	2170	2169	2168	2167	2166
	7 庚午	6 己巳	5 戊辰	4 丁卯	3 丙寅
	義 澄 (代一十)				
	二月義植を近江に出して義澄を伐つ、諸軍を討つ○四月宗義、山内重房を討つ○六月山内重房を討つ○八月山内重房を討つ○十月山内重房を討つ○十二月山内重房を討つ	五月幕府新法を定む○六月三好之長父子如意に據る、義隆等を破る○七月山内重房を討つ○八月山内重房を討つ○九月山内重房を討つ○十月山内重房を討つ○十一月山内重房を討つ○十二月山内重房を討つ	二月幕府將に義植の入京を拒がしむ○三月山内重房を討つ○四月山内重房を討つ○五月山内重房を討つ○六月山内重房を討つ○七月山内重房を討つ○八月山内重房を討つ○九月山内重房を討つ○十月山内重房を討つ○十一月山内重房を討つ○十二月山内重房を討つ	六月政元其家寄西元近きに試せらる○八月山内重房を討つ○九月山内重房を討つ○十月山内重房を討つ○十一月山内重房を討つ○十二月山内重房を討つ	二月三好元長入京、大内義隆を朝野に遣す○四月山内重房を討つ○七月加賀一向宗亂を討つ○八月山内重房を討つ○九月山内重房を討つ○十月山内重房を討つ○十一月山内重房を討つ○十二月山内重房を討つ
朝鮮	中 宗				
	5	4	3	2	1
	武 宗				
(明)武宗	5	4	3	2	德正
	二月曹元機務を預る○四月安化王卒す○六月大慶王を稱す○八月劉九を思慮に遣す	二月劉龍淵を討す○五月孝宗實錄成る○六月湖廣江西四川盜起る	六月劉龍淵朝官三百餘人を獻に下す○八月劉九を思慮に遣す	五月僧道四萬人を度す、軍王冠漢の諱を復す○十月楊廷和機務を預る	二月劉龍淵を乙未許さず○三月劉九を思慮に遣す○十月楊廷和機務を預る
一五二〇	1510	1509	1508	1507	1506
	ポルトガル印度總督アルメダダ在職一五〇九一五一五を破る○ポルトガル人アラカ及びセイロンを取る	イギリス王ヘンリー八世、ポルトガル及びフランスに對して神聖同盟を結ぶ○イスパニヤ人ポルトガルを破る○ポルトガル人アラカ及びセイロンを取る	カシタレの同盟、佛帝マクシミリアン佛王ルイ十二世、法王ユリウス二世及びアラゴン王、ポルトガル王の連合軍がフランス軍を破る		コロンブス死す(二四五生、一四四七頃生)○法王ユリウス二世聖ペートル寺院の改築を始め

二二八五、(大永)後柏原(百三代)義植・義晴	原 柏 後			
	2185	2184	2183	2182
	5 百乙	4 申甲	3 未癸	2 午壬
	晴 義 (代二十)			
	四月近衛頼朝白、山内重房卒し、年五九子盛政つゞ○是年古河義朝下總小弓城に自立し、里見義弘之を率ず。	正月北條氏綱上杉朝興と戦ひ、江戸城を取る○五月大内義興安藝を攻む○七月山内宗徳等日蓮宗の事につき會談す○八月法華宗徒を洛外に追ふ、元就大内義興と睦好す。	四月義植阿波に薨す、年五八、養子義冬平島公方と稱す○七月毛利幸松丸死し、元就つゞ○是年高麗は僧侶佐及宋素卿を義興は僧宗設遂に瑞佐を殺す。	三月藤原隆房を獲す○六月尾子大内の兵安藤に戦ひ、毛利元就備前山城を陥る○七月六月定頼近江日野城を攻む。
	二月幕府即位の賀爲正奉獻○三月義植高麗を召して出奔す、是月廿二日即位、義植二十二年○八月浦上村宗其主赤松村を告す、廿三日改元○十一月高麗軍領○十二月武田元備薨す、義晴將軍任。			
朝鮮	宗 中			
	20	19	18	17
	宗 世			
(明)武宗、世宗	4	3	2	靖嘉
	三月世宗崩す、江彬等を欲して下す○四月世宗崩す、江彬等を欲して下す○四月世宗崩す、江彬等を欲して下す○四月世宗崩す、江彬等を欲して下す	正月世宗崩す、江彬等を欲して下す○四月世宗崩す、江彬等を欲して下す○四月世宗崩す、江彬等を欲して下す	二月河間山東の賊平す、毛澄卒す○四月宋景淵の薨す、五経博士とす。	正月世宗崩す、江彬等を欲して下す○四月世宗崩す、江彬等を欲して下す○四月世宗崩す、江彬等を欲して下す
	1525	1524	1523	1522
一五二五	二月廿四日チャールズ一世をパワヤに敗り、これを捕らふ○佛蘭西國す○トマス一世の軍フランケンハウゼンに於て全滅、農民の亂平す○東プロシヤ公國となり、ポーランド王に臣屬す。	フランス一世イタリヤを侵し、ミラノを取り、パワヤを圍む○スウェーデンニコヤに於て農民亂を起す(一五二五)。	チャールズ一世及びヘンリー八世の軍、佛蘭西を侵す○佛蘭西を侵す○スウェーデンニコヤより獨立し、グスタフワルデマスタとなる。	ラベックに於てチャールズ一世の軍、佛蘭西を敗る○マゼラン一行ボルトガルに歸航す、世界一周の始め○トルコ帝スレイマン一世、オスマンに於てトルコを統一す、オスマンに於てトルコを統一す、オスマンに於てトルコを統一す

二二八〇、(永正)後柏原(百三代)義植	原 柏 後			
	2180	2179	2178	2177
	17 辰庚	16 卯己	15 寅戊	14 丑丁
	植 義			
	二月高麗軍元と戦ひ敗れて、近江に走る、幕府納政を命ず○三月三好之長入洛○五月高麗大船入京、高麗元通走し、長瀬遂に自殺す○六月高麗元通走し、長瀬遂に自殺す○六月高麗元通走し、長瀬遂に自殺す	四月高麗軍浦津城を陥る○八月北條厚盛備前山城に死す(年八八)○十一月元就出陣し、池田城に若す○是年大内義興少貳大友内膳と交戦す。	三月二條伊房岡白○四月扇谷朝良卒す○七月早雲三浦義向を滅し、新井城を取る○八月義興備前す○是年松前廣隆義興を平す。	正月朝長幕府の献金により、貫馬路歌節會を催す○八月大内義興備前不始の爲に就國せんとす○十月毛利元就武田元就を斬る。
	四月前關白九條政基薨す(年七二)○七月毛利元就卒す(年二四)○八月大内義興使を朝群に遣す、今川氏親遠江を併有す○九月淺井亮政頼く自立す。			
朝鮮	宗 中			
	15	14	13	12
	宗 武			
(明)武宗	15	14	13	12
	七月小王子大同に薨す○十二月景壽伏誅し、帝南京より還る。	六月軍王麗澤報す○七月王守仁薨す○十二月南京に幸す。	帝北征を臨し、七月優宣府に如く○九月王守仁江西の賊を平す。	五月毛紀職務を預る○八月宣府に幸す○十一月楊廷和復入閣す○是歲葡萄牙の使臣加必丹未明に来る。
	1520	1519	1518	1517
一五二〇	法王レオ十世、ルナを破門す、ルナを破門す○ラファエルを破門す○マゼラン、南米南端の物産を通過す○ラファエル死す(四八三生)。	イスパニヤ王チャールズ一世即位、帝となる○イスパニヤ人コロンボを遣す(一五二〇)○ポルトガル人マゼラン、世界一周の航路に上る(九月三日)○レナルド・ドリゴンチ死す(一五二〇生)。	ワウングラ、スウイスに宗教改革を唱ふ○パルロ、スイスに於て殺さる。	法王レオ十世、ルナを破門す○ラファエルを破門す○マゼラン、南米南端の物産を通過す○ラファエル死す(四八三生)。

二二九五 (享祿・天文)後奈良(百四代)(義晴)	後奈良				
	2195	2194	2193	2192	2191
	4 未乙	3 午甲	2 巳癸	文天 辰壬	4 卯辛
	晴 義 (代二十)				
	二月美濃洪水死者二萬餘○八月僧光明明上り○十月古河高基卒○十一月朝倉孝景高内を内裡に上る○十二月松平清康殺され○大内義隆高内を内裡に上り太宰大貳に任ぜらる	四月里見義興同義隆を滅す○八月本願三好等一向徒を伐つ○九月義隆近江より入京○十一月二條伊房再び白内義隆少貳資元と調和す	三月九條通開白本願寺光教を擧げ○晴元淡路に走る○三月本願長法寺宗徒と一向徒を破る○六月晴元及本願長法寺光教と和す○是年大内氏の兵備西諸城を攻めず	正月將軍義隆京師元軍領○七月探題細川隆長大内義隆を討つ○六月晴元海軍を擧げ○七月廿九日晴元南都一向一揆勝寺を擧ぐ○八月一向僧徒法華僧徒と合戦○十二月晴元等大一向宗徒を殺す	六月三好義隆晴元を率じ高内を攻め○年西八○七月古河高基卒○細川忠興自領す○九月將軍義隆山内盛隆を擧げ○北國一向宗徒別當長を殺す
	宗 中				
朝鮮	30	29	28	27	26
	宗 世				
(明)世宗	14	13	12	11	10
	正月曹瑋會場中官を罷む○二月九張瑄を討つ○三月海東軍亂る○四月張瑄を討つ○十月曹瑋卒	正月皇后張氏を廢す○二月大同の亂卒を討つ○四月方獻夫罷む○六月南戸の太廟災す	正月張瑄改復入閣す○十月大同の兵亂を討つ○張瑄を殺す○張瑄の爵を削り張瑄の爵を削り下す○十二月曹瑋入閣す	五月方獻夫機務を預る○八月高恩上疏して張瑄を罷む○張瑄を罷む○張瑄を罷む○張瑄を罷む	正月任憲罷む○八月安陸州を承天府とす○九月李時機務を預る○備臣を擧げ○是年謝遷卒○安南の阮淪黎の稱孤を擧げて分立す
	1535	1534	1533	1532	1531
一五三五	ヘンリー八世英國教會の首長となる○チャールズ五世スペインを征服す○ミナソ公國チャールズ五世に併せらる○アナトラスト城を○リマ及アシマスライスの建設○シムロカルチエ・セントロレンス河を溯る○アルマダロナリを征して功なし	アナトラスト城の崩壊再洗禮の必要を主張し急進改革主義を主張す○ヘンリー八世首長令を發布し法王との關係を絶つ○ローマ聖書の翻譯を完了す	ヘンリー八世皇后カザリンを離婚しアン・ボリンと婚す○ローマ法王を四世(一五八四)始てアルの稱號を用ふ○カルヴンバリより追放○スウヰヤ聯合解散	トルコ・ウィーンを脅す○ニルンベルクの宗教和約皇帝新教の自由を許す○フロレンス公國となる○カルヴン宗教改革を唱ふ	ドイツの新教諸國シマルカン同盟を組織す○シムロカ、カベルの役に戦死す○ピサロ・ペルを征服す(一五三三)

二二九〇 (大永・享祿)後柏原(百三代)	後柏原				
	2190	2189	2188	2187	2186
	3 寅庚	2 丑己	祿享 子戊	7 亥丁	6 戌丙
	晴 義 (代二十)				
	正月寶藤秀爾其主土岐盛頼を討つ○六月前白九條尚賢死す○年六二○是年明國邦人の往來を禁ず	正月備本三好の兩兵山崎合戦○四月大内義隆少貳氏の殘黨を討つ○八月三好元長阿波に還る○十月日蓮宗徒多く謀殺せらる○此阿波代に天竺の人周防に來り眼鏡製造を傳ふ	正月備本三好本國に還る○三月島山義忠僧昌虎を明に遣す○五月三好義隆京に還り將元○六月大内義隆近江に奔る○八月廿日政元○十二月大内義隆死す○年五三子義隆つゞぐ	二月細本實治等京都を襲ふ高橋將軍義隆と共に近江に走る○四月歌入舟泊死す○年八〇○十月義隆入京す朝倉景元長に破らる	四月七日天皇形跡所に崩す壽六十三廿九日後奈良天皇踐祚○五月重八土佐光元死す○年九二○六月今川氏親卒す○十二月三好元長細川澄賢を擁し堺浦に居す
	宗 中				
朝鮮	25	24	23	22	21
	宗 世				
(明)世宗	9	8	7	6	5
	四月楊一清卒す○十一月孔廟祀典を改め孔子に至聖先師と追尊す	正月新羅伯王仁卒す○二月桂尋を擧る○六月楊廷和卒す○十月外戚の世封を除く	六月明倫大典を頒つ○七月王守仁兩廣諸書を平ぐ○十月土魯番入寇す	二月小王子宣帝に遷す○三月劉鑑卒す○王守仁中州書を撰降す○八月欽明大猷を擧げ○十月張璉機務を預る	二月有司久任法を定む○五月楊一清復入閣す○十月御製歌一箴を學宮に頒つ
	1530	1529	1528	1527	1526
一五三〇	フランス一世とヘンリー八世、チャールズ五世に對し宣戦す○シムロカ、フランスの露鋒を脱す○アンガス伯スコットランドより逐はる	トルコ帝スレイマンを圍みて利あり○カプリの和約、チャールズ五世、フランス一世と和す○第二次スライエルの國會開會、新教禁止の勅令を發し、新教徒これに抗議す○四月十九日	コペルニクス太陽中心説及地球説を唱ふ○チャールズ五世、ローマ法王の戴冠を受く○法王戴冠の最後、ロワレンスの國會開會、フランスの佛印、佛説を否決し、新教排斥を決す○聖ジジ武士團、チャールズ五世よりマルク島を奪	フランス一世マドリド和約の無効を宣言す○ドブルゴンの兵ローマを劫掠す○メグチ家フロレンスより逐はる○マキャヴリ死す(二四九生)	マドリドの和約、チャールズ五世、フランス一世と和す○フランス放逐さる○八月廿九日、ヘンリーの戦、カプリヤ王ルイス一世と戦て敗死す○パナトの戦、ペルデロイのイナラヒムロチを征服し印度にガガル帝國を建つ

後 奈 頁				
2205	2204	2203	2202	2201
14 巳乙	13 辰甲	12 卯癸	11 寅壬	10 丑辛
晴 義 (代二十)				
六月一條房通白○七月三好範長丹波國城を抜く○九月松平廣忠織田信秀を安祥城に攻る○十月古河晴氏山内憲政と河越を越す○天文年間筑前博多織田信長太田布衣を織出す○	四月氏康河越を越す○五月憲政敗走す○借書光等入明○八月織田信秀秀吉を攻む○前白河近衛通親(年七三)○十一月前白河牙船陸摩に來り貿易を求む○	二月織田信秀内裏の儀を修む○五月大内義隆子晴久と取ひ取績す○六月今川義元内裏修理料を上る○八月前白河人多摩島に來り扇鏡を奪ふ○九月上杉憲政河越城を圍む○是年西班牙人平戸に著す○	二月辻切あるに由り博英・鏡湖・夜行・遊船等を撃つ○廣司忠冬頭白○三月水原長政高屋敷に戦死す○閏三月義隆を撃つ○七月御前重武田晴信に降りて自決す○八月前白河其主土岐頼義を逐ひて美濃を領す○	正月毛利元就子兩氏備後合戦○五月大内義隆石見銀山城を破る○七月北條氏綱卒○八月明使渡邊武吉等○十月北條氏綱卒○十一月前白河(年八四)○是年吉田宗信明より歸る○
朝鮮	宗 仁	宗 中	宗 中	宗 中
1	39	38	37	36
宗 世				
(明)世宗	24	23	22	21
八月張瑄卒す○九月夏官僕入明す○讀む世子英雅に伏す○十一月許	九月張瑄使節を預る○十月倭客入寇す○十一月方士陶仲文に少師を加ふ○	八月倭客絶殺を犯す○九月嚴嵩遂に黨を殺す○十月孫承澤入寇す○	六月倭客山西に入寇す○八月嚴嵩に伏す○九月十月官婢の楊金英謀に伏す○	二月楊爵を獻に下す○四月廷臣降る○安南國を改めて安南新設使司を置○九月鄭勳死す○朝鮮始て書院を建つ○
一五四五	1545	1544	1543	1542
トレントの宗教會議(一五六三)○パルマ及びピアツェンツ公國となる○イスタバニヤ人ボトリ銀鑛を發見す○	英將ハートフルド伯スコットランドを領しエヂンバラを領す○クレベアの和約○チャールズ一世の創立○天文和約○ケイニヒスベルと大學の創立○	ヘンリー八世チャールズ一世と同盟してフランスに抗す○天文學者コペルニクス死(二四七三)生○ワサリス解部學を始む○	ヘンリー八世アイルランド王位を得○チャールズ一世とフランスの第四次開戦(一五四四)○ヘンリー八世スコットランド王チャールズ一世をソルウェーモスに取る○サヴエル印度に至る○	ピテロ・ルベのために殺される○チャールズ一世アルジエを征して克たす○トルコ帝スレイマン・カンガリヤを劫掠す○カスツン・ジュン・イに歸る○デニソー・ミシシッピ河に達す○

二二〇五(天文)後奈頁(百四代)(義晴)

朝鮮

(明)世宗

一五四五

後 奈 頁				
2200	2199	2198	2197	2196
9 子庚	8 亥己	7 戌戊	6 酉丁	5 申丙
晴 義 (代二十)				
六月織田信秀安祥城を破る○八月朝倉景美濃にて土岐氏に破る○九月元就子晴久は美濃の関原及龍岡を破る○是年春夏の間京畿及龍岡大流行○	正月三好範長入京す○閏六月三好範長晴元と不和其黨を起す○九月毛利元就の兵元就氏と安藝を討つ○十二月外郎法親王の印を求む○是年信實入明○幕府使を遣し明の勸合	三月大内義隆大内義隆を朝鮮に求め十月朱注虎を逐て自立す○七月大内義隆山崎に戦ひ義隆死す○十月北條氏綱小可義隆と鴻巣に戦ひ義隆死す○	四月前白河朝貢卒す(年五〇)○五月松平廣忠同様に還る○七月北條氏綱前白河朝貢卒す○八月毛利元就大内氏に還す○是年信實良明主に請し時を賜はる○	二月廿六日即位○四月今川氏輝卒し弟義元つぐ○七月武蔵守徳川義元日蓮寺院を焼く○九月少貳實元大内氏に攻められ自決す○十二月明主邦人の邊海掠奪の禁を請ふ○
朝鮮	宗 中	宗 中	宗 中	宗 中
35	34	33	32	31
宗 世				
(明)世宗	19	18	17	16
八月楊爵を殺す○九月劉天和吉羅を黒水先に破り其子錫王を斬る○十月順昌卒す○十一月慈慶宮成る○	二月曾子の奇貨料を世襲五經博士とす○張瑄卒す○	三月毛伯温に安南を討たしむ○鄭て節を罷む○八月順昌臣機務に預る○十二月李時卒す○朝鮮の鄭光弼卒す○	二月安南使節を遣し真登庸の難を告ぐ○六月吉寧宣府に入寇す○十一月張勳節を獻に下す○	五月禁中解職を去つ○十二月道士郭元簡を福徳尙書とす○閏十二月夏吉機務を預る○
一五四〇	1540	1539	1538	1537
イェス會成る(一五三四年イスタバニヤ人ロヨラ等の組織せるイェス會を最徳法王公認せるなり)○	イェスの大修道院解散○イェス國寶、教會の指令六箇條を制定す○	ニススの休戦○チャールズ一世と和す○アルマダ・ドロに敗られて殺される○カスツン・ジュン・イより追放○ベルゲワ、ヤ南米の西岸を探検す○	ポルトガル人始めてマカオに殖民す○コルナスタ・カリフォルニアを發見す○フロレンス公アレザンドロ・デ・メディチ殺される○	チャールズ一世とフランス一世の第三次開戦(一五三四)○チャールズ一世プロヴンスを領す○ワウ・ル・イスタバニヤと合併す○カスツン・ジュン・イにて宗教改革説を唱ふ○イスタバニヤの小修道院解散○

二二〇〇(天文)後奈頁(百四代)(義晴)

朝鮮

(明)世宗

一五四〇

二三二五 (永祿)正親町(百五代)(義輝)	町 親 正				
	2225	2224	2223	2222	2221
	8 丑乙	7 子甲	6 亥癸	5 戌壬	4 酉辛
	輝 義 (代三十)				
	五月三好義隆公永久秀等と義輝を害す(年三) ○七月義隆の弟義隆近江に奔る○十一月 義隆の妻を武田勝頼に奪す○是年宗氏朝鮮 海軍船を擧す	○五月安藝銀嶺所出の金銀を内裡に欺と和 宗の徒家康に降る○三月信長渡井長政と和 ○七月三好義隆卒す(年四三)○八月長尾景春 虎島後布を内裏に上る信長稻葉山城を陥 れ奪て岐阜と改稱す	三月細川晴元卒す(年五〇)武田義統物を内 裏に上る○七月家康今川氏真と絶つ○八月 毛利隆元卒す(年二二)○九月一向宗徒家康 に背く廿三日伊勢外官正親官百三十年目慶 光院尼清願の盡力	正月家康信長と盟約す○三月三好實休島山 政高と戦ひ敗死す(年三五)義輝八幡に遁走 す○四月洛中徳政奉行○五月信長諸藩諸將 と戦ふ○六月六角義賢長興と和し義輝諸藩 す○毛利元就物を内裏に上る○十二月上杉景 虎輝虎と改稱す	三月織田大に小田原に逼る○五月信長守藤 足利義隆を攻む○十月川中島合戦後○十二月 師ダイレラ京都に在りてヤソ教を弘む
朝鮮	宗 明				
	20	19	18	17	16
	宗 世				
(明)世宗	44	43	42	41	40
	三月世宗伏誅す○四月世宗崩す(西 芳福を預る○十一月世宗崩す(西 班牙人フイリピン群島を取る)	二月伊王與楨を殺す(威遠光緒の 標旗を平ぐ)	四月大猷威遠光大に標旗を編織 に破る○十月把都兒入寇す	五月敏海を敵に下す土默特入寇す ○十一月御史を分遣して方書を求 む	十一月宸極機務を預る○十二月把 都兒遼東を犯す○是年萬壽宮災す
一五六五	1565	1564	1563	1562	1561
	ラヴレット、ルコ軍に抗してマルタを拒守 す○イバニヤ人フロリダのユダヤ人植民を殺 す○イバニヤ人セントオースチンを建設す	ユダヤ人フロリダに植民○カルヴン死す(一五 〇九生)○ミランジロ死す(一四七五生)	イギリス教會の三十九箇條公布○ギョ公 フランシス暗殺○トレンツ教會會議はる○ カルヴンハイデルベルヒ標旗を公にする	サンゼレマンの勅令、ユダヤ人(佛國の新教 徒)の一部の自由を許す○ウツシー及 其他の諸市に於けるユダヤ人の虐殺○ユ ダヤ人の亂起る(一五九八)○ユダヤ人の に敗北す○ユダヤ人南カロライナの海岸に 植民を企つ	レインボウの島に亂を起す○ス ワルトベラー武士暗殺(國境を越して) トランド公としてポランド王の臣 となる

三三三〇 (弘治)永祿(後奈良)(百四代) 正親町(百五代)(義輝)	町 親 正				
	2220	2219	2218	2217	2216
	3 申庚	2 未己	祿永 午戊	3 巳丁	2 辰丙
	輝 義 (代三十)				
	○十二月尼子晴久卒す(年四七) ○十一月松永久秀天竺國を起す ○十二月尼子晴久卒す(年四七)	二月邊民明の福安浙東を陥る○五月毛利輝 元備中を敗る○備前上格し備前督領に補 す○十月古法元信卒す(年八四)○十二月 本願寺門跡に列す	二月廿八日改元○五月長慶松永久秀亂を作 す○義輝近江に走る○信玄吉田田原川を隔て て會見す○九月水尾下藤吉郎田原川に仕ふ ○十一月義輝長慶と和し歸京す	二月大内義長自殺す○四月京都火あり○九 月五日後奈良天皇崩す○六月二十日○十月廿七 日正親町天皇崩す	四月齊藤義隆父秀頼を害す○十月織田氏康 上州に對陣○十一月明書を對馬に贈り邦 人復原の報を請ふ○十二月古河義氏開窟城 に移る
朝鮮	宗 明				
	15	14	13	12	11
	宗 世				
(明)世宗	39	38	37	36	35
	七月劉漢使を破る○八月胡宗憲 白魚芝草を獻す○十二月土魯州 を記し閩廣賊江西を犯す	二月老把都諸部入寇す○五月李遂 江北の標旗を平ぐ○八月使者土木 を記す○是年文職明卒す	三月楊嗣直を敵に下す○八月濟寧甘 州を圍む○十月楊嗣直を破る	九月趙文華を免し沈鍊を殺す○十 一月使者入寇す(胡宗憲海盜汪直を 討殺す(葡萄牙人澳門を取る))	五月趙文華をして江甯浙江の軍務 を提督せしむ○六月大猷倭寇を 黃浦に敗る○八月胡宗憲海盜汪直を 破る○九月微王載瑜を廢す
一五六〇	1560	1559	1558	1557	1556
	イギリスの新首長令通過○カトリックカン の和約、イギリスフランス及イバニヤ和す○ ○スワトランドの宗教改革派を破る○ のナリに反す○フリスラ二世其母 ガレトをナールランドの攝政となす	スコットランドの宗教改革派イバニヤ女王エリ ザベトと同盟を結ぶ○獨逸の宗教改革派 死す○イバニヤ女王エリザベト第一の死す ○二世はイバニヤ女王エリザベト第二とエ リザベト第二の結婚○スコットランドの宗教改 革派を通過○ノースヒンドン死す(一四七五生)	イギリスの宗教改革派イバニヤ女王エリ ザベトと同盟を結ぶ○獨逸の宗教改革派 死す○イバニヤ女王エリザベト第一の死す ○二世はイバニヤ女王エリザベト第二とエ リザベト第二の結婚○スコットランドの宗教改 革派を通過○ノースヒンドン死す(一四七五生)	フリジア二世佛軍をサンテンタンに敗る	チャールズ二世佛國に英領金く清 失○イバニヤ女王エリザベトの即位(一六〇三) ○イバニヤ女王エリザベトの即位(一六〇三) 世と結ぶ○イバニヤ女王エリザベトの即位(一六〇三) イバニヤ女王エリザベトの即位(一六〇三) イバニヤ女王エリザベトの即位(一六〇三)

町親正					朝鮮 (明)世宗、穆宗
2230	2229	2228	2227	2226	
龜元	12	11	10	9	
昭義 (代五十)	榮義 (代四十)				
二月松永久秀前并頼朝と戦ふ三好義隆島山 高政を破る○五月徳川家康を破る○八月義 昭若狭に奔り○七月朝倉義景に依る○十一月 毛利元就富田城を拔き○氏氏に依る	五月徳川家康を破る○六月朝鮮國 王書及方物を呈す○十月信長頼朝所依の 昭義を拜す○松永久秀三好三郎を破る○大佛 殿火上○十一月信長子信忠の爲に信玄の女 を娶るを約す	二月義隆頼朝に任ず○七月信長頼朝を立 寺に迎ふ○八月信長の妹淡井長政に嫁す○ 六月信長入京し久秀等降る○義隆阿波に卒す○ 十月昭義頼朝に任ず○十二月信玄駿河に 入りて氏貞を破る○家康遠江を略す○二條晴 良開白	正月徳川武田兩氏の交誼破る○四月義昭二 條城に移る○五月家康遠江を攻めて退く○十 月信長北畠具教と和す	正月家康遠江に移る○二月信長内裏を 討つ○翌年○四月廿三日改元○信長朝倉景 恒を降す○六月河川合戦○九月本願寺光佐 大阪に據る○十二月織田朝倉兩氏の和議成 る○是年明朝船略に來り朝鮮亦來る	
祖 宣					
3	2	1	22	21	
宗 穆					
4	3	2	慶隆	45	
七月義隆の呼稱を禁ず○十月後春 の子把持那吉内附す○是年藤有光 に世宗寶珠を修めしむ○朝鮮の李 湜卒す	七月徐階罷む○八月廣東海賊曾一 本謀に封ず○九月後春入寇す○十 二月高拱擢入閣す	六月廣東巡撫一本廣州に擢す○十 月遂王寶燭を廢す	正月寧宗の明堂配享を罷む○九月 高拱罷む○九月後春山西に遷す○郭 機罷む	二月俞大猷廣東の山賊を破る○三 月郭機高拱機を擢る○四月後春 遼東を犯す○十二月帝殂○穆宗即 位○宋元諸國の諸者歸降す	
1570	1569	1568	1567	1566	
ノリスチアット、イギリに遣れぬせらる ○オランダの自由を認め一六四八、一 六五〇オランダの艦隊にトスカ大公國と イギリスの艦隊を起す○ユグノー、ジ ムリスに敗れコンデ公捕はれて殺さる○ノ ヂチのコスモフロン領をトスカ大公國と す	イギリスの艦隊を起す○ユグノー、ジ ムリスに敗れコンデ公捕はれて殺さる○ノ ヂチのコスモフロン領をトスカ大公國と す	ノリスチアット、イギリに遣れぬせらる ○オランダの自由を認め一六四八、一 六五〇オランダの艦隊にトスカ大公國と イギリスの艦隊を起す○ユグノー、ジ ムリスに敗れコンデ公捕はれて殺さる○ノ ヂチのコスモフロン領をトスカ大公國と す	ノリスチアット、イギリに遣れぬせらる ○オランダの自由を認め一六四八、一 六五〇オランダの艦隊にトスカ大公國と イギリスの艦隊を起す○ユグノー、ジ ムリスに敗れコンデ公捕はれて殺さる○ノ ヂチのコスモフロン領をトスカ大公國と す	ノリスチアット、イギリに遣れぬせらる ○オランダの自由を認め一六四八、一 六五〇オランダの艦隊にトスカ大公國と イギリスの艦隊を起す○ユグノー、ジ ムリスに敗れコンデ公捕はれて殺さる○ノ ヂチのコスモフロン領をトスカ大公國と す	

町親正					朝鮮 (明)穆宗、神宗
2235	2234	2233	2232	2231	
3	2	正天	3	2	
長	信	昭	義	昭	
三月大村純忠長崎を圍む○五月 信長長崎一向一揆を征す○六月毛利元就(平 七五)島津貴久(平五八)各卒す○九月信長(平 二五)今川氏直北條氏政に逐はる	七月信長小谷城を攻む○九月信長將軍義昭 を誅む○十月信長京都に向はんとす○十二 月三方原の戦○此頃天主教盛んに九州に行 を	正月將軍義昭晴信に信長及家康と和せしむ 肯す○三月信長義昭を圍む○五月信長二條 城を圍む○四月信長卒す(平五三)○七月信 長將軍を誅し足利氏に歸す○八月信長朝倉 長好義を誅す○十一月信長 好義を誅す	三月信長入朝す○義昭晴信及武田勝頼北條氏 政等と信長を討たんとして成らず○四月信 長石山城に迫る○七月信長兵を城中加賀に 出す○九月信長長島を陥る	正月信長東海道の道路を修む○二月義昭 頼朝より書をもつて毛利吉川兩氏等によせ 謀る○三月明船船隻に來り貿易す○五月 信長家康と勝頼を長祿に破る○九月信長 田勝家を越前に封ず○十月本願寺元佐和を 信長に求む	
祖 宣					
8	7	6	5	4	
宗 穆					
3	2	曆萬	6	5	
二月日講官に起居を記せしむ○ 八月張四維機務を預る○九月萬士 和罷む	正月謙能管を皇極門に召見す○四 月内外官の久任法を行ふ○十月決 囚す	三月將才を擢ぐ○九月四川の都察 ○六月十一月長亮を罷す○成法を立 之を廢す	四月高嶺機務を預る○五月帝殂す ○六月神宗即位高嶺卒し呂陽陽代 張居正帝臨臨説を上る	三月俺答を封じて順義王とす○五 月李芳春罷む○八月河套部の互市 を許す○而班牙人マニラ歐羅巴を つ	
1575	1574	1573	1572	1571	
トシセル、ニヤ公スワラバ、ボラシ 王となる○ライデン大學の創立	イスパニヤ軍巴むなくライデン城の圍を撤 す○アンジェー公ヘンリー、ボラシ王とな る○アンジェー退位してフランス王ヘンリー三世 となる	ユグノー、ラロレルを聖す○ラロレルの 特約ユグノーに自由を許す○イスパニヤ 軍ライデンを圍む○アルバ公召還レキセス 之に代る	八月廿四日未明聖パトリック祭日の周 殺、コリド殺さるユグノー再擧を企つ○オ ランダ人イスパニヤ人の艦隊に對し大擧反 抗す○ボラシのヤゴン朝臣が王位選 擧となる○オランダ公使が王位選 擧とす○オランダ軍の總司令官に選ばる	イスパニヤ、オース及び法王、トルコに對し神 聖同盟を結ぶ○十月トルコの艦隊を取 る○トルコ艦隊の艦隊大にトルコの艦隊を取 る○トルコ艦隊の艦隊大にトルコの艦隊を取 る○トルコ艦隊の艦隊大にトルコの艦隊を取 る	

織田信長將軍に補せられざりしも足利將軍家滅亡の後政權を握りしを以て尙將軍稱に掲ぐ

永祿・元龜正親町(百五代)

世宗、穆宗

一五七〇

元龜・天正正親町(百五代)

穆宗、神宗

一五七五

最新世界年表

Table with columns for years (1586-1590), lunar calendar dates, and historical events. Includes sub-sections for '親正町' and '神宗(明)'. Major events include the death of the young emperor of Joseon (1590) and the Battle of Sekigahara (1590).

最新世界年表

Table with columns for years (1591-1595), lunar calendar dates, and historical events. Includes sub-sections for '後陽成(百六代)' and '神宗(明)'. Major events include the death of the young emperor of Joseon (1591) and the start of the Genna era (1594).

成陽後				
2265	2264	2263	2262	2261
10 巳乙	9 辰甲	8 卯癸	7 寅壬	6 丑辛
忠秀(代二)	康家(代一)	康家(代一)	康家(代一)	康家(代一)
三月朝鮮交還再び開く○四月秀頼右大臣に 借卒す(年二二)○七月林道春家康に請す近 衛信尹(開白)○九月山内一豊卒す(年六)○ 十二月豊前藩細川○是年南蠻傳来の煙草 を禁ず後藤光次一分命を請る	正月蝦夷地交易の司を定む○二月東海東山 北陸に一里塚築造○三月黒田孝高卒す(年五 九)○六月西園大守始て諸人を江戸に送る○ 八月安南來聘大久保長安佐渡銀鑛の狀を言 ふ○十二月幕府始て諸官を長崎に置く	正月呂宋來聘家康書を東浦填に與ふ○二 月家康征夷大將軍に任ず○三月小笠原一庵 始て長崎奉行となる○四月秀頼内大臣に任 ず○八月秀家八丈島に流さる○九月會呂利 新左衛門歿す○十二月額宣水戸に封ぜらる	二月家康東本願寺を遣つ○五月家康二條城經營 を諸侯に命ず○前田玄以卒す○六月家康江戸に大 軍を遣はす○七月秀頼方廣寺大佛を改造す 翌月燒失○是年家康東鑑刊行を命ず	正月水滸道五十三關を定め○五月家康大小判金 を造る○八月家康上杉景勝を米澤に移す○ 勝道京都所代となる○九月家康御料及公卿以 下米色を査定す○學校を伏見に建て元信を師と す○是年家康管領を朝鮮に遣す○宋印船額を定 む安南國始て遣使修好す
朝鮮				
宣				
38	37	36	35	34
宗				
33	32	31	30	29
四月薩摩等謀り伏す○十一月幕宗 生る○十二月天下の開闢を請む	四月京都大雨○閏九月武昌の京人 蘇珍等亂を作す	六月楚の毒越の獄起る○十一月妖 書を獲たり王家屏卒す	三月騰越の民税官吏を殺す○七月 緬越邊を侵す	八月李汝梁東來を請す○九月趙志 昂卒す○十月薩摩藩を預る○十二 月益願の馬を復す○是年利瑪竇 北京に會堂を立つ
(明)神宗				
1695	1694	1693	1692	1691
イギリスの火藥陰謀王及議會を破壊せん とす○イリスパニヤのセルヴァス二五七二六 一六、其著リヤノト一巻を出版す	ジェームス一世の第一次國會(一六)○フ ランスの東印度會社の設立○イリスパニヤの 將スウラオオランダを取る○オランダのモ リスヘロイスを取る○露人トスタ市を購 つ	エラザベス死す○トドル王朝絶ゆ○スコット ランド王ジェームス六世イリス王位に登る ジェームス一世と稱す○スチアート王朝の祖、 一人にて二王國に君臨	獨帝ルドルフ二世(ヘミ)新教徒の追放令 を頒す○オランダの東印度會社設立○オ ランダ人マロン島に上陸○パルロミエゴ スランド、マサチューセツツの海岸に植民を企 つ	エセラス反を謀り許せらる○マウラド 卿アイランドの亂を平す○フランソワ と和す○ポルトガル人オーストリアを襲見 す(最初の発見?)
一六〇五				

成陽後				
2260	2259	2258	2257	2256
5 子庚	4 亥己	3 戌戊	2 酉丁	長慶 申丙
吉	吉	吉	吉	吉
秀	秀	秀	秀	秀
四月英人アダムス江戸に來る○六月家康上杉景 勝を遣つ○七月家康江戸に來る○八月家康上杉景 勝を遣つ○八月伏見城陥る○九月關原の戰○十月三 等斬らる家康臨行○十二月九條孝隆(開白) 是年家康括字新影胤親政等印額を命ず	正月前田利家率秀頼を大阪に移す○三月家康五 奉行と管ふ○閏三月利家歿す(年六)○四月日本 紀成る○五月後曾我部元親卒す(年六一)○六 月島津忠恒高野山供養塔建立○十一月前田利 家康に實を致す○是年一分判金を造る	三月上杉景勝會津に移る○五月宇喜多秀家 等朝鮮より還る○六月小早川隆景歿す(年六 三)○八月秀吉歿す(年六三)○家康利家率職し て在陣將を召還す○十月酒川の戰○是年 朝鮮陶工歸化し長門肥前に歸す○秋燒有 田燒	正月再び征韓軍を出す○清正行長名古屋を 遣す○七月呂宋入貢○八月大虎園使來買、 足利義昭(年六一)○勅版編纂を頒つ○ 十二月蔚山の戰○是年秀吉明韓の賊を收封 す(耳端)	五月家康内大臣に任ず○六月明使伏見に到 る○在陣將將成を金山に遣す○七月 京都地味方軍寺大僧殿破滅○九月秀吉明使 を逐ふ○西班牙船十隻に漂到す(年六)○十月廿 七日改元
朝鮮				
宣				
33	32	31	30	29
宗				
28	27	26	25	24
六月揚州龍自ら、繼死す○揚州平ぐ○ 十月麻里監獄起る○社領阮漢順化府 に據り廣南王を稱し安南二分す○ 在韓明軍連る○利瑪竇北京に入 る	三月李化龍をして揚州龍を討たし む○揚州龍死す○社領阮漢順古字を以て國 を號す○十二月武昌漢陽の民税使 を擯す	四月土默特連東を犯す○手如松伏に 遇ふて死す○六月揚州龍位龍めら る○十一月明軍日本兵を追撃す	三月揚州龍をして朝鮮軍務を經略せ しむ○七月揚州龍歿す○十月黎惟 灝を安南都統使とす	二月廣河兵部を破る○三月劉綎 火礮赤を破る○七月始て中官を遣 し開闢せしむ○十二月陳于陞卒す
(明)神宗				
1600	1599	1593	1567	1596
露帝キウラカラの二汗國を屬國と宣言す ○イリス人東印度會社を設立す○ラン ス人サウイを襲撃す	エリザベス、エセラスをアイランドに遣はし 反亂を鎮せしむ、功なし○イリスの詩 人スベンヤー死す(年三三)	ナントの勅令發布、ヘンリー四世新教徒に自 由を許す○ラリゾ二世死す○ロイヤル フエール一世死す○リトルトン絶つ○ボリス ゾフ王位に登る	ナヤウのモリス、英國の糧兵を假りイリス ニ軍をクレーバットに敗る○ヘンリー四世 一三二後のシラットに財政を委任す○ アイランドに反亂起る	マイエヌ公屈服、善教同盟派ぶ○ハワード 及びエセラス、カラスを占有す○ドレーク死 す○英蘭二國オランダ共和国と同盟す
一六〇〇				

Table with columns for dates (2270-2266), names (秀忠, 秀), and events. Includes a vertical label '三三〇 (慶長) 後陽成 (百六代) 秀忠' on the right.

幕府切支丹宗の禁を公徳院實紀は慶長十七年三月となすも東照宮實録の記事に従ふ

Table with columns for dates (2275-2271), names (秀忠, 秀), and events. Includes a vertical label '三三五 (慶長) 元和 (百六代) 後水尾 (百七代) 秀忠' on the left.

朝鮮

(明) 神宗

一六一五

二二九五 寛永明正(百八代)(家光)	正 明				
	2295	2294	2293	2292	2291
	12 癸乙	11 戌甲	10 酉癸	9 申壬	8 未辛
	光 家(代三)				
朝 鮮	祖 仁				
	13	12	11	10	9
	宗 毅				
	8	7	6	5	4
(明) 毅宗(清太宗)	清				
	9	8	7	6	5
	1635	1634	1633	1632	1631
	一六三五				

二二九〇 寛永(百七十八)明正(百八代) 家光	尾 水 後				
	2289	2288	2287	2286	2285
	6 巳己	5 辰戊	4 卯丁	3 寅丙	2 丑乙
	光 家(代三)				
朝 鮮	祖 仁				
	8	7	6	5	4
	(宗思又帝烈莊) 宗 毅 宗 熹				
	3	2	1	7	6
(明) 熹宗(清太宗)	清				
	4	3	2	1	11
	1630	1629	1628	1627	1626
	一六三〇				

Table with columns for years 2296-2300, dynasties (明, 家代三), and events. Includes entries for 2296 (正月江戸城惣領菅野宗茂を請候に請ふ), 2297 (正月阿蘇郡菅野宗茂を請候に請ふ), 2298 (正月阿蘇郡菅野宗茂を請候に請ふ), 2299 (正月阿蘇郡菅野宗茂を請候に請ふ), 2300 (正月阿蘇郡菅野宗茂を請候に請ふ).

三三〇〇(寛永明正(百八代)家光)

朝鮮 (明) 毅宗(清太宗)

一六四〇

Table with columns for years 2301-2305, dynasties (明, 家代三), and events. Includes entries for 2301 (正月江戸大火), 2302 (二月私鑄錢禁嚴), 2303 (二月私鑄錢禁嚴), 2304 (六月琉球使臣城), 2305 (七月刀劍の寸法を定む).

三三〇五(寛永(明正(百八代)後光明(百九代)家光)

朝鮮

(明) 毅宗(清太宗, 世祖)

一六四五

史家或は崇禎十七年毅宗の祖を以て明の滅亡となすものあり

二三二五 後西院(百十代)(家綱)	院西後				
	2315	2314	2313	2312	2311
	曆明 未乙	3 午甲	2 巳辰	應承 辰壬	4 卯辛
	綱家(代四)				
	正月前井見童の紙蓋禁止○二月戸田氏満卒 ○三月九日改元○八月新羅板 ○十月十日轉使引見○是年醫板 ○十一月十日改元○十二月十日改元	四月内裏造營校を請候に課す○六月玉川上 水城工事○八月明僧元來○九月廿八日 皇前で壽二十二月十一月廿八日後西院天皇 踐座	○六月内裏造營校を請候に課す○六月玉川上 水城工事○八月明僧元來○九月廿八日 皇前で壽二十二月十一月廿八日後西院天皇 踐座	○九月九月十日改元○十月十日改元○十一月十日改元 ○十二月十日改元	正月毛利秀就卒(年五七)○四月將軍家光 薨(年四八)○五月後水尾上皇薨(年七 七)○六月八月十日改元○九月十日改元○十 月十日改元○十一月十日改元○十二月十日改元 ○是年江戶に遷行○九月十日改元○十月十日改元 ○十一月十日改元○十二月十日改元
	宗孝				
	6	5	4	3	2
	王明永				
	9	8	7	6	5
	三月清兵大に孝定國を破る○兩 廣地方清兵に降る○六月孫可望 敗る○是年清兵孫可望を撃つ ○學者汪琬進士となる	三月孫可望吳興貞等を殺す○ 十月清兵李定國を破る○清復節 爲に國人を撃つ○朝鮮清の	正月清世祖滿洲を開す○三月 孫可望を破る○十二月孫 可望等湖南を蹂躪す○是年朝 鮮時時黨を起す	二月孫可望永明王を安陸所に 劫遷す○七月孫可望桂林を陥 ○十月孫可望成都に據る○ 是年朝鮮の金尙憲卒す	二月清兵孫可望等を克つ○ 八月清兵舟山に克つ○孫可望に 入る○十二月永明王廣南に奔
	12	11	10	9	8
	1655	1654	1653	1652	1651
	イギリス、イスパニヤと戦ひ、マイカ島を取る ○テイルス十世ポランドを蹂躪す○ロシア 始て交配に供する遣はす	イギリスとオランダの和成る○オランダ女 王クリスチナ退位○オランダ十世嗣が、○ロシ ヤポランドと戦ふ	ポランド島に於てブレク、トロンパを 敗る○マザン勝に勝る○英國海軍和 蘭海岸に於て和蘭海軍を破るトロンパ 死○クロー、ルイ、イン、グランド、スコット イランドの共和政治の保護者(ト)とな	ポランド島の反乱○七月イギリス、オラ ンド戦争起る(一六五四)○九月英將アレク サンドの勝利○十一月英將トロンパの勝利	マザン勝國を去る、コンゴ公等放免○イ ギリスの戦、クロー、ルイ、イン、グランド、スコ ット、イランドに逃る○十月英國の航 海條例發布
一六五五					

三三〇 正保・慶安(百九代)(家光)	院西後				
	2310	2309	2308	2307	2306
	3 寅庚	2 丑巳	安慶 子戌	4 亥丁	3 戌丙
	綱家(代三)				
	四月町田輝元院長兵衛就卒○五月毛利秀就 直(年五二)○八月八月十日改元○九月十日改元 ○十月十日改元○十一月十日改元○十二月十日改元 ○是年江戶に遷行○九月十日改元○十月十日改元 ○十一月十日改元○十二月十日改元	二月會場の開を定め、鎌倉の毒美を禁ず○三 月近衛連中興(年五二)○九月十日改元○十月十日改元 ○十一月十日改元○十二月十日改元	正月那波波所(年五四)○二月十五日改 元○四月天海に感徳大師と號す○八月十日改元 ○九月十日改元○十月十日改元○十一月十日改元 ○十二月十日改元	正月攝政九條道房薨(年三九)○三月一條 隆良薨○四月八月十日改元○八月十日改元 ○九月十日改元○十月十日改元○十一月十日改元 ○十二月十日改元	四月日光例幣使を領め伊勢例幣使再興○五 月柳生宗矩卒(年七六)○十月十日改元○十一月十日改元 ○十二月十日改元○是年清兵孫可望を撃つ○ ○是年清兵孫可望を撃つ○是年清兵孫可望を撃つ
	宗孝				
	1	27	26	25	24
	王明永				
	4	3	2	曆永	武隆
	正月永明王梧州に奔る○清國 鄭成功三國演義を發行す○九月 孫可望を破る○十一月孫可望を破る ○十二月孫可望を破る	正月永明王梧州に奔る○清國 鄭成功三國演義を發行す○九月 孫可望を破る○十一月孫可望を破る ○十二月孫可望を破る	正月永明王梧州に奔る○清國 鄭成功三國演義を發行す○九月 孫可望を破る○十一月孫可望を破る ○十二月孫可望を破る	正月永明王梧州に奔る○清國 鄭成功三國演義を發行す○九月 孫可望を破る○十一月孫可望を破る ○十二月孫可望を破る	八月清兵梧州に至り唐王を執 ○是年清兵孫可望を撃つ○ ○是年清兵孫可望を撃つ○ ○是年清兵孫可望を撃つ
	7	6	5	4	3
	1650	1649	1648	1647	1646
	コンゴ公等マザンに還補監禁さる○オランダ ルイス十世ポランドに上陸、王位布告○ ○は、マザンに上陸、王位布告○ ○は、マザンに上陸、王位布告○ ○は、マザンに上陸、王位布告○	一月三十日、ルイス一世、二月上院 及王位を授け、共和政布告○ ○は、マザンに上陸、王位布告○ ○は、マザンに上陸、王位布告○ ○は、マザンに上陸、王位布告○	一月イスタンブールに獨立を承認す○ 英國の王軍兵を起す○スコットランド人、 ルイス一世の爲に英國に侵入、クロー、 ルイス一世の爲に英國に侵入、クロー、 ルイス一世の爲に英國に侵入、クロー、	一月三十日スコットランド人、ルイス一世を イギリス議會に送る○囚めせらる○クロー、 ルイス一世の爲に英國に侵入、クロー、 ルイス一世の爲に英國に侵入、クロー、	五月チ、ルイス一世、スコットランド人に執る○ 八月英國内亂終結はる
一六五〇					

二三二五 家網	元 靈				
	2325	2324	2323	2322	2321
	5 巳乙	4 辰甲	3 卯癸	2 寅壬	文寬 丑辛
家網	家 (代四)				
	三月分前私法禁止○七月證人の罰を廢す○十二月不受不賄條を訂す○新領員從等に對し國庫再興を許す○是年市庫の長を二丈六尺と定む○徳川光圀封内三干餘を領す	四月老臣連署の制を定む○永平尙書本朝編年史編纂總裁となる○九月鷹司房賴攝政○十月幕府禁煙を禁ず○十二月火災の罰を定む○是年三都定飛脚を始む	正月廿六日讓位天皇後神代白光平攝政○四月廿七日讓位天皇即位○五月内院を禁ず○九月時宗古満休意願す○十月朝鮮五島流民を送る○十二月林春齋に弘文院學士號を賜ふ○野中翁山歿す	三月松平實綱卒す(年六七)○五月小笠原忠長輪探頭となる○野野原宗直印に叙す○七月明月中野本成る○内野忠勝卒す(年七六)○十一月内裏成る○金銀相場の令を下す	正月内裏成る○二月江戸圖を改正す○職官家古案了左(年八二)○三月關人通商新令を定む○四月廿五日改元○七月徳川頼朝(年五八)○八月關所通行女子形の制定
朝鮮	宗 顯				
	6	5	4	3	2
	祖 聖 (清)				
	4	3	2	熙康	15
清(明)永明王	二月暹羅國王使を遣し進貢す○三月神廟經書策議の舊制に復す○是月暹東の酋土羅羅等新興に據りて僭號す○六月平す	三月鄭經臺灣に奔る○七月施琅をして鄭經を討伐せしむ○八月鄭經の嫡季季來亨を平す○是年時人錢謙益卒す	八月考試に八股文を止め頭場策等に改む○十月耿精忠・孫元孫を攻め鄭成功の子鄭經等を走らす	四月永明王祖す○五月鄭成功の嫡成胤を厦門に擡す○成功臺灣に卒す○六月季定國死す○十月雲南平定す	正月清世祖殞す○五月白文選殺さる○鄭成功臺灣に據る○十二月清兵順化に至る○國人二王執へて清に獻す○明亡す(年一十世二百九十四年)
	1665	1664	1663	1662	1661
一六六五	ロンドンに疫病大流行す○イギリス・オランダと戦ふ○イスパニヤ・フランス・四世死し・チェルシ二世嗣す○ニールトン・数学及び宇宙重カに關して發見す(一六六六)	セントゴアルドの戦開帝の將モンテクラリト・ルコ軍を敗る○英國ニールトン・スワルダムを占領す○ニールトンと改稱す○佛國の東印度會社創立	トルコ・カンガリヤを蹂躪す○カローライナ國民地設置す(一六六六)○ロマン・アルジン城を築く○英人のギニー海岸の遠征○ミルトンの著失樂園成る	五月英國統一令の通過八月施行○チェルシ二世ポルトガル王女カザンと婚す○英國の國歌に從はざる僧侶生活を究す	マザレン死す(ルイ十四世親政・宰相を置かず)○コルベール宰相となる○ポルトガルボンバインを英國に讓與

二三二〇 家網	院 四 後				
	2320	2319	2318	2317	2316
	3 子庚	2 亥己	治萬 戌戌	3 酉丁	2 申丙
家網	家 (代四)				
	六月大阪城主榊門藩等雷火○十月田正つ○是年豊後郡教使を刑にす	正月京都火○六月那羅宗命を領す○伊直幸卒す(年七二)○七月東條村人の新鐘を鑄せし外賣貿易となすを許す○八月酒造の制を令す○十一月内宮成る○十二月江戸兩國橋成る○是年明人生之・珠陳元亨等歸化す	正月江戸大火災死男女十萬八千餘○林道春(年七六)○二月徳川光圀大日本史編纂○九月商工業の制を定む	正月江戸大火○二月金貨改鑄○三月林春齋等朝鮮物語を撰す○七月廿三日改元○此月鄭成功擡兵を乞ふ○八月大村藩内那羅教使六百餘人を捕ふ○十二月伊勢内宮炎上○閏十二月北條氏重卒後除封	
朝鮮	宗 孝				
	1	10	9	8	7
	王 明 永				
	14	13	12	11	10
清(明)永明王	二月清兵永昌に克つ○永明王廟を立つ○七月鄭成功瓜州江寧等を犯す○八月清兵之を征す	二月清兵永昌に克つ○永明王廟を立つ○七月鄭成功瓜州江寧等を犯す○八月清兵之を征す	五月鄭成功平陽瑞安を陥る○十二月清兵雲南に入り永明王永昌に奔る○是年安南の大越廣南の二王和盟す○莫臥兒帝ウシクシ即位す	二月清孔子を尊びて至聖先師と稱す○八月鄭成功十月清僧永犯す○十一月孫可望清に降る	二月李定國永明王を奉じて雲南に奔る○九月清軍丹山を取る
	17	16	15	14	13
	1667	1659	1658	1657	1656
一六六〇	五月二十五日リチャード・クロウナル・ルン・ルン・の條約フランス・スペインとす	二月スウエデン・フランス・プロシヤ・オランダの戦・英佛聯合軍イスパニヤ軍を敗る○八月スウエデン・フランス・プロシヤ・オランダの戦・子リチャード・クロウナル・ルン・の戦となる	二月スウエデン・フランス・プロシヤ・オランダの戦・英佛聯合軍イスパニヤ軍を敗る○八月スウエデン・フランス・プロシヤ・オランダの戦・子リチャード・クロウナル・ルン・の戦となる	クロウナル・ルン・を拒絶す○オーストリア・プロシヤに同盟す○フランス・プロシヤ・オランダと戦ふ○フランス・プロシヤ・オランダの同盟を脱し・ポランドに同盟す○爲にポランド・プロシヤ公國の宗主権を棄つ	ブランデンブルグ公フレデリック・ウィリアム・チャールズ一世と同盟す○七月チャールズ一世はポランド軍を敗る○オーストリア・プロシヤ人よりポランドを略す

元 靈				
2330	2329	2323	2327	2326
10 戊辰	9 酉巳	8 申戌	7 未丁	6 午丙
綱 家 (代四)				
六月本朝通鑑を京都に上る、博商の密費を禁ず。○是年未次不慮開式能を罷逐して幕府に獻す。	二月後約被令を重ぬ、攝政丹波親王白○四月足利學府の營成る。○八月殉死の嚴罰を重ぬ。○十月寺院の新修を禁ず。○十二月拜賀券を重ぬ。○守藤孫太郎に紺屋検査券を土屋五郎左衛門に各授く。	二月後約被令を重ぬ、攝政丹波親王白○四月足利學府の營成る。○八月殉死の嚴罰を重ぬ。○十月寺院の新修を禁ず。○十二月拜賀券を重ぬ。○守藤孫太郎に紺屋検査券を土屋五郎左衛門に各授く。	二月後約被令を重ぬ、攝政丹波親王白○四月足利學府の營成る。○八月殉死の嚴罰を重ぬ。○十月寺院の新修を禁ず。○十二月拜賀券を重ぬ。○守藤孫太郎に紺屋検査券を土屋五郎左衛門に各授く。	五月伊勢山口祭執行○六月慶船の制を定む。○十月山鹿奉行を赤松に配す、赤松の制を定む。○寛文年間甲斐郡内甲斐細織を始む。
宗 顯				
11	10	9	8	7
祖 聖				
9	8	7	6	5
二月刑部に隠して罪囚を詳報せしむ。	三月西洋人南懷仁を欽天監監副とす。○帝太學に行く。○五月翰林院員を勤まらる。○八月天主教を嚴禁す。○十一月取清宮成る。	二月鄭經を招諭す。應ぜず。○七月會試に復入殿文を用ふ。○八月官吏に根柢を用ひしむ。	正月主目勤等の執事人役の衣服を綠色に定む。○五月農家の業を勉む。○七月大臣歐克隆哈殺さる。	六月六科諸漢給事を増設す。○十二月蘇納海及び朱昌祚等を罪す。
朝 鮮				
11	10	9	8	7
(清)聖祖				
1670	1669	1668	1667	1665
五月六月イギリスの秘密條約、英王チャールズ二世とルイ十四世との締結。○イギリスが東印度會社の占領を承認す。	トルコヴェニスよりカンダヤを略取す。○フランスを獲見す。	一月イギリス、オランダ、デンマークの三國同盟して併進に抗す。○五月アヘンの和約。○ルイ十四世三國同盟と和す。○イギリスがポルトガルの獨立を承認す。○英王チャールズ二世ポルトガルを東印度會社に賜ふ。	ルイ十四世の第一次侵略戦争(一六六六)フランス、イギリス、オランダ、デンマーク及びプロシヤの和約。イギリス、オランダ、フランス及びデンマーク相和す。○ミルトンの失樂園出版せらる。	フランスイギリスに宣戦す。○九月二日ロンドンの大火。○スコットランドに宗教の亂起りしが鎮定せらる。

二三三〇(寛文・靈元)(百十一代)(家綱)

朝 鮮

(清)聖祖

一六七〇

元 靈				
2335	2334	2333	2332	2331
3 卯乙	2 寅甲	寶延 廿癸	12 子壬	11 亥辛
綱 家 (代四)				
三月鳥嶽私蔵の申禁。○五月阿部忠秋卒す。○年七十四。○市井に雅稱を禁ず。○六月代官伊奈忠房無人島を檢す。○十一月京都大火行在災上す。	二月天主教徒嚴禁。○五月私に宅地を借借に貸すを禁ず。○八月京都吉田家無位官社人駐東坂の事を定む。○十月野野原守信歿す。年七十三。	四月僧元寂卒す。年八〇。○五月京都大火内裏災上。○年中板倉重矩卒す。年五七。○六月英船通商を乞ふ許さず。○九月廿一日改元。○十月阿部正能老中となる。	二月奴隷出賣期を定む。○三月京坂堺の市人に支那和蘭交易の事を令す。○六月書家大儒長左衛門歿す。○十月茶道表千家祖宗歿す。○十二月科正之卒す。年六二。○是年光園給て彰考館を開く。	正月紀伊預言書(年七〇)。○三月伊達騒動。○四月伊達宗勝歿す。○五月伊達元親歿す。年八五。○十二月五味酒白濁陳酒の醸造を禁ず。
宗 顯				
1	15	14	13	12
祖 聖				
14	13	12	11	10
正月歌精忠の兵三桂の兵と合し、三桂の兵を關山嶺に破る。○十一月吳三桂の兵を關山嶺に破る。○是年備者孫亦達卒す。	三月歌精忠反す。○五月鄭經泉州に入り、南安を取る。○七月黃梧卒す。南軍の進軍を助く。	三月平南王尚可喜老を請ふ之を辭す。○七月平西王吳三桂、平南王耿精忠、各撤藩を請ふ。之を却す。○七月吳三桂雲南に反す。	八月孫可望の孫を降す。○十二月、購官等を勤ます。○是年朝鮮の宋浚吉卒す。	六月嶺南王歌精忠の子歌精忠に襲撃せしむ。○十二月、嶺南王歌精忠に襲撃せしむ。○是年、朝鮮の李景奭卒す。
朝 鮮				
1	15	14	13	12
(清)聖祖				
1675	1674	1673	1672	1671
スウェーデン兵、ブランデンブルグを侵して、取らる。○フリス王の親、一六七六、アムステルダムに於て外人を撃退せんとす。○佛蘭西、レンヌを占領す。○デンマークの天文學者、レイナル、光線の速度を測知す。	二月イギリス、オランダと和す。○佛蘭西、フランス、オランダを略す。○オランダのウィリアム三世、コンスタントに戦ひしが、決せず。○英國、ニールホルト及びニールホルトを回復す。○ミルトン死す(一六八七)。	○佛蘭西、オランダと和す。○佛蘭西、フランス、オランダを略す。○オランダのウィリアム三世、コンスタントに戦ひしが、決せず。○英國、ニールホルト及びニールホルトを回復す。○ミルトン死す(一六八七)。	○佛蘭西、オランダと和す。○佛蘭西、フランス、オランダを略す。○オランダのウィリアム三世、コンスタントに戦ひしが、決せず。○英國、ニールホルト及びニールホルトを回復す。○ミルトン死す(一六八七)。	レオポルト一世、ボナパールの自由抑壓のため虐殺を行ふ。

二三三五(寛文・延寶)(靈元)(百十一代)(家綱)

朝 鮮

(清)聖祖

一六七五

二三四五 (天和・貞享)靈元(百十一代)綱吉	元 靈				
	2345	2344	2343	2342	2341
	2 # 乙	享貞 子 甲	3 亥 癸	2 戌 壬	和天 酉 辛
	吉 綱 (代五)				
	二月廿二日後西院上皇崩御(四十九)三月 住吉具慶院遷御(六)六月下河邊長流(六) 年六三〇七月福州門の商船始て長流す 來る〇九月野安信(年七)〇山鹿素行歿す (年六四)	正月僧木義親(年七四)〇二月廿一日改元 服忌令を頒つ〇四月書齋出版の禁令を頒つ 〇八月若年寄船正休大老堀田正俊を斬つ 〇十一月安井算哲新居を敷す	二月朔仁親王を皇太子とす〇三月内官正運 河村瑞軒に淀河水路巡察を命ず	二月開白房稱許し一條冬經代る〇四月琉球 王子引見朱舜水段(年八三)〇五月池田光 政卒(年七四)〇七月工人天下一の字使用 を禁ず〇八月下原庵を召す〇九月山崎闇斎歿す (年六五)安宅九を襲つ〇天保年間京都繪師 織を叩す	二月廣國寺を建てしむ〇三月阿部正武老中 となる〇五月酒井忠清卒(年五八)〇六月 將軍自ら越後騒動裁決〇九月廿九日改元〇 十二月堀田正俊大老となる伊勢内宮炎上
	宗 廟				
朝鮮	11	10	9	8	7
	祖 聖				
(清)聖祖	24	23	22	21	20
	五月公彭春等雅克薩城を收復す〇 六月帝外孫巡幸す〇七月廢布素 等をして額爾根畢圖江地方に備へ しむ〇是年耕丘遷都に入る	正月臺灣澎湖二島に守兵を置く〇 五月薩摩藩主島津重豪(年七)〇是 年朝鮮の金銀幣を改す	六月施琅臺灣を伐つ〇劉軒遣走す 〇閏六月時人施琅卒(年七)〇七月鄭 克塽降り臺灣清に歸す〇十月十三 日註陸二十一史刻本を修補せしむ	正月故の耿精忠謀に伏す賊徒降 將皆處分せらる〇五月帝清順勳の 三大字を書して各督撫に頒つ〇九 月太宗文皇帝祭録成る	正月鄭經卒す其鄭經の子克塽を 擁す〇七月施琅澎湖島臺灣を取 〇十月大軍臺灣を圍む吳世璠自殺 し餘黨悉く平く(三藩の亂鎮定)〇 是年學者顧炎武卒す
	1685	1684	1683	1682	1681
一六八五	英王チャールズ二世死しジェームズ二世嗣ぐ 〇アール伯及びシムラントを起し殺 さる〇十月十二日セント・ヘンリーの 十四世新教徒を迫害す〇英國海軍行 政の改革(一六八八)	三月神聖同盟成立トルコに對しオースト リア・プロシヤ及びフランス同盟す〇ルイ十四世 ルクセンブルグの主となる〇ラオスニシテ の發明を發表す〇佛蘭西人コロネリ死 す(一六八三)〇シムラの使節フランスに着す	七月トルコ人ウイグを攻圍す〇九月ポ ランド王ローレン公サクスニア公及バ ヴァリア公聯合してウイグを討つトル コ軍を敗る〇佛蘭西主相コルベール死す(一六八二)〇 ス人再びアルジェールを砲撃す	ロシア帝ウイグ三世ペートル大帝(一六七二生) 相繼いで即位帝位ヲヤク奪取〇ア リヤトルコと戦ふ〇フランスアルジェールを砲 撃す〇ベンシルヴニヤ植民地の設置	ルイ十四世スタラブルグを占領す〇ロシヤ トルコ和す

二三四〇 (延寶)靈元(百十一代)家綱	元 靈				
	2340	2339	2338	2337	2336
	8 申 庚	7 未 己	6 午 戊	5 巳 丁	4 辰 丙
	吉綱(代五) 綱家(代四)				
	三月佐渡關原天皇陵の邊地奉獻〇四月光園 一代聖徳太子遺徳奉獻〇五月林春藤 歿す(年六三)〇六月將軍家古事記(家綱)二年 〇七月將軍宣下〇八月十九日水尾法皇 崩す(年八十五)〇十二月大老酒井忠清罷免	四月老中土屋敷直卒(年七三)〇六月老中久 世廣之卒(年七)〇七月土井利房堀田正 俊老中となる〇八月清水放生會を復す〇 十月越後騒動裁決(將軍綱吉の時再斷る)	六月東福門院和子崩す(年七二)〇八月江戸 大藏茶店の閉を定む〇九月甲府綱重(年三三) 〇十二月天主教申禁〇是年僧心越歸化す	五月堀田正信を鎌賀無違に預く〇七月大 久保忠朝老中となる〇八月市井の闘を鎮す 〇十一月左大臣九條兼實(年三三)〇 〇十二月天智天皇御宇〇是年僧心越歸化す	五月長崎代官末次平藏父子密商の爲隠岐に 流さる〇八月家綱正室淺井御孫(年三三)〇九 月増上寺火く取崩御孫を刑す〇十月老中阿 部正能罷む〇十二月京都大火
	宗 廟				
朝鮮	6	5	4	3	2
	祖 聖				
(清)聖祖	19	18	17	16	15
	二月清將萬足色鄭經を破る、康熙王 劉國軒を厦門に走らす〇八月向之 情に死を賜ふ〇是年魏禧卒す〇朝 鮮大亂時を行ふ	正月劉國軒長泰を犯す〇三月博學 鴻詞を試む〇六月廣西湖南平定す 九月鐘鐸を定む	二月鄭經泉州を犯す〇閏二月鳴嶺 丹丘を併す〇八月三桂死す〇九月 清兵劉國軒を走らし泉州の囑解せし 〇是年毛奇齡等に明史を分纂せし む	二月鄭經を破り福建を平ぐ〇五月 向之廣東を以て降る〇六月向之 喜軍中に死し之を平南王を諡ぐ 〇十月始めて南書房を設け張英高士 奇を顧問とす	二月尚可喜の子之僧反す〇十月康 親王延平に抵る耿精忠耿精忠共 に降り福建諸路を定る〇十一月鄭經 の將羅州に迫る〇十二月尚之僧降 を乞ふ
	1680	1679	1678	1677	1676
一六八〇	パタゴニアの條約ロシヤ・トルコ間〇英國 東印度會社支那と貿易を始む	スコットランドの誓約黨兵を擧げモリス公 に襲撃せらる〇英國の人身賣渡(ス ラヴ)の通過〇ナイーへの和約佛蘭西 帝位とす〇サンジェルマンの和 約フランス・プロシヤ・オランダの和 約ブランデンブルグ・プロシヤと和す〇 ンドの和約チンマルク・スワートンと和す	ナイーへの和約フランス・オランダ・プロシヤ の二國と和す〇アール・オーストリアに對し 國民運動の首領となる	四月オランダのオレンジ公ウィリアム三世の カレルに於て佛軍に敗る〇オレンジ 公ウィリアム三世(後の英王ジェームズ二 世)の女メアリーと婚す〇ロシヤ・トルコと戦ふ 〇オランダの哲學者スピノザ死す(一六三二生)	デンマルク・オランダ聯合艦隊エーランド島に 於てスウェーデン艦隊を敗る〇フランス海軍 オランダ海軍をシラー海峽に敗る

二三五五 (元祿)東山(百十二代)綱吉	東 山				
	2355	2354	2353	2352	2351
	8 亥乙	7 戌甲	6 酉癸	5 申壬	4 未辛
	吉 綱 (代五)				
二月江戸大火○五月大久保四谷に犬小屋を置く○六月ヤリケン本人及類族を定む○八月金貨を改鑄せしむ○九月和足院を調持院と改め陸光を大僧正とす○十月途上調持院止○十一月江戸の犬を中野犬小屋に蓄ふ	正月重人野野谷信茂卒年七○二月年報の考作出版禁止○六月磯山和二郎卒年八二○十月松尾吉成卒年五二○十一月吉川惟足卒年七九○捕縛保明老中格となる	二月綱吉諸大名を召し中庸を講ず○八月大成殿修葺并西園寺(年五二)江戸新大橋を築す○十一月大名譜本等の遊女町に遊ぶを戒む○十二月木下順庵卒年五	七月雅樂家上近衛卒年七二○八月徳川光圀補木正成の碑を淺川に建つ○九月高野山新開戦決○十二月京都大火	正月林信篤に東遊せしめ大學頭にあず○四月日蓮宗の慈用派神禁○六月僧覺に與款大僧號を賜ひ僧光を僧正に叙す○八月藤澤山災(年七三)○九月重人十佐光起死(年七五)	
朝 宗 肅	21	20	19	18	17
	祖 聖				
(清)聖祖	34	33	32	31	30
十月噶爾丹入寇す○是年備者費宗儀卒す	是年噶爾丹と會盟を約す報せず、噶爾丹喀爾喀を侵掠し月使臣を殺す噶爾丹來る	十月露西亞使來聘す	正月各州縣に米穀を積貯せしむ○五月噶爾丹使を遣し歸化城に至る○是年火警警を立つ○又朝鮮國王鳥銃三千桿を進む詔して其責を免す	正月張家口大同に兵を派し噶爾丹の侵寇に備ふ○四月帝邊外蒙古等を巡察す	
一六九五	1695	1694	1693	1692	1691
	ウリアム三世を再び占領す○フランス出版の自由許さる	イギリス女王アニー死す○イギリス出版の検閲禁止○イギリス銀行の創設○ハレ大学の創立	佛提督アルヴィエモンサン神沖にイギリス艦隊を敗る○ナールウンデンに於けるウリアム三世の敗北	五月二十九日ラダグの海戦佛艦隊をリネオン同盟艦隊に敗る○パノワール選擧侯爵創設(第九選擧侯國)	アイルランドに於けるジェーム三世の最後の城塞ブリックの降服○バーデンのルイッパンマンに於てトルコ軍を敗る

二三五〇 (貞享)元祿(百十一代)東山	東 山				
	2350	2349	2348	2347	2346
	3 午辛	2 巳己	祿元 辰戊	4 卯丁	3 寅丙
	吉 綱 (代五)				
○十二月昌平坂孔廟成る	○四月將軍側用人牧野成貞の邸に臨む家臣に將軍の始○九月卅日改元○十一月柳澤保平側用人となる將軍孔廟に臨す(後藤綱茂)	○二月攝政多經開白○四月清國商館を長崎に造る(唐人屋敷)○十二月吹入北村季吟父子を召す○元祿年間尾形孫省乾山焼を始む	○正月生類憐令を發す○二月林信篤弘文院學士を擢ぐ○三月廿一日東山天皇御開白冬祭御政○四月廿八日即位○七月河村瑞軒の河内通の功を賞す不受不施の傳を流す○十一月大嘗會を行ふ(百三十年間廢す)	○二月朝野互市額を定む○九月武徳大成記成る○大小武徳追捕○十二月朝野互市額を定む○此頃友禰繪の製進む	
朝 宗 肅	16	15	14	13	12
	祖 聖				
(清)聖祖	29	28	27	26	25
四月大清會典成る○七月噶爾丹深く侵入す裕親王福全等をして伐たしむ○噶爾丹降る○九月養馬の禁を弛む	十二月露國と黒龍江國境を定め碑を樹る○是年通羅爾○朝鮮末時烈等を殺す	二月噶爾丹ある官員以上を嚴飭す○七月武昌變あり之を平ぐ○八月清兵雅克薩城の圍を撤す○噶爾丹土謝圖汗を攻む○九月八旗兵等を派し歸化城に駐備せしむ○是年南懷仁卒す	是年清露講和の爲噶爾丹ゴロツン來る○索額圖を遣はし噶爾丹と協議せしむ	露兵復雅克薩の舊址に據る二月薩布素等をして雅克薩城を攻めしむ○四月博く天下の遺書を求めしむ○九月露の請に従ひ雅克薩の圍を解かしむ	
一六九〇	1690	1689	1688	1687	1686
	ジェーム二世をオランダに追放す○フランスがプロテスタントを占領す	ジェーム二世をオランダに追放す○フランスがプロテスタントを占領す	ジェーム二世をオランダに追放す○フランスがプロテスタントを占領す	ジェーム二世をオランダに追放す○フランスがプロテスタントを占領す	ジェーム二世をオランダに追放す○フランスがプロテスタントを占領す

二三六五 元祿・寶永東山(百十二代)綱吉	東 山				
	2365	2364	2363	2362	2361
	2 酉乙	永寶 申甲	16 未癸	15 午壬	14 巳辛
	吉 綱 (代五)				
三月柳澤吉保甲斐國主となる。伊藤仁齋歿す(年七九)○六月北村季吟歿す(年八二)○八月生母桂昌院尼院ヲ年七九○九月大久保忠増井上正岑老中となる。	正月開白叢雲解任○三月卅日改元○七月閉門運籌の制を定む。永代橋名○九月老中阿部正武卒し(年五六)本多正永老中となる○十月内野常信法眼に叙す○十一月利根川荒川を凌ふ○十二月甲府家宣を養嗣とす○是年初代市川團十郎歿す(年七一)。	正月開白叢雲解任○二月大石良雄等に死を賜ふ○十月大和川を修む○十二月江戸大火聖堂燬く○十二月松下見林歿す(年六七)。	二月鶴民賑救○七月中村協喜歿す(年七四)○十月犬を殺せし馬醫橋本權之助に切腹を命ず○十二月櫻井隆雄を禁ず。大石良雄等吉良義央を殺す。諸國繪圖完成○元祿年間青磁三田燒始る。又尾形深雪乾山燒を始む。	正月鶴屋正往老中となる。僧興中叙す(年六三)○三月淺野長政吉良義央を殿中にて傷く。長姓に死を賜ひ國を除く○銀錢貯蓄を禁ず○十一月柳澤保明を家門に准じ偏名を與ふ。	二月金工橋谷宗與歿す○三月大老井伊直該病免○六月河村瑞軒歿す(年八三)○八月始て日光參行を置く○十月草津館修理○十二月徳川光圀薨す(年七三)。
朝鮮	宗 廟				
	31	30	29	28	27
	祖 聖				
(清)聖祖	44	43	42	41	40
二月帝南巡して河間す○十一月露國文字を習はしむ○是年和碩部の扈衛汗西藏の第巴桑結を殺す。	六月考證學者閻若璩卒す○九月侍衛應鍾河源を察檢す○是年朝鮮大報壇を設く。	正月再び帝河間を巡視す○四月蓋紅苗を招撫す○是年土爾其特人來降す。	六月帝太子訓飭文を賜し禮部に頒賜せしむ○九月河南に巡幸して河間す。	八月帝嶺外に幸し雲南嶺山に抵る○是年楊貴古卒す。	二月帝南巡して河工を閱視す○九月唐希順打箭鑪に克つ○是年四川提督を賑救す。
	1705	1704	1703	1702	1701
一七〇五	イスマエ王位繼承戦争(一七〇四)對西佛大同盟成立○プロシヤ王國創設○フランス公レディエ二世(ルイ十四世)としてプロシヤの王に登る○英國議事會の通過○チリ十二世ポルランド人及びヤクソン人を取る。				

二三六〇 元祿東山(百十二代)綱吉	東 山				
	2360	2359	2358	2357	2356
	13 辰庚	12 卯己	11 寅戊	10 丑丁	9 子丙
	吉 綱 (代五)				
二月金工橋谷宗與歿す○三月大老井伊直該病免○六月河村瑞軒歿す(年八三)○八月始て日光參行を置く○十月草津館修理○十二月徳川光圀薨す(年七三)。	北村季吟法印に叙す。	九月老中戸田忠昌卒す(年六八)○閏九月本版教○十月秋元春知老中となる○十二月村松吟法印に叙す。	正月清工肝煎を命ず○四月七十八陵修築成る○七月有栖川宮守仁親王薨す(年四四)○九月老中戸田忠昌卒す(年六八)○閏九月本版教○十月秋元春知老中となる○十二月村松吟法印に叙す。	二月老中大久保忠朝老免○四月安治川及堀江町の命名○七月柳澤保明中首席となる○八月東叡山根本中堂成る○九月江戸大火(物類火事)○十一月木下順庵歿す(年七八)。	正月茶道裏千家祖宗室歿す○四月小笠原長重老中となる○六月井伊直該大老となる○七月廣濟寺講持所の新堂成る。宮崎安貞歿す(年七六)○河村瑞軒引見○十月江戸大火。
朝鮮	宗 廟				
	26	25	24	23	22
	祖 聖				
(清)聖祖	39	38	37	36	35
二月帝南巡して河工を閱視す○九月唐希順打箭鑪に克つ○是年四川提督を賑救す。	四月粵の海關稅額を減ず○八月東安阿拉布坦の使噶爾丹の骸骨を獻す○是年英人來りて互市す。重人監を賑救す。	二月帝南巡して河工を閱視す○九月唐希順打箭鑪に克つ○是年四川提督を賑救す。	二月噶爾丹を親征す。噶爾丹の姪阿拉布坦等清に遁ず○閏三月噶爾丹自殺し。漠北平ぐ○六月伊桑阿等に平定湖漢方略を奏せしむ。	正月帝噶爾丹を親征す○五月清の追兵大に噶爾丹を昭莫多に破る○九月塞爾圖の回營阿布都魯特來降す。	二月噶爾丹を親征す。噶爾丹の姪阿拉布坦等清に遁ず○閏三月噶爾丹自殺し。漠北平ぐ○六月伊桑阿等に平定湖漢方略を奏せしむ。
	1700	1699	1698	1697	1696
一七〇〇	ルイ十四世イスマエ王位繼承戦争(一七〇四)對西佛大同盟成立○プロシヤ王國創設○フランス公レディエ二世(ルイ十四世)としてプロシヤの王に登る○英國議事會の通過○チリ十二世ポルランド人及びヤクソン人を取る。				

二三七五 (正徳) 中御門 (百十三代) (家宣・家繼)	門御中				
	2375	2374	2373	2372	2371
	5 未乙	4 午甲	3 巳癸	2 辰壬	德正 卯辛
	繼家 (代七)		宣家 (代六)		
<p>二月朝臣使接待の儀を定む井井直該大老任 任○三月至徳廟召さる○四月老中本多正永 痛免阿部正壽老中となる此月廿五日改元 ○十月白石叙爵後守と稱す淺見綱利歿す (年六〇)</p> <p>正月大岡忠相山田奉行となる○三月藤路飛 脚の制を定む○四月諸郡名制定○八月九條 輔實攝政○九月評定所三奉行所を成む秋原 重秀を罷む新銀改鑄停止○十月家宣薨す (年五二)○是年白米不食買置を著す</p> <p>三月新金改鑄を命ず將軍宣下○七月金地院 國師日記異國日記の繕寫を賦す老中大久 保忠増卒す(年五八)○八月久世重之老中と なる○十月銀貨改鑄を命ず○是年貝原益軒 歿す(年八五)</p> <p>二月大老井伊直該罷む密貿易嚴禁○三月大 奥老女納島等を疏し連坐者を罰す○八月老 中松元齋知卒す(年六六)○重人齋川師宣歿す (年七七)○九月松平信庸戸田忠真老中とな る淺草鑄錢所設置</p> <p>正月長崎貿易の事例を定む○七月本草家稻 生若水歿す(年六二)○八月時師古満休田 排入森川許六各歿す(年六〇)○九月三ツ附 博奕禁止○十月酒造高限○是年大日本史 命名す安井春海歿す(年七七)</p>					
朝鮮 宗 肅					
41	40	39	38	37	
祖 聖					
54	53	52	51	50	
<p>三月帝親試を親視す○九月李天祐 不軟を圖り謀に伏す○是年朝鮮の 典録通考成る</p> <p>正月帝南巡して開河す○四月帝 州府に至る</p> <p>七月遼羅貢使の貨税を禁す○九月 皇太子允弼を廢して之を幽す</p> <p>三月允弼を皇太子とし煇て復之を 廢す○七月詔船の販米して常波紹 興に赴くを許す○八月朱竹松卒す ○十月皇太子八人を冊封す○是年湘 鑑類成る</p> <p>正月皇太后七旬の慶賀を行ふ○四 月書啓を禁じ而餘を崇ぶ○是年康 穡字典の物類</p>					
清(聖祖)					
1715	1714	1713	1712	1711	
<p>五月一日イギリス及スコットランドの合同國 名を大叙列願といふ○四月アルプの 戰、佛將ベルグ回盟軍を取る○八月エ ーデンのローン攻撃失敗○ロシアのカムチヤ カ占領公布○モリス帝オランダに死す</p> <p>七月アウグスタの戰、ポルトガル大皇帝 の二將佛將ブルグ公及びダヴィドムを取 る○是年マカを占領す○チャールズ十二 世ロシアを侵す</p> <p>七月八日ポルトガルの戰、ポルトガル大皇帝 オカ十二世を取るチャールズ十二世は返す ○オカ十二世ポルトガルを恢復しチャールズ スワードを侵す○九月マルブラックの戰、 イシシ及マルボロ師軍を取る</p> <p>三月ハッセルドに於て講和談判開始○七月 英佛休戰○トウズブルグの戰、スウェーデンの 敦州と新敦州と戦ふ</p> <p>四月エドワードの條約調印○チャールズ六世 皇女の領土相繼に關する法令(Pragmatic Sanction)を布告す○スワード回盟軍を破る デンマルク・スウェーデンの聯合軍に降る</p> <p>三月スウェーデン條約オーストリア・フランスと和 す○ハッセルド條約フランスとフランスの和 す○英國女王アン死しジョージ一世死すハ ノーヴン王の祖○チャールズ十二世トコロ り歸國す</p> <p>イギリス・フランス・プロシヤ、對スワード大回 盟を結ぶ○ルイ十四世死す○英國ワルボ ル内閣成る○プロシヤ王フレデリック・グ 一世スワードよりリステルグランド略取○ル コウニスよりモリヤ半島を取る</p>					
一七一五					

二三七〇 (寶永) 東山 (百十二代) 中御門 (百十三代) (綱吉・家宣)	門御中				
	2370	2369	2368	2367	2366
	7 賀庚	6 丑己	5 子戊	4 亥丁	3 戌丙
	宣家 (代六)		吉綱 (代五)		
<p>正月雨澤芳洲歿す(年八八)○閏正月京都 座にて大錢鑄造○三月京都大火内裏災七〇 ○八月羅馬傳教師來る伊藤坦庵歿す(年八六) ○十月數學家關孝和歿す(年六六)</p> <p>正月綱吉薨す(年六四)・養生解禁大錢通行停 止○三月綱吉等吉米等の邸を收む○四月將軍 宣下○六月天皇親位、中御門收む○四月將軍 家繼攝政○九月新井白石西洋紀聞を著す○白 上皇崩す(年三五)</p> <p>四月武家諸法度を頒つ(白石の草)金銀改鑄 を命ず秋原重秀を罰す○五月老中本多正永 重罷む○八月皇弟秀重直仁親王の爲に新に 一家を立つ(閑院宮家)○十一月即位</p>					
朝鮮 宗 肅					
36	35	34	33	32	
祖 聖					
49	48	47	46	45	
<p>三月帝親試を親視す○九月李天祐 不軟を圖り謀に伏す○是年朝鮮の 典録通考成る</p> <p>正月帝南巡して開河す○四月帝 州府に至る</p> <p>七月遼羅貢使の貨税を禁す○九月 皇太子允弼を廢して之を幽す</p> <p>三月允弼を皇太子とし煇て復之を 廢す○七月詔船の販米して常波紹 興に赴くを許す○八月朱竹松卒す ○十月皇太子八人を冊封す○是年湘 鑑類成る</p> <p>正月皇太后七旬の慶賀を行ふ○四 月書啓を禁じ而餘を崇ぶ○是年康 穡字典の物類</p>					
清(聖祖)					
1710	1709	1708	1707	1706	
<p>五月一日イギリス及スコットランドの合同國 名を大叙列願といふ○四月アルプの 戰、佛將ベルグ回盟軍を取る○八月エ ーデンのローン攻撃失敗○ロシアのカムチヤ カ占領公布○モリス帝オランダに死す</p> <p>七月アウグスタの戰、ポルトガル大皇帝 の二將佛將ブルグ公及びダヴィドムを取 る○是年マカを占領す○チャールズ十二 世ロシアを侵す</p> <p>七月八日ポルトガルの戰、ポルトガル大皇帝 オカ十二世を取るチャールズ十二世は返す ○オカ十二世ポルトガルを恢復しチャールズ スワードを侵す○九月マルブラックの戰、 イシシ及マルボロ師軍を取る</p> <p>三月ハッセルドに於て講和談判開始○七月 英佛休戰○トウズブルグの戰、スウェーデンの 敦州と新敦州と戦ふ</p> <p>四月エドワードの條約調印○チャールズ六世 皇女の領土相繼に關する法令(Pragmatic Sanction)を布告す○スワード回盟軍を破る デンマルク・スウェーデンの聯合軍に降る</p> <p>三月スウェーデン條約オーストリア・フランスと和 す○ハッセルド條約フランスとフランスの和 す○英國女王アン死しジョージ一世死すハ ノーヴン王の祖○チャールズ十二世トコロ り歸國す</p> <p>イギリス・フランス・プロシヤ、對スワード大回 盟を結ぶ○ルイ十四世死す○英國ワルボ ル内閣成る○プロシヤ王フレデリック・グ 一世スワードよりリステルグランド略取○ル コウニスよりモリヤ半島を取る</p>					
一七一〇					

門 御 中				
2385	2384	2383	2382	2381
10 巳乙	9 辰甲	8 卯癸	7 寅壬	6 丑辛
宗 吉 (代八)				
二月宗氏に朝鮮王即位を賀せしむ。三月大 判改鑄を命ず。五月新井白石卒す。六月九 〇十二月尾崎松平の馬を獻ず。桂川甫筑に洋藥を 製せしむ。	正月畫人英一蟻歿す。年七三。〇五月細井廣 澤を召す。〇六月檢校を命ず。〇八月甲府 藩番を置く。〇九月西川如見歿す。年七七。〇 十一月近松門左衛門歿す。年七二。〇十二月 松平忠周老中任。	三月諸國戸口調査。〇四月松平乘老中とな る。〇五月老中戸田忠氣罷む。〇六月足高の制 を定む。〇十一月野添兵衛學を起す。幕府 國學を奨む。	正月二條綱平開白。遺書を著む。〇五月老中井 上正岑卒す。年七〇。安藤清友老中となる。檢 校を命ず。〇七月稅米を諸大名に課す。上米の檢 制。〇八月舊家馬大橋玄仙歿す。年七四。〇十 二月施藥院を小石川藥園に設く。出版條例を 定む。	四月將軍三奉行の裁決を請く。〇七月林信如 に令義解文字改正を命ず。〇八月小石川藥園を 移す。〇八月小石川藥園を設く。〇九月秋生祖 徠に六論行義を講せしむ。
朝鮮	祖英	宗	景	1
1	4	3	2	1
宗 世 祖 聖				
3	2	正 雍	61	60
二月臺灣の降蕃を安輯す。〇四月東 安阿拉布坦入貢す。〇五月年貢陸路法 を以て詳せしむ。〇是年朝鮮陸路法 を除く。	二月年貢美岳嶺漢等驛下藏丹津を 破りて青海を平ぐ。駐藏大臣を拉 摩に置く。〇十月明着朱之璣を一等 侯に封ず。西洋人を廣州に安置す。 〇十二月太子九初誕す。〇雲南の 以來政命立功の者を記す。	三月駐藏官兵を撤回す。〇六月孔子 先世五代を封じて王とす。〇八月青 海の羅卜藏丹津反す。年貢陸路を て俄たしむ。〇十二月耶蘇教を入 者を禁ず。西洋人を澳門に安置 す。	正月大に宴を乾清宮に開く。〇九月 北巡す。〇十一月帝痘す。〇是年暹羅 運米の稅を減く。	五月朱一貴兵を臺灣に擧ぐ。六月平 ぐ。〇九月山西に飢饉を立つ。寛安阿 拉布坦吐蕃番城を記す。
一七二五	1725	1724	1723	1722
ウイーン條約。オーストリアと同盟す。 〇ハノーヴァー條約。ウイーン條約に對しイリ スフランクスプロイ同盟す。	ドイツ帝チーリス六世の女子相繼可能法 の公布。〇二月フランド五世 讓位す。ルイ十六世八月九日死す。フランド五 世復位。	ペートル大帝ベルシャよりカスピ海南岸の地 方を擧取す。	ジョージ一世に對するジョコバト陰謀の發 覺。〇ペートル大帝ベルシャと戦ふ。	ニスタドの和約。スウェーデン、ロシアと和す。〇 ワルポール再び宰相となる。

二三八五(享保)中御門(百十三代)(吉宗)

朝鮮 (清)聖祖、世宗

一七二五

門 御 中				
2380	2379	2378	2377	2376
5 子庚	4 亥己	3 戌戊	2 酉丁	保享 申丙
宗 吉 (代八)				
三月元祿銀寶永銀等通用期限を定む。〇六月 大日世重之卒す。年六二。〇八月三宅觀瀾 是年始て宗教以外の洋書輸入を許す。	二月畫人狩野永叔同如川を法眼に叙す。〇九 月稻葉若水著庶物類纂を獻す。日本輿地圖 を製せしむ。〇十月寶珠に關すの請書。關を 許す。〇是年西川如見を召し洋書を講せしむ。	三月老中土屋政直やむ。將軍始て鳥追狩す。〇 四月前河天民歿す。年四〇。〇八月三宅觀瀾 歿す。年五五。〇閏十月新金銀引換法を定む。 〇是年吉宗測午儀を製す。	三月大岡忠相奉行となる。關人吉宗に謁す。〇 三月諸國寺を護持院觀音堂を護國寺と改稱 〇七月朝鮮將領復舊土庶農商學問所の改稱 を許す。〇九月老中阿部正奮罷む。水野忠之老 中任。〇十二月元祿金停禁。	正月江戸大火。〇二月五十歳以後急養子を令 す。〇四月家藏歿す。年八八。〇五月吉宗統を繼 ぐ。〇六月廿二日改元。〇七月將軍宣下。〇十月 後備鑄錢所を廢す。安藤年山歿す。年五〇。〇 十一月攝政輔實閣白。
朝鮮	宗	肅	聖	1
46	45	44	43	42
宗 聖 祖				
59	58	57	56	55
二月清軍拉撤に入り。六世達賴喇嘛 を立つ。〇滿漢兵及青海兵を西藏に 送る。〇是年雷安阿拉布坦コサツダ 兵と厄爾齊斯の上流に戦ふ。佛人 ダゴレンツス印度に來る。	二月皇與全覽圖成る。〇四月允誦を して曹錕西寧に駐紮せしむ。〇是年 王士禎卒す。	正月復允初を立てて皇太子とす。〇 七月癸元省方盛典を纂せんと願 ふ。〇九月總督領特許青海にて陣歿 す。皇子九福をして西藏に向はし む。	二月富寧安に策安阿拉布坦の邊界 等を圖畫せしむ。〇四月陳昂耶蘇教 阿拉布坦西藏の拉藏汗と交戦し尋 て拉藏汗を殺す。	三月大學士等に起風雨の時を奏 報せしむ。〇是年康熙字典成る。
1720	1719	1718	1717	1716
サウイ領サルガニ王國となる。〇スウェーデン ムの和約。プロシヤ、スウェーデンと和す。	ロシアの使節イスマロフ始て北京に至る。〇 併得ベルグ、イスマニヤを攻撃す。〇ロビ ソングルソー出づ。	七月バザロフツの和約。トルコ、ヴェニス、イ スリヤ相和す。〇八月四國同盟。英、佛、普、 蘭、エドレイト條約維持のため。イスパニヤに 對し同盟す。〇チーリス十二世フレデリクス ハルドを匿みて歿す。	フランス、イリス、オランダの三國同盟。〇英國 ワルポール内閣五解。〇イスパニヤ王フイリナ五 世サルデニヤを占領す。〇ユーリオン、ベルグラ ドにトルコを敗る。	英國の七年間國會法案通過。〇チャールス十 二世ノルウエを伐ちて克たす。〇オーストリ ヤ、トルコと戦ふ。〇ロシアの中央アジア遠征。 一七二七。〇ドイツ哲學者ライニツ死す。二六 四六生。

二三八〇(享保)中御門(百十三代)(吉宗)

朝鮮 (清)聖祖

1716

二三九五〔享保〕中御門〔百十三代〕(吉宗)	門 御 中				
	2395	2394	2393	2392	2391
	20 卯乙	19 寅甲	18 丑癸	17 子壬	16 亥辛
	宗 吉 (代八)				
	三月藤物類を撰せしむ。四月紀伊國屋敷中と。八月宗廟神饌典を撰ず。	三月藤物類を撰せしむ。四月紀伊國屋敷中と。八月宗廟神饌典を撰ず。	○八月金工榑谷宗宗撰撰す。年八二。	○五月銀羽米を運漕して西國凶飢を救はしむ。○六月秋生祖御書度重考を版行せしむ。	三月藤物類を撰せしむ。四月紀伊國屋敷中と。八月宗廟神饌典を撰ず。
	英 祖				
	11	10	9	8	7
	宗 世				
	13	12	11	10	9
	五月苗圃の事考を辨理せしむ。○八月神廟神饌典を撰せしむ。○十二月八世の通譜を撰せしむ。○纂修明史成る。	三月普恩堂を撰せしむ。○七月唯國丹軍等和を請ふ。○七月唯國丹軍等和を請ふ。○七月唯國丹軍等和を請ふ。	二月取録の輸出を禁ず。○五月雲南土司取録の輸出を禁ず。○五月雲南土司取録の輸出を禁ず。	閏五月臺灣大甲の蕃亂を平ぐ。○七月臺灣大甲の蕃亂を平ぐ。○七月臺灣大甲の蕃亂を平ぐ。	二月多羅薩都王九禍卒す。○四月將軍傳丹進んで科布多に抵る。○六月岳鍾麟等小策を破る。○九月都王策凌等小策を破る。
	1735	1734	1733	1732	1731
一七三五	ワシンの假略約成る。○ニラスレスラスヤ一即位オカスト三世王位承認。	○オーストリア軍、ピントに敗る。○ロシア、ヤルギス諸部を降す。	ポランド王位繼承戦争。一七三五、一月オーストリア軍、九月多敵貴族、國人スタニスラスレスラスヤ一を擁立。○十月、オーストリア軍、ポランド軍を破る。○十一月、オーストリア軍、ポランド軍を破る。○十二月、オーストリア軍、ポランド軍を破る。	○オーストリア軍、ポランド軍を破る。○オーストリア軍、ポランド軍を破る。○オーストリア軍、ポランド軍を破る。	イギリス、オランダ二國、ブラダマチクサンクレを保護す。○ロシア、ポランドの著者英人デヴィッド、死す。一七三二生。

二三九〇〔享保〕中御門〔百十三代〕(吉宗)	門 御 中				
	2390	2389	2388	2387	2386
	15 戌庚	14 酉己	13 申戊	12 未丁	11 午丙
	宗 吉 (代八)				
	三月藤物類を撰せしむ。○四月足利學校買書を撰せしむ。○十月松平信綱卒す。○十一月吉宗、宗武に田安邸を賜ふ。○田安家の祖。	四月天一坊感刑交趾國大衆を撰せしむ。○七月、米商に買書を撰せしむ。○十月、田安邸買書卒す。○十一月、吉宗、宗武に田安邸を賜ふ。○田安家の祖。	○五月、大久保常春老中となる。○九月、卒す。○八月、酒井忠清老中となる。	○五月、大久保常春老中となる。○九月、卒す。○八月、酒井忠清老中となる。	○五月、大久保常春老中となる。○九月、卒す。○八月、酒井忠清老中となる。
	英 祖				
	6	5	4	3	2
	宗 世				
	8	7	6	5	4
	五月浙江總督李衛杭州の天主堂を毀す。○十月、臺灣を襲撃す。○是年、重入黃。	正月、貴州平ぐ。○三月、福建丹徒縣を襲撃す。○六月、福建丹徒縣を襲撃す。○六月、福建丹徒縣を襲撃す。	二月、安南王に諭して邊界を定む。○五月、西貢を襲撃す。○七月、西貢を襲撃す。○七月、西貢を襲撃す。	三月、閩省洋禁を開く。○四月、福州府を襲撃す。○七月、福州府を襲撃す。○七月、福州府を襲撃す。	正月、王大臣等、康熙王九禍及九新九禍の罪状を撰す。○三月、兵を派し。○五月、兵を派し。○五月、兵を派し。
	1730	1729	1728	1727	1726
一七三〇	ロシア、皇帝、一七三〇。	○オーストリア軍、ポランド軍を破る。○オーストリア軍、ポランド軍を破る。○オーストリア軍、ポランド軍を破る。	○オーストリア軍、ポランド軍を破る。○オーストリア軍、ポランド軍を破る。○オーストリア軍、ポランド軍を破る。	○オーストリア軍、ポランド軍を破る。○オーストリア軍、ポランド軍を破る。○オーストリア軍、ポランド軍を破る。	ロシア、ワシントン同盟に加盟す。○オーストリア、ロシアの條約。○オーストリア、ロシアの條約。

二四一五 賣曆(桃園(百十五代)(家重)	園 桃				
	2415	2414	2413	2412	2411
	5 亥乙	4 戌甲	3 酉癸	2 申壬	曆寶 未辛
	重 家 (代九)				
	二月諸大名に租入十分一を貯へしむ○九月 曆寶領師○十二月開院○宮内省直仁親王の女五十 宮將軍に降嫁	二月我民臺灣に遷居す○七月抜荷を申禁す ○八月重人○城百川○年五五○九月訴 狀箱を長崎奉行所に設く	八月山縣周南歿す(年六六)○十一月伊世世 見○宮川長春歿す(年七一)○十二月琉球使引	四月越後の高田大藏○六月吉宗歿す(年六六) ○八月荷田在満歿す(年四六)○九月重人○ 國海歿す(年七五)○十一月廿七日元○ 十二月大同思相卒す(年七五)清船我漢民を 送還す	二月薩長米等書習所を淺草に置く○六月朝鮮 使引見○七月十二日元○閏十月大同思相 を請引に列す○十一月大嘗會○十二月琉球 使引見
	祖 英				
	31	30	29	28	27
	宗 高				
	20	19	18	17	16
	三月將軍班第阿睦爾納撒と共ニ達五 齊を襲撃す○四月琉球國王に改鑄 班第阿睦爾納撒を賜ふ○八月阿睦爾納撒に改鑄 て互市す○朝鮮尹志雲を殺す	三月奸民陳理を作す○岳鍾琪之を 省勳し軍中に卒す○九月阿睦爾納撒 はれて内附す○是年綿營哈爾濱 籍牙に置はる	二月暹羅の使來る○四月葡葡牙の 使復來る○六月滿洲官吏の外城に 住するを禁ず○七月小説の翻譯を 禁ず○十二月孫毓汶卒す○是年綿 營哈爾濱入貢す	八月難谷土司奮旺反す○岳鍾琪之を 討す○九月葡葡牙の使來る	三月張九隨卒す○歴史を書院に賜 ふ○十二月苗人を苗匪兵に捕する を禁ず
	1755	1754	1753	1752	1751
	アフリカの英佛兩殖民地戰爭一七六三○ 十一月一日ワシントンの大地震○モンテスマイ 死す(二六八九生)	エトナ山の噴火○北米の英國殖民地の代 表者アルバニーに會議を開く	英國博物館の創立○カワニマツ、マリヤトアサ の内大臣となる	フランクリン電光と電氣同一物なること を確證す○イギリス新太陽暦を用ふ	佛人の百科全書世に出づ○クラウゼナル コトを取る
一七五五					

二四一〇 桃園(百十五代)(家重)	園 桃 町 櫻				
	2410	2409	2408	2407	2406
	3 午庚	2 巳己	延寛 辰戊	4 卯丁	3 寅丙
	重 家 (代九)				
	正月百姓の強訴を禁ず○四月廿三日櫻町上 皇崩す(寶三十一)	正月老中酒井忠勝やむ○九月酒井忠勝老中 となる○十月足利學校修理費を下す○十二 月從者の間を定む	二月薩長米等書習所を淺草に置く○六月朝鮮 使引見○七月十二日元○閏十月大同思相 を請引に列す○十一月大嘗會○十二月琉球 使引見	正月西川正休等に貞享曆を改めしむ○二月 賊日本左衛門白首す○五月二日讀小石川 香齋歿す(年八四)○八月板倉兼光○川宗孝 を殺す○九月秋元涼朝老中任此月廿二日桃 園天皇即位	三月蘭人を戒む○五月老中乗賢卒し(年二五) 松平武元老中任○六月老中本多忠良○七 月本草家松岡起龍歿す○十一月本多正珍老 中任○十二月條約を令す二條道台白
	祖 英				
	26	25	24	23	22
	宗 高				
	15	14	13	12	11
	二月親王東渡卒す○西蔵の遊覽左 副都御史拉布敦を殺す○閩清之 を平ぐ○九月津浦鐵路の築設開始 來降す	正月岳鍾琪等羅奔を降し金川平ぐ 張廷玉致仕す ○三月劉器の出洋を禁ず○十二月	二月帝東巡關里孔廟に幸す○五月 福建商民の呂宋より天主教に從ふ を禁ず○九月廣西を金川征討軍より 召還す○十二月張廣に死を賜ふ	二月金川土司莎羅奔叛す○雲貴總督 張廣に討平せしむ○張廣の漢賊 を申禁す○六月典通志文獻通考 を校刊せしむ○七月商人の苗民子 女を販ぐを禁ず	三月沈德潛内閣學士となる○氏人の 山海關を出づるを申禁す○閏三月 重慶明通編目成る○是年妙峰山 等諸嶽を輯す
	1750	1749	1748	1747	1746
	アカデミーの境界に關し英佛兩國殖民地相 争ふ	大イオ會社の設立許可○英人マドラスを恢 復す	十月十八日アヘンの和約○オーストリア、多 ンスイギリス、プロシヤ及イスパニヤ協和を約し、 オーストリア總領の亂終結す○チベットの ボタニヤを助守す○佛人モンテスマイの 著法律の精神出づ	フニスアールの海戦、英國海軍、佛國海軍を 敗る○ロシヤの女帝エカテリナマリアツレツ に援兵を送る	二月佛將サクス、リッセルを取る○十月ロ レーの戦、サクス、オーストリア同盟軍を敗る ○佛將ラウル、マドラスを取る(九月)
一七五〇					

桃 後				
2435	2434	2433	2432	2431
4 未乙	3 午甲	2 巳癸	永安 辰壬	8 卯辛
治 家 (代十)				
五月銀及銀箔の私賣を禁ず○八月石炭會所を設く○九月餅女加賀千代歿す(年七四)	三月俳人建部波位歿す(年五三)○十月大川橋を架す○十二月異議頭市を禁ず	正月盤纏騒ぎ歿す(年六五)○七月諸家從者の非道を戒む○九月吉益東洞歿す(年七三)○十月角力興行の刑を定む○十一月行野永徳法服に叙す	○四月内藤新宿を賜とす○八月幕政内前開白○十月九月南條二朱銀の通行を令す○十一月十六日欽元○十二月重人熊代江歿す(年八〇)	四月廿八日後醍醐天皇即位○六月田安宗武歿す(年五七)○七月藤原阿波に遷す○是年杉田玄白等人身内景圖を譯す
祖 英				
51	50	49	48	47
宗 高				
40	39	38	37	36
七月廣西商民の出口貿易を禁ず○節節臣の讒を定む○十一月明李璣純校正の古文孝經を得す	四月四庫全書の活字版を英武殿聚珍板と名く○九月山東の王倫の叛を討たしむ	正月福壽等頗に功を奏す○二月四庫全書館を開き紀昀を總纂官とす○是年阮文鼎弟文慶と共に兵を起し安南大に亂る 顔色孟 歐陽死し子賢角牙立つ	正月島魯木齊城を建つ○是年大學士馮爾阿廷をして金川を伐たしむ	五月大學士陳宏謀卒す○七月金川一役反す○九月土爾其國を來朝す○十一月元朝の古錢私鑄を禁ず○九月沈德潛卒す
一七七五				
1775	1774	1773	1772	1771
アフリカ獨立戰爭(一七八三)○四月レキントンの戦○五月第二次大陸會議○六月レキントンの戦司令官となる○同月パンカール島の戦○ボストン攻圍(七月、明年三月)	ボトン港の封鎖○九月五日ワシントンに於ける第一次大陸會議○ワシントンに於ける第二次大陸會議○ワシントンに於ける第三次大陸會議○ワシントンに於ける第四次大陸會議○ワシントンに於ける第五次大陸會議	ローマ法王クレメンティン十四世がスイス宗派の解散を布告す○十二月ボストン港内茶箱投棄○ロイヤル兵を逐ふ	第一次のボラド分劃ロシヤオーストリア及びプロシヤ同盟してポランドの一部を分領す○第二次航海(一七七三)此間に太平洋の群島を發見す	ロイヤル兵を占領す○オランダ英國に歸納す

二四三五(明和・安永)後桃開(百十七代)家治

朝鮮

(清)高宗

一七七五

町 櫻 後				
2430	2429	2428	2427	2426
7 寅庚	6 丑己	5 子戊	4 亥丁	3 戌丙
治 家 (代十)				
八月書家藤井西洞歿す(年四一)○十一月英和親王受禪○明和年間浮世繪透鏡及加那子縮緬を創製す	二月農民の徒黨を禁ず○七月老中阿部正右卒す(年四六)阿部正九老中となる○八月板倉勝清老中任○十月賀茂真淵(年七三)清水昆陽歿す(年七二)○十二月天文方佐々木秀長曆書を獻す	二月世世繪師與村政房歿す(年七九)英仁親王皇太子となる○四月眞鍮錢(四文錢)鑄造り銅の輸出を許す(年八四)朝鮮の冊によ	七月田沼意次御用人となる○八月藤井右門山進大獄死刑に處せられ式部流さる○十二月旅人病氣の處置を定む	三月御藏門徒を捕ふ、詩人高陽谷歿す(年四八)○十二月工商受領の刑を定む○是年清商安備金を實し來る
祖 英				
46	45	44	43	42
宗 高				
35	34	33	32	31
正月平定清國領略の禁を弛む○七月大學士傅恆を誅し後平く是より細柳清に朝貢す○八月唐宗元朝の古錢私鑄を禁ず○九月沈德潛卒す	二月洋船の積貨税額の禁を弛む○七月大學士傅恆を誅し後平く是より細柳清に朝貢す○八月唐宗元朝の古錢私鑄を禁ず○九月沈德潛卒す	正月御批歴代通鑑輯覽成る○二月明瑞細兵と戦て死す○八月唐人怡克圖に來りて互市す	二月揚州軍餉を罷ち御あつて死を賜はる、將軍明瑞之を誅す○是年都察院王、將軍北子孟、駭無過羅の遺民漢人鄭昭を擧立す	六月金川復亂る○十二月大清會典の重修成る○是年揚州軍餉を罷ち御あつて死を賜はる
一七七〇				
1770	1769	1768	1767	1766
一月フランス内閣外務卿ノイ内閣に代はる○三月ボリス市の虐殺○同月フランス政府アメリカ植民地の茶以外の輸入税を定す○ボリス市の虐殺○同月フランス政府アメリカ植民地の茶以外の輸入税を定す○ボリス市の虐殺○同月フランス政府アメリカ植民地の茶以外の輸入税を定す	一月フランス内閣外務卿ノイ内閣に代はる○三月ボリス市の虐殺○同月フランス政府アメリカ植民地の茶以外の輸入税を定す○ボリス市の虐殺○同月フランス政府アメリカ植民地の茶以外の輸入税を定す	一月フランス内閣外務卿ノイ内閣に代はる○三月ボリス市の虐殺○同月フランス政府アメリカ植民地の茶以外の輸入税を定す○ボリス市の虐殺○同月フランス政府アメリカ植民地の茶以外の輸入税を定す	一月フランス内閣外務卿ノイ内閣に代はる○三月ボリス市の虐殺○同月フランス政府アメリカ植民地の茶以外の輸入税を定す○ボリス市の虐殺○同月フランス政府アメリカ植民地の茶以外の輸入税を定す	一月フランス内閣外務卿ノイ内閣に代はる○三月ボリス市の虐殺○同月フランス政府アメリカ植民地の茶以外の輸入税を定す○ボリス市の虐殺○同月フランス政府アメリカ植民地の茶以外の輸入税を定す

二四三〇(町和)後櫻町(百十六代)家治

朝鮮

(清)高宗

一七七〇

Table with columns for years (2450-2446), regnal years (2, 政寛, 8, 7, 6), and historical events. Includes entries for 1790-1786 such as the French Revolution and the Napoleonic Wars.

二四五〇、(天明・寛政)光格(百十八代)家齊 (清)高宗 一七九〇

Table with columns for years (2455-2451), regnal years (7, 6, 5, 4, 3), and historical events. Includes entries for 1795-1791 such as the French Revolution and the Napoleonic Wars.

二四五五、(寛政)光格(百十八代)家齊 (清)高宗 一七九五

二四六五 (享和・文化光格百十八代) (家齊)	格 光				
	2465	2464	2463	2462	2461
	2 丑乙	化文 子甲	3 亥癸	2 戌壬	和享 酉辛
	齊 家 (代一十)				
正月治海諸侯を戒む。三月、謀反を告げ、 薩長を討つ。五月、加藤清正の墓を改修す。 ○十一月、水戸治保を命ずる。○五月、 ○十一月、水戸治保を命ずる。○五月、	正月、青山忠裕老中任。○二月、中井竹山を 七、此、月十九日改元。○六月、朝鮮使節を 馬にて受くる。○九月、月、朝鮮使節を 仙臺に送り、長崎に來り、交易を求め、 二月、仙臺に送り、長崎に來り、交易を求め、 年、仙臺に送り、長崎に來り、交易を求め、	六月、心學者中澤道二歿す。○年、七月、 ○九月、月、心學者中澤道二歿す。○年、七月、 ○九月、月、心學者中澤道二歿す。○年、七月、	二月、羽太正善、戸川安倫を、蝦夷奉行とす。○五 前、利、厚、老、中、と、な、る。○年、七月、 ○九月、月、利、厚、老、中、と、な、る。○年、七月、	正月、目付羽太正善等、蝦夷地に遣ふ。高田 ○六月、老中、太田、資、茂、が、翌、月、物、野、忠、精、代、元 ○七月、老中、小淵、廣、成、が、翌、月、物、野、忠、精、代、元 ○八月、老中、小淵、廣、成、が、翌、月、物、野、忠、精、代、元 ○九月、老中、小淵、廣、成、が、翌、月、物、野、忠、精、代、元	
朝鮮	祖 純				
	5	4	3	2	1
	宗 仁				
(清) 仁宗	10	9	8	7	6
正月、太子、太傅、王、杰、卒す。○年、七月、 ○八月、月、太子、太傅、王、杰、卒す。○年、七月、 ○八月、月、太子、太傅、王、杰、卒す。○年、七月、	八月、李、長、庚、定、海、にて、再、禁、煙、を、破、る。 ○十月、李、長、庚、定、海、にて、再、禁、煙、を、破、る。 ○十月、李、長、庚、定、海、にて、再、禁、煙、を、破、る。	正月、李、長、庚、定、海、にて、再、禁、煙、を、破、る。○八、月、 ○九月、月、李、長、庚、定、海、にて、再、禁、煙、を、破、る。○八、月、 ○九月、月、李、長、庚、定、海、にて、再、禁、煙、を、破、る。○八、月、	三月、英、人、澳門、を、窺、ふ。○年、十二月、 ○年、十二月、英、人、澳門、を、窺、ふ。○年、十二月、 ○年、十二月、英、人、澳門、を、窺、ふ。○年、十二月、	正月、貴州、石、鏡、苗、反、す。○年、二月、 ○年、二月、貴州、石、鏡、苗、反、す。○年、二月、 ○年、二月、貴州、石、鏡、苗、反、す。○年、二月、	
	1805	1804	1803	1802	1801
一八〇五	三月、ナポレオン、法典の發表。○五月、ナポレオン ○五月、ナポレオン、法典の發表。○五月、ナポレオン ○五月、ナポレオン、法典の發表。○五月、ナポレオン		○五月、イギリス、フランス、に、宣、戰。 ○五月、イギリス、フランス、に、宣、戰。 ○五月、イギリス、フランス、に、宣、戰。	一月、ナポレオン、共和、國、イタリヤ、共、和、國、に、改、政、 ○年、一月、ナポレオン、共和、國、イタリヤ、共、和、國、に、改、政、 ○年、一月、ナポレオン、共和、國、イタリヤ、共、和、國、に、改、政、	リ、オ、ウ、ル、の、和、約、(ウィーン)及び、ウィーン、 ○年、三月、リ、オ、ウ、ル、の、和、約、(ウィーン)及び、ウィーン、 ○年、三月、リ、オ、ウ、ル、の、和、約、(ウィーン)及び、ウィーン、

二四六〇 (寛政) 光格百十八代 (家齊)	格 光				
	2460	2459	2458	2457	2456
	12 申庚	11 未己	10 午戊	9 巳丁	8 辰丙
	齊 家 (代一十)				
閏四月、伊能忠敬に蝦夷地等の實測を命ず。○年、 ○五月、伊能忠敬に蝦夷地等の實測を命ず。○年、 ○五月、伊能忠敬に蝦夷地等の實測を命ず。○年、	正月、寛政永以、後、諸、家、禮、行、を、命、ず。○年、七月、 ○年、七月、寛政永以、後、諸、家、禮、行、を、命、ず。○年、七月、 ○年、七月、寛政永以、後、諸、家、禮、行、を、命、ず。○年、七月、	四月、目付、渡、邊、札、等、蝦、夷、地、巡、察、に、赴、く。○九、月、 ○年、四月、目付、渡、邊、札、等、蝦、夷、地、巡、察、に、赴、く。○九、月、 ○年、四月、目付、渡、邊、札、等、蝦、夷、地、巡、察、に、赴、く。○九、月、	二月、重、人、府、野、村、春、房、歿、す。○年、五月、 ○年、五月、重、人、府、野、村、春、房、歿、す。○年、五月、 ○年、五月、重、人、府、野、村、春、房、歿、す。○年、五月、	正月、白、牛、餅、會、を、命、ず。○年、五月、古、賀、精、里、召、さ ○年、五月、白、牛、餅、會、を、命、ず。○年、五月、古、賀、精、里、召、さ ○年、五月、白、牛、餅、會、を、命、ず。○年、五月、古、賀、精、里、召、さ	
朝鮮	祖 正				
	24	23	22	21	20
	宗 仁				
(清) 仁宗	5	4	3	2	慶嘉
三月、賊、將、冉、天、元、を、擒、む。○年、四月、 ○年、四月、賊、將、冉、天、元、を、擒、む。○年、四月、 ○年、四月、賊、將、冉、天、元、を、擒、む。○年、四月、	正月、太、上、皇、祖、す。○年、大、學、士、和、坤、葬、を ○年、大、學、士、和、坤、葬、を、○年、大、學、士、和、坤、葬、を	正月、貴州、苗、匪、の、首、謀、に、伏、し、苗、匪、平 ○年、正月、貴州、苗、匪、の、首、謀、に、伏、し、苗、匪、平 ○年、正月、貴州、苗、匪、の、首、謀、に、伏、し、苗、匪、平	七月、廣、治、治、道、の、著、者、湯、斌、卒、す。○ ○年、七月、廣、治、治、道、の、著、者、湯、斌、卒、す。○ ○年、七月、廣、治、治、道、の、著、者、湯、斌、卒、す。○	正、月、帝、受、禪、す。○年、白、雲、放、誕、誕、を、作、す。 ○年、白、雲、放、誕、誕、を、作、す。○年、白、雲、放、誕、誕、を、作、す。	
	1800	1799	1798	1797	1796
一八〇〇	二月、佛、軍、ローマ、を、占、領、し、ローマ、共、和、國、を、設 ○年、二月、佛、軍、ローマ、を、占、領、し、ローマ、共、和、國、を、設 ○年、二月、佛、軍、ローマ、を、占、領、し、ローマ、共、和、國、を、設	一月、佛、軍、ナポリ、に、入、り、ナポリ、共、和、國、を、設 ○年、一月、佛、軍、ナポリ、に、入、り、ナポリ、共、和、國、を、設 ○年、一月、佛、軍、ナポリ、に、入、り、ナポリ、共、和、國、を、設	二月、佛、軍、ローマ、を、占、領、し、ローマ、共、和、國、を、設 ○年、二月、佛、軍、ローマ、を、占、領、し、ローマ、共、和、國、を、設 ○年、二月、佛、軍、ローマ、を、占、領、し、ローマ、共、和、國、を、設	二月、ナポレオン、法、王、領、に、侵、入、す。○年、法、王、領、に ○年、法、王、領、に、侵、入、す。○年、法、王、領、に、侵、入、す。	ナポレオン、イタリヤ、軍、の、司令、官、と、な、る。○年、五 ○年、五月、ナポレオン、イタリヤ、軍、の、司令、官、と、な、る。○年、五 ○年、五月、ナポレオン、イタリヤ、軍、の、司令、官、と、な、る。○年、五

孝 仁					格光
2480	2479	2478	2477	2476	
3 辰庚	2 卯己	政文 寅戊	14 丑丁	13 子丙	
齊 家 (代一十)					
<p>二月新銀鑄造○八月國學者内山眞福撰す○手 八二〇十月高橋作在衛門滿洲文守の書に 海軍守備を命ず</p> <p>六月水戸齊修大日本史紀傳四十五冊を歌 ○六月草字彙分金を編む○七月物下落を ○六月草字彙分金を編む○七月物下落を ○六月草字彙分金を編む○七月物下落を</p> <p>二月備前村調停卒○年七三〇四月廿二 日改元○五月英船浦賀に来る○六月庚子 と○八月水野忠成大久保忠實を○六月 ○八月水野忠成大久保忠實を○六月</p> <p>三月廿一日仁孝天皇受禪○四月杉田玄白 ○五月古賀里房○年六八○八月 ○九月廿一日即位英船浦賀に来る</p> <p>二月福澤諭吉○年七二○九月山東京師 ○年五六○十月老中牧野忠精英船 ○年五六○十月老中牧野忠精英船 ○年五六○十月老中牧野忠精英船</p>					
祖 純					
20	19	18	17	16	
宗 仁					
25	24	23	22	21	
<p>七月仁宗崩○年七○越前守 ○年七○越前守 ○年七○越前守</p> <p>二月内地無賴民の蒙古地に入るを ○四月匿名許告を禁ず○七月大 ○四月匿名許告を禁ず○七月大</p> <p>五月幕人の民人及戸下人を養ふを ○九月松筠を盛京將軍とす○ ○九月松筠を盛京將軍とす○</p> <p>三月雲南嶺外の逆夷烏羅衣伏誅す ○九月帝命臣節を賜して都察院に ○九月帝命臣節を賜して都察院に</p> <p>七月英吉利の使臣來聘す○内閣學 ○九月帝命臣節を賜して都察院に</p>					
光道					
1820	1819	1818	1817	1816	
<p>一月ライパの會盟○ギリヤの獨立戦争 ○八月九〇○ギリヤの獨立戦争 ○八月九〇○ギリヤの獨立戦争</p> <p>十月エクスターシヤの列國會 ○十月十一月同盟國の兵ヲシスを去 ○十月十一月同盟國の兵ヲシスを去</p> <p>十月エクスターシヤの列國會 ○十月十一月同盟國の兵ヲシスを去</p> <p>十月エクスターシヤの列國會 ○十月十一月同盟國の兵ヲシスを去</p>					

二四八〇、(文化・文政)光格(百十八代)(仁孝)

朝鮮 (清)仁宗

一八二〇

孝 仁				
2485	2484	2483	2482	2481
8 酉乙	7 申甲	6 未癸	5 午壬	4 巳辛
齊 家 (代一十)				
<p>二月南鐘三采銀鑄造○五月一朱金鑄造英船 ○八月和學者清水濱臣○年四九〇 ○八月和學者清水濱臣○年四九〇</p> <p>二月南鐘三采銀鑄造○五月一朱金鑄造英船 ○八月和學者清水濱臣○年四九〇</p> <p>二月南鐘三采銀鑄造○五月一朱金鑄造英船 ○八月和學者清水濱臣○年四九〇</p> <p>二月南鐘三采銀鑄造○五月一朱金鑄造英船 ○八月和學者清水濱臣○年四九〇</p>				
祖 純				
25	24	23	22	21
宗 宣				
5	4	3	2	光道
<p>正月張格爾侵擾を悉にす○四月安 ○十一月子爵 ○十一月子爵</p> <p>七月成都將軍阿爾津等卒○九月張 ○九月張 ○九月張</p> <p>正月林則徐江蘇按察使となる○三月 ○三月 ○三月</p> <p>正月廣東閩浙の洋盜を嚴禁す○二 ○二 ○二</p> <p>正月非利勿の需用を嚴禁す○五月越 ○五月越 ○五月越</p>				
光道				
1825	1824	1823	1822	1821
<p>一月ライパの會盟○ギリヤの獨立戦争 ○八月九〇○ギリヤの獨立戦争 ○八月九〇○ギリヤの獨立戦争</p> <p>十月エクスターシヤの列國會 ○十月十一月同盟國の兵ヲシスを去 ○十月十一月同盟國の兵ヲシスを去</p> <p>十月エクスターシヤの列國會 ○十月十一月同盟國の兵ヲシスを去</p> <p>十月エクスターシヤの列國會 ○十月十一月同盟國の兵ヲシスを去</p>				

二四八五、(文政)仁孝(百十九代)(家齊)

朝鮮 (清)宣宗

一八二五

二四九五 天保仁孝(百十九代)家齊	孝 仁				
	2495	2494	2493	2492	2491
	6 未乙	5 午甲	4 巳癸	3 辰壬	2 卯辛
	齊 家(代一十)				
	二月江戸大火、老中水野忠成卒(年七二)○三月水野忠邦老中となる○十二月宇田川玄真(年六六)○是年宗廟馬守義賀に金一萬兩を賜ふ	二月江戸大火、老中水野忠成卒(年七二)○三月水野忠邦老中となる○十二月宇田川玄真(年六六)○是年宗廟馬守義賀に金一萬兩を賜ふ	二月江戸大火、老中水野忠成卒(年七二)○三月水野忠邦老中となる○十二月宇田川玄真(年六六)○是年宗廟馬守義賀に金一萬兩を賜ふ	二月江戸大火、老中水野忠成卒(年七二)○三月水野忠邦老中となる○十二月宇田川玄真(年六六)○是年宗廟馬守義賀に金一萬兩を賜ふ	二月江戸大火、老中水野忠成卒(年七二)○三月水野忠邦老中となる○十二月宇田川玄真(年六六)○是年宗廟馬守義賀に金一萬兩を賜ふ
	宗 宣				
	五月工部侍郎松筠卒○八月盧坤卒○是年佛國宣教師羅士朝軒京城に入る	二月大學士富俊卒○五月英船零丁洋及大嶼山に被泊して鴉片密販するを飭む	二月直隸總督那蘇圖卒○三月臺太子少保玉樹卒○是年英商公同をむ	二月鴉片煙輸入の禁を嚴論す○五月湖廣總督盧坤等賊匪金龍を斬り起る○朝鮮の金祖淳卒	三月英商の廣東貿易違例を飭む○四月廣總督李鴻章廣東黎匪の亂を平ぐ○五月片輪輸入を申禁す○十月禁煙復通商を求む之を許す
	1835	1834	1833	1832	1831
	メキシコ共和国中央集權國となる○ゲーラ植民地よりアグア人移住を始む○ニールの大穴(十二月)	四月四國(英、佛、西、葡)同盟成る(番王ドミンゴスに對して)五月ドミンゴスに去る	七月ワシントン・ハリスン條約(露土間)○英領西印度に於ける奴隸禁止案通過○メキシコ初て大統領職を置く○チリ大統領制を布く○ドイッラガウス及ワイベル電報を發明す	六月英國選舉改革案通過○ポランド、露帝國の一部となる○イラビム・コニーに於て大にトルコ軍を敗る○コレラ病西歐に蔓延、米國に進入す○ゲーラ二七九生、スット二七一生、死す	一月ロンドン議定書ベルギーの獨立を承認す七月フランス、オーストリア、プロシヤ、プロシヤとスウェーデンの同盟を結ぶ○九月ポランドの獨立を承認す○メキシコに於ける奴隸禁止案通過○メキシコに於ける奴隸禁止案通過○メキシコに於ける奴隸禁止案通過

二四九五(天保仁孝)(百十九代)家齊

朝鮮

(清)宣宗

一八三五

二四九〇 文政天保仁孝(百十九代)家齊	孝 仁				
	2490	2489	2488	2487	2486
	保天 寅庚	12 丑己	11 子戊	10 亥丁	9 戌丙
	齊 家(代一十)				
	閏三月石川雅望(年七八)○十二月十日改元○是年足立長高西洋産科を首唱す	二月高橋左衛門(年四六)○三月江戸大火○五月松平定信卒(年七二)○六月近衛重誠(年五九)南條一宗(年七二)○七月二分利金改鑄○十一月御作初代(年七五)○十二月川野(年六五)	正月歌川豊春(年八〇)老中酒井忠進卒(年五九)○五月奥平田銀山を開く○七月大坂町野原(年八〇)○十月越後(年七)井抱(年六八)本居春庭(年六六)各歿す	三月將軍太政大臣に任ず、大槻玄澤(年七二)○七月御女醫員の外日金澤(年五九)○九月高田屋兵衛(年五九)○是年伊藤介始て物理學を唱ふ	三月龜田鵬(年七三)○七月老中松平乗保卒(年七九)○十月近衛重頼を削す○十一月高橋左衛門(年八〇)○是年再地林宗室(年五三)○是年再地林宗室(年五三)○是年再地林宗室(年五三)
	宗 宣				
	六月内地鴉片行鎖の禁を定む○十月左侍郎蔣依儀卒	三月回疆の亂平定す○五月張格爾(年四九)回疆防兵操練行團を定む	三月楊遇春英吉沙を復す○六月長齡(年七九)卒○是年雲貴總督阿元達勇を鎮む	三月楊遇春英吉沙を復す○六月長齡(年七九)卒○是年雲貴總督阿元達勇を鎮む	六月臺灣の匪徒亂事平定す○七月楊及陳甘總督楊遇春に張格爾を討たしむ○八月臺灣の匪徒李鴻章に就く、噶城、英利、樹沙、葉葉和蘭の諸城を陥る
	1830	1829	1828	1827	1826
	パリ七月革命○ベルギー反きて獨立す○ポランドの反亂(一八三〇)ロンドン議定書(一八三〇)の獨立を宣言す○エドワール共和國(一八三〇)の獨立を宣言す○エドワール共和國(一八三〇)の獨立を宣言す	二月露、ベルギー和す○四月露土開戦(一八二九)イラビム・コニーを去る○ワグネル獨立共和國と承認せらる	英國舊教自由法案通過○オーストリアと露土相和し土國の獨立を承認す○メキシコに於ける奴隸禁止案通過○メキシコに於ける奴隸禁止案通過	七月ロンドン條約(ギリヤ)のため英佛露三國の艦隊トルコの艦隊を破る○アフリカ合衆國鐵道の始	トルコ軍をリヤ軍を取り、ミンロンを陥れ、アラブを占領し、アフリカを攻め、シヤ政府を倒す○第一次バルカン戦争終結○露國ベルギーと開戦○ロンドン大學創設

二四九〇(文政天保仁孝)(百十九代)家齊

朝鮮

(清)宣宗

一八三〇

孝 仁				
2500	2499	2498	2497	2496
11 子庚	10 亥巳	9 戌戌	8 酉丁	7 申丙
慶 家(代二十)				
二月大慶今八郎を大阪に起す(翌月自刃) ○三月老中久保忠實卒す○四月家齊を 家慶に譲る○五月松平信順老中○七月 坂安老中任○八月老中○九月 兩判一分判○八月將軍宣下米船降摩に 來る老中松平信順	○四月大慶今八郎を大阪に起す(翌月自刃) ○五月松平信順老中○六月家齊を 家慶に譲る○七月坂安老中任○八月 老中○九月兩判一分判○八月將軍宣下 米船降摩に來る老中松平信順	○五月大慶今八郎を大阪に起す(翌月自刃) ○六月家齊を家慶に譲る○七月坂安 老中任○八月老中○九月兩判一分判 ○八月將軍宣下米船降摩に來る老中 松平信順	○六月大慶今八郎を大阪に起す(翌月自刃) ○七月家齊を家慶に譲る○八月坂安 老中任○九月老中○十月兩判一分判 ○八月將軍宣下米船降摩に來る老中 松平信順	○七月大慶今八郎を大阪に起す(翌月自刃) ○八月家齊を家慶に譲る○九月坂安 老中任○十月老中○十一月兩判一分判 ○八月將軍宣下米船降摩に來る老中 松平信順
宗 憲				
6	5	4	3	2
宗 宣				
20	19	18	17	16
三月清國對音字式を頒つ○是年鴉 片煙食膳を定む英國政府大尉エ リットを支那領事となす	正月林則徐湖廣總督となす山西 陝西甘肅等天災饑饉に罹る○六月四 川の興匪亂を作す○是年英人鴉片 三萬四千箱を賣す○復廣東に水師 巡緝船を設く	正月大學士長齡卒す○閏四月鴻臚 寺卿黃爵瑞麟片流入以次編銀の互 額を上言す八月林則徐鴉片の害を 奏す○大に鴉片の禁を嚴し○十月 二月林則徐を欽差大臣とし廣東に 臨ましむ	四月林則徐英商船の鴉片二萬二 百八十三箱を燒棄す○五月鴉片禁 章程三十九條を定む○七月英人鴉 片の害を定む○八月林則徐を欽差 大臣とし廣東に臨ましむ	六月英人舟山島を陥れ軍波を圍む ○七月伊里布を欽差大臣とし英 と和を議せしむ○八月林則徐を欽 大臣とし伊里布と共に事を辦し む林則徐及鄧廷楨罷めらる
朝鮮				
11	10	9	8	7
宗 宣				
25	24	23	22	21
二月欽差大臣伊里布卒す○六月雲 南の南甸土匪の亂平す○是年兩江 總督曾國英各國領事を會辦す	七月湖南南陽縣の賊首陽大騰擒に す○是年合衆國及佛蘭と條約を結 ぶ	二月欽差大臣伊里布卒す○六月雲 南の南甸土匪の亂平す○是年兩江 總督曾國英各國領事を會辦す	二月欽差大臣伊里布卒す○六月雲 南の南甸土匪の亂平す○是年兩江 總督曾國英各國領事を會辦す	二月欽差大臣伊里布卒す○六月雲 南の南甸土匪の亂平す○是年兩江 總督曾國英各國領事を會辦す
一八四五				
1845	1844	1843	1842	1841
英佛二國アルゼンチン共和國のチクタルロ ーカスと開戦○第一シロ戦争開始○ヤ ンフララン、西北航路探險のため最 後の航海をなす	支那アメリカ合衆國及びフランスと條約を 結ぶ○ハチ島の東部サンフランシスコ共和 國となる○ギリヤ立憲政體となる○米 人モリス、製作のバルモント、ワシントン間の 電信開始	○イコンネル、アイランド分離運動をなし補 はる○スコットランドの自由教會の成立○イ スパニヤの革命、エスパルロの攝政開始○シ ンド、英領印度と合併	○イコンネル、アイランド分離運動をなし補 はる○スコットランドの自由教會の成立○イ スパニヤの革命、エスパルロの攝政開始○シ ンド、英領印度と合併	○イコンネル、アイランド分離運動をなし補 はる○スコットランドの自由教會の成立○イ スパニヤの革命、エスパルロの攝政開始○シ ンド、英領印度と合併

孝 仁				
2505	2504	2503	2502	2501
2 巳乙	化弘 辰甲	14 卯癸	13 寅壬	12 丑辛
慶 家(代二十)				
正月間部詮老中任○三月信親王立太子 ○五月市中實樂番の關字禁止○書齋講義の 事○東に取上る○十一月鳥井藏に豆相等沿海 兵廣東に記入を報す○十一月十五日光格上 皇崩す○是頃鈴木木山西洋兵制を著 す	○二月大慶今八郎を大阪に起す(翌月自刃) ○三月老中久保忠實卒す○四月家齊を 家慶に譲る○五月松平信順老中○七月 坂安老中任○八月老中○九月 兩判一分判○八月將軍宣下米船降摩に 來る老中松平信順	○三月大慶今八郎を大阪に起す(翌月自刃) ○四月家齊を家慶に譲る○五月松平 信順老中○六月家齊を家慶に譲る○七 月坂安老中任○八月老中○九月 兩判一分判○八月將軍宣下米船降摩に 來る老中松平信順	○四月大慶今八郎を大阪に起す(翌月自刃) ○五月松平信順老中○六月家齊を 家慶に譲る○七月坂安老中任○八月 老中○九月兩判一分判○八月將軍宣下 米船降摩に來る老中松平信順	○五月大慶今八郎を大阪に起す(翌月自刃) ○六月家齊を家慶に譲る○七月坂安 老中任○八月老中○九月兩判一分判 ○八月將軍宣下米船降摩に來る老中 松平信順
宗 憲				
11	10	9	8	7
宗 宣				
25	24	23	22	21
二月欽差大臣伊里布卒す○六月雲 南の南甸土匪の亂平す○是年兩江 總督曾國英各國領事を會辦す	七月湖南南陽縣の賊首陽大騰擒に す○是年合衆國及佛蘭と條約を結 ぶ	二月欽差大臣伊里布卒す○六月雲 南の南甸土匪の亂平す○是年兩江 總督曾國英各國領事を會辦す	二月欽差大臣伊里布卒す○六月雲 南の南甸土匪の亂平す○是年兩江 總督曾國英各國領事を會辦す	二月欽差大臣伊里布卒す○六月雲 南の南甸土匪の亂平す○是年兩江 總督曾國英各國領事を會辦す
一八四五				
1845	1844	1843	1842	1841
英佛二國アルゼンチン共和國のチクタルロ ーカスと開戦○第一シロ戦争開始○ヤ ンフララン、西北航路探險のため最 後の航海をなす	支那アメリカ合衆國及びフランスと條約を 結ぶ○ハチ島の東部サンフランシスコ共和 國となる○ギリヤ立憲政體となる○米 人モリス、製作のバルモント、ワシントン間の 電信開始	○イコンネル、アイランド分離運動をなし補 はる○スコットランドの自由教會の成立○イ スパニヤの革命、エスパルロの攝政開始○シ ンド、英領印度と合併	○イコンネル、アイランド分離運動をなし補 はる○スコットランドの自由教會の成立○イ スパニヤの革命、エスパルロの攝政開始○シ ンド、英領印度と合併	○イコンネル、アイランド分離運動をなし補 はる○スコットランドの自由教會の成立○イ スパニヤの革命、エスパルロの攝政開始○シ ンド、英領印度と合併

Table with columns for years (1851-1855), family names (e.g., 政安, 6, 5, 4), and detailed biographical or historical notes in Japanese.

二五二五 (嘉永・安政)

朝鮮

(清) 文宗

一八五五

Table with columns for years (1846-1850), family names (e.g., 永嘉, 4, 3), and detailed biographical or historical notes in Japanese.

二五二〇 (弘化・嘉永)

朝鮮

(清) 宣宗

一八五〇

二五二五 家茂	明 孝				
	2525	2524	2523	2522	2521
文久・元治・慶應・孝明(百二十代)	應慶 丑乙	治元 子甲	3 亥癸	2 戌壬	久文 酉辛
	茂家 (代四十)				
朝鮮	(熈) 王太李				
	2	1	14	13	12
(清) 文宗、穆宗	宗 穆				
	4	3	2	治同	11
一八六五	1865	1864	1863	1862	1861
	<p>三月、北軍の將官、四月、北軍の將官、五月、北軍の將官、六月、北軍の將官、七月、北軍の將官、八月、北軍の將官、九月、北軍の將官、十月、北軍の將官、十一月、北軍の將官、十二月、北軍の將官、</p>				

朝鮮王即ち前韓國皇帝及太皇帝は明治四十三年八月に定められたる稱に從ふ

二五二〇 家茂	明 孝				
	2520	2519	2518	2517	2516
文久・元治・慶應・孝明(百二十代)	延萬 申庚	6 未己	5 午戊	4 巳丁	3 辰丙
	茂家 (代四十)				
朝鮮	宗 哲				
	11	10	9	8	7
(清) 文宗	宗 文				
	10	9	8	7	6
一八六〇	1860	1859	1858	1857	1856
	<p>三月、北軍の將官、四月、北軍の將官、五月、北軍の將官、六月、北軍の將官、七月、北軍の將官、八月、北軍の將官、九月、北軍の將官、十月、北軍の將官、十一月、北軍の將官、十二月、北軍の將官、</p>				

二五三五 (明治) 明治(百二十一代)

Table with 5 columns (2535-2531) and 4 rows (8, 7, 6, 5, 4) detailing events in Meiji 21.

朝鮮 (慶) 王 太 李

Table with 5 columns (12-8) and 1 row (宗 穆) detailing events in Korea.

(清) 穆宗, 德宗

Table with 5 columns (13-10) and 1 row detailing events in Qing Dynasty.

一八七五

Table with 5 columns (1875-1871) and 1 row detailing events in 1875.

二五三〇 (慶應) 明治(百二十代)

Table with 5 columns (2530-2526) and 4 rows (3, 2, 3, 2) detailing events in Meiji 20.

朝鮮 (慶) 王 太 李

Table with 5 columns (7-3) and 1 row (宗 穆) detailing events in Korea.

(清) 穆宗

Table with 5 columns (9-5) and 1 row detailing events in Qing Dynasty.

一八七〇

Table with 5 columns (1870-1866) and 1 row detailing events in 1870.

明治				
2540	2539	2533	2537	2536
13 辰庚	12 卯己	11 寅戊	10 丑丁	9 子丙
二月地方官會議内閣と諸省との分權種正金銀行設立四月集會條例發布七月備備審法制定山梨三重京都入行幸七月七月月刑法治罪法公布八月朝鮮國債俵來	一月勸業利を設す三月勸業の詔下る七月府縣會開會四月地球儀を設す神戶縣を置く五月國庫券の発行ハインリアと朝見七月天國前大統領グランド朝見八月三十一日今上天皇御降臨九月學制を設し教育令制定十二月三備の有志國會開設を請願す	五月大久保利通を殺す六月春秋二季皇親祭正條約調印都道府縣編制法制定八月陸奥縣改林有野國庫犯にて罪せらる車瀧北陸東海へ行幸十一月遷幸十二月陸軍部改定	一月地租減額の詔下る(地價百分二半)○二月西加南の役起る九月平々○三月萬國郵便聯合條約に加入○五月佐野常民大給御博覧會を設く十月九院式○十一月開始電話を試設す	二月朝鮮との修好條約成る○三月士民の帯刀禁止○四月官吏懲戒令を定む○六月皇親(行幸)月遷幸○八月金銀公債發行條例を定む○七府を廢し○八月金銀公債發行條例を定む○十月秋に賦起る○十月十月十月月風連の變、熊本秋
李太王 (熈) 宗				
17	16	15	14	13
德宗				
6	5	4	3	2
五月左宗棠哈密に至る○六月會紀澤を欽差大臣とし伊犁事件を交渉せしむ○七月左宗棠を召還す○佛國河川順化府等に兵を派す	春廣西提督馮子材東京の亂を平ぐ○秋林崇善朝國と伊犁運村條約を決富計英國と和約を結ぶ○是年阿	侍郎崇善を露國に遣す(初度の伊犁談判)○十月劉永福等阿里運村を破る是月趙爾巽楊村嶺山等を陥れ東京大に亂る	三月留學生を英阿古伯に遣す○四月胡里後を日本に遣す○八月左宗棠死○十月山南を平ぐ○是年英國女王英阿古伯	上海江蘇閩粵道成る○九月芝罘條約締結○左宗棠回國を破りて○是年欽差大臣崇善を露國に遣す○是年欽差大臣崇善を露國に遣す
一八八〇				
1880	1879	1878	1877	1876
德宗				
二月露國多各殿内の變、盧斯無黨派の命出づ○三月佛國政府スイフト派の解散を命ず○十一月トランスワールイスに	アフリカのエチオピア、英使と平和條約を結ぶ○オランダのオランダと平和條約を結ぶ○オランダのオランダと平和條約を結ぶ○オランダのオランダと平和條約を結ぶ	三月三日サステアの條約○六月ベルリン會議、列國サステアの條約を破棄し、ベルリン條約を締結す○十一月英兵アフガニスタンに入る○オランダ軍アフガニスタンに侵入を命ず○二月アフガニスタンに侵入を命ず○二月アフガニスタンに侵入を命ず	露土戦争一八七六、十二月ロザンブレンを陪れオスマンに降す○イギリストランスワール共和國を取る○米人シモンズ電話を費用に供す	イギリス革命の亂○五月コンスタンチノールの革命○五月コンスタンチノールの革命○五月コンスタンチノールの革命○五月コンスタンチノールの革命

二五四〇(明治)明治(百二十一代)

朝鮮

(清)德宗

一八八〇

明治				
2545	2544	2543	2542	2541
18 酉乙	17 申甲	16 未癸	15 午壬	14 巳辛
一月朝鮮との講和條約成る○二月伊藤博文を清國に派遣す○四月國防會議條例制定天津條約成る○七月重訂山陽通商手続○八月大阪事件起る○九月大阪事件起る○十月大阪事件起る○十一月大阪事件起る○十二月内閣組織伊藤内閣成る、工部省を廢し逓信省を置く	三月組組條例制定、制度取調局設置、朝鮮への海防線を設く○五月野村胡堂の死、兌換銀行條例制定○六月山事決獄○十月自由黨解黨を決定す○十一月清兵と我々が公使館を襲ふ京城の變	一月勸業利を定む○四月新聞紙條例改正、米國下関金を還附す○十月官報發行、岩倉具視薨す○八月伊藤博文副大臣○九月福島事件決獄、立憲帝政黨解黨	一月軍人に勸諭する○二月開拓使を設し所館札幌○三月伊藤博文を歐洲に派遣す○四月進黨及立憲帝政黨解黨○五月日本銀行條例制定○七月朝鮮京城の變○八月朝鮮との講和條約成る○十月日本銀行開業○十二月諸國規則を定む	一月會祝典設置○三月兵部設置○四月農商務省設置○五月小學校設置○六月東北及北海一行幸○七月學校令制定○八月東北及北海一行幸○九月學校令制定○十月東北及北海一行幸○十一月東北及北海一行幸○十二月東北及北海一行幸
李太王 (熈) 宗				
22	21	20	19	18
德宗				
11	10	9	8	7
一月朝鮮事件に付日本大使京城に入る○清國亦欽差大臣を派す○是月朝鮮日本との講和條約成る○四月天津條約(日清文通)パストノール條約成る○秋左宗棠卒す○北京條約(清和)成る	六月清韓兩國軍火衝突、是月朝鮮露伊兩國と修好條約締結す○十月佛蘭西と露國と修好條約締結す○十二月金玉均の甘肅の亂起る○是年阿爾富汗境界問題起る	五月劉永福佛軍に開戦を宣言す(黒旗軍起る)○李鴻章に越南兩廣等の軍務を命ず○八月安南條約成る○是年佛蘭西と露國と修好條約締結す○是年佛蘭西と露國と修好條約締結す	三月佛蘭西と露國と修好條約締結す○四月水師提督劉公福の死○八月清露條約成る○八月清露條約成る○八月清露條約成る○八月清露條約成る	正月伊犁條約成る、露國との陸路通商の紅河及黑江地方を際境とし使臣蘇昌日本に赴任し何如瑛に代る
一八八五				
1885	1884	1883	1882	1881
德宗				
一月ガゼン將軍の兵を破る○六月フランスに宣す○九月露國埃三帝のスキエニニライスの會合○十月グレイニテ子午線を萬國共通の子午線と定む○ドイツガゼン將軍の戦死○フランス支那と條約を締結す○ドイツ人マシーノ島を占領す○マダガスカル佛國の保護となる○コンゴ一月佛國の創立○東アフリカガゼンと合併○英國バルトと開戦○カナダ大平鐵道完成				

二五四五(明治)明治(百二十一代)

朝鮮

(清)德宗

一八八五

二五七二 今上(百二十二代)	上	明
	2572	2571
	正大 45 子壬	44 亥辛
(清)(宣統帝)(中華民國)	中華民國	宣統
	元 1	3
	1912	1911
一九二二		

治 明				
2570	2569	2568	2567	2566
43 戌庚	42 酉己	41 申戊	40 未丁	39 午丙
(王) 李 (王) 李 (王) 李 (王) 李 (王) 李				
統 宣 宗 德				
2	3	2	3	2
1910	1909	1908	1907	1906

(明治)明治(百二十一代)

(清)德宗宣統帝

一九一〇

二五七八 (大正)今上(百二十二代)	上 今	
	2577	2576
	6 巳丁	5 辰丙
一月公立學校職員令公布○三月田清總務○ 四月軍令公布○六月臨時外交委員會設置○ 七月軍令公布○八月臨時外交部設置○ 八月臨時外交部設置○九月臨時外交部設置○ 十月臨時外交部設置○十一月臨時外交部設置○ 十二月臨時外交部設置○	一月高島新之助海軍少將令公布○二月加藤中 之丞令公布○三月日本郵船株式會社設立 ○四月日本郵船株式會社設立○五月北洋通商 ○六月北洋通商○七月北洋通商○八月北洋通商 ○九月北洋通商○十月北洋通商○十一月北洋通商 ○十二月北洋通商○	
一月劉永福親王各親王○三月國文新總通 ○五月總理陸軍部○七月勳章條例○八月勳 章條例○九月勳章條例○十月勳章條例○十一 月勳章條例○十二月勳章條例○	一月日露英等公使に帝制延期通告○三月廣 西獨立帝制延期通告○四月廣東浙江獨立 ○五月山東省憲法草案○六月袁世凱日本 ○七月袁世凱日本○八月袁世凱日本○九月袁 世凱日本○十月袁世凱日本○十一月袁世凱日 本○十二月袁世凱日本○	
1917	1916	
一九一七	一九一五	

中華民國

一九一七

二五七六 (大正)今上(百二十二代)	上 今		
	2575	2574	2573
	4 卯乙	3 寅甲	2 丑癸
一月新舊組合法、米價調節法公布○二月日支交渉 開始○三月日支交渉開始○四月日支交渉開始○五月日支交渉開始○六月日支交渉開始○七月日支交渉開始○八月日支交渉開始○九月日支交渉開始○十月日支交渉開始○十一月日支交渉開始○十二月日支交渉開始○	一月地方長官制發布、蒙藏條約締結○二月清 朝陸軍部成立○三月陸軍部成立○四月陸軍部成立○五月陸軍部成立○六月陸軍部成立○七月陸軍部成立○八月陸軍部成立○九月陸軍部成立○十月陸軍部成立○十一月陸軍部成立○十二月陸軍部成立○	一月自治案(第三次)下院通過、上院否決 ○二月自治案(第三次)下院通過、上院否決○三 月自治案(第三次)下院通過、上院否決○四月自 治案(第三次)下院通過、上院否決○五月自治案 (第三次)下院通過、上院否決○六月自治案(第三 次)下院通過、上院否決○七月自治案(第三次)下 院通過、上院否決○八月自治案(第三次)下院通 過、上院否決○九月自治案(第三次)下院通過、 上院否決○十月自治案(第三次)下院通過、上院 否決○十一月自治案(第三次)下院通過、上院否 決○十二月自治案(第三次)下院通過、上院否決○	
一月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○二月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○三月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○四月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○五月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○六月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○七月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○八月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○九月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○十月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○十一月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○十二月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○	一月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○二月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○三月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○四月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○五月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○六月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○七月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○八月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○九月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○十月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○十一月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○十二月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○	一月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○二月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○三月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○四月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○五月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○六月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○七月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○八月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○九月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○十月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○十一月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○十二月比海の英艦隊、同日二十七日獨 自航行○	
1915	1914	1913	
一九一五	一九一三	一九一一	

中華民國

一九一五

上 今

2578

7

午 戌

二月神川則吉自殺。三月電氣博覽會開設。四月池田謙吉。五月農相米穀買占人。六月米穀買占人。七月河内。八月米穀買占人。九月米穀買占人。十月米穀買占人。十一月米穀買占人。十二月米穀買占人。

國民華中

7

二月國會組織法兩院選舉法公布。陝西の獨立宣布。三月北軍岳州回復。四月段祺瑞の復職。五月對歐通商禁止令公布。六月支那軍事情報。七月支那軍事情報。八月支那軍事情報。九月支那軍事情報。十月支那軍事情報。十一月支那軍事情報。十二月支那軍事情報。

1918

一月米國大總統ワシントン十四條の平和意見を發表。三月フレスコ。四月。五月。六月。七月。八月。九月。十月。十一月。十二月。

二五七九(大正)今上(百二十二代)

中華民國

一九一八

上 今

2579

8

未 巳

一月臺灣教育令發布。李太王殿下薨去。有地品之九福島安正各。二月流行感冒。三月。四月。五月。六月。七月。八月。九月。十月。十一月。十二月。

國民華中

8

一月商工業振興令及禁烟密查令發布。軍政府の議院決定。二月南北和平會議開幕。三月。四月。五月。六月。七月。八月。九月。十月。十一月。十二月。

1919

一月ワシントン平和会議(ハルビン)開催。二月。三月。四月。五月。六月。七月。八月。九月。十月。十一月。十二月。

二五七九(大正)今上(百二十二代)

中華民國

一九一九

上 今

2580

9 申 庚

一月世界平和克復の大詔下る、芳川順正片岡七郎各將ヲ二月帝國議會解散〇三月ニコソライエ...

國民華中

9

一月小幡公使山東問題交渉、葡國の對支借款問題決定、日支協定會設立〇三月俄前仲使...

1920

一月愛蘭の騒亂、國際聯盟正式に成立、デニケル佛國大統領に當選〇二月コルチア提督殺害(イルクツに於て)...

二五八〇(大正今上(百二十二代))

中華民國

一九二〇

上 今

2581

10 酉 辛

一月伊集院五郎死す、社會事業調査會官制公布、日獨混成仲裁ヲ列手手續整理會官制公布、...

國民華中

10

一月露支通商交渉交渉、日支續借款償還借款、日支軍事協定案、外蒙古古活佛皇帝を...

1921

二月國際聯盟總會後の最初の理事會パリスに開會、米國、委任統治主としてヤブ島問題に...

二五八一(大正今上(百二十二代))

中華民國

一九二一

附錄

本朝聖帝表(御在位年間は足かけの計算になす)

神武 二七六	孝靈 四三七 四四六	成務 八七九 八五〇	反正 一〇七 一〇六	仁賢 一一八 一五八	敏達 一一三 一三三 一五二
綏靖 一一〇	孝元 五〇三 五〇七	仲哀 八五〇	允恭 一一〇 一〇七	武烈 一一六 一五八	用明 一一三 一四七
安寧 一一〇	開化 五〇三 五〇三	(神功皇后八六一)	安康 一一三	繼體 一一六 一六七	崇峻 一一三 一三七
懿德 一一一	崇神 六三一 六三四	應神 八六〇	雄略 一一三 一一六	安閑 一一九 一二一	推古 一一三 一五三
孝昭 二八六	垂仁 一六三 一六三	仁德 一〇九 一〇九	清寧 一一三 一一三	宣化 一一九 一二九	舒明 一一〇 一三〇
孝安 三六〇	景行 七七一 七七一	履中 一〇六 一〇六	顯宗 一一四 一一四	欽明 一一九 一一九	皇極 一一〇 一三〇

孝德	三十一代	一三〇五
齊明	三十二代	一三二五
天智	三十三代	一三三一
弘文	三十四代	一三三一
天武	三十五代	一三三二
持統	三十六代	一三五七
文德	三十七代	一三六七
元明	三十八代	一三七五
元正	三十九代	一三八五
聖武	四十代	一三八九
孝謙	四十一代	一四〇九
淳仁	四十二代	一四一八
稱徳	四十三代	一四三〇
光仁	四十四代	一四三〇
桓武	四十五代	一四四一
平城	四十六代	一四六六
嵯峨	四十七代	一四八九
淳和	四十八代	一四八三
仁明	四十九代	一四九三
文德	五十代	一五一〇
清和	五十一代	一五二八
陽成	五十二代	一五三六
光孝	五十三代	一五四七
宇多	五十四代	一五五七
醍醐	五十五代	一五九〇
朱雀	五十六代	一六〇六
冷泉	五十七代	一六二七
圓融	五十八代	一六二九
花山	五十九代	一六四六
一條	六十代	一六七一
後一條	六十一代	一六九六
後冷泉	六十二代	一七〇五
後三條	六十三代	一七二二
白河	六十四代	一七三二
堀河	六十五代	一七四六
鳥羽	六十六代	一七六三
崇徳	六十七代	一七八三
近衛	六十八代	一八〇一
後白河	六十九代	一八一五
二條	七十代	一八二五
六條	七十一代	一八四五
後鳥羽	七十二代	一八五八
土御門	七十三代	一八七〇
順徳	七十四代	一八七〇
仲恭	七十五代	一八八一
後堀河	七十六代	一八八二
後嵯峨	七十七代	一九〇二
後深草	七十八代	一九〇六
龜山	七十九代	一九二四
後宇多	八十代	一九三三
伏見	八十一代	一九五八
後伏見	八十二代	一九六八
後二條	八十三代	一九六八
花園	八十四代	一九七八

後醍醐	九十六代	一九七八
後村上	九十七代	一九九八
後龜山	九十八代	二〇二八
後小松	九十九代	二〇五二
稱光	百代	二〇七二
後花園	百一代	二〇八八
後土御門	百二代	二一〇四
後柏原	百三代	二一六〇
後奈良	百四代	二二八六
正親町	百五代	二二九七
後陽成	百六代	二二九六
後水尾	百七代	二二九一
明正	百八代	二二八九
後光明	百九代	二二九三
後西院	百十代	二三三三
靈元	百十一代	二三三三
東山	百十二代	二三三九
中御門	百十三代	二三六九
櫻町	百十四代	二四〇七
桃園	百十五代	二四〇七
後櫻町	百十六代	二四三〇
後桃園	百十七代	二四三〇
光格	百十八代	二四三九
仁孝	百十九代	二四七七
孝明	百二十代	二五〇六
明治	百二十一代	二五二七
今上	百二十二代	二五七二

(北 朝)

(光明)	二〇九六
(崇光)	三〇〇九
(後光嚴)	三〇二二
(後圓融)	三〇三三
(後小松)	三〇五三

本朝將軍表 (將軍在職年間は足かけの計算とす)

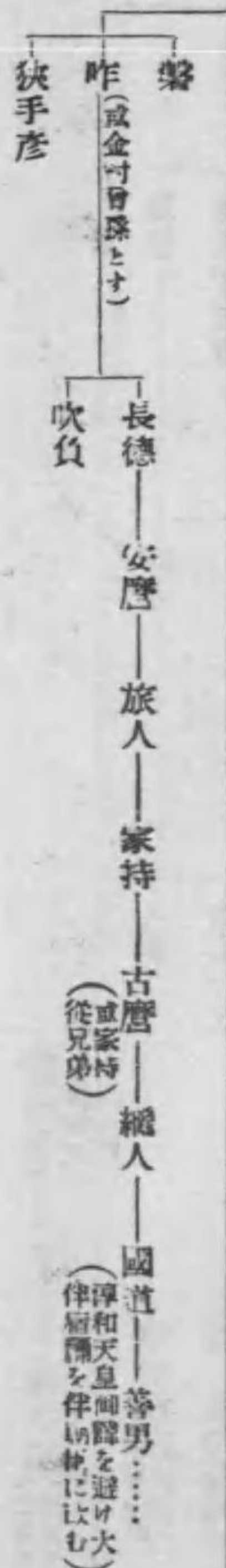
源頼朝	一八五二
源頼家	一八六三
源實朝	一八七三
藤原頼經	一八八六
藤原頼嗣	一九〇四

宗尊親王 一九二六	惟康親王 一九二六	久明親王 一九四九	守邦親王 一九六八	護良親王 一九九三
成良親王 一九九五	(足利尊氏 一九八八)	(足利義詮 二〇二七)	(足利義滿 二〇二八)	足利義滿 二〇五二
足利義持 二〇五三	足利義量 二〇八三	(足利義持 二〇八九)	足利義教 二〇八九	足利義勝 二一〇三
足利義政 二二〇九	足利義尚 二二二三	足利義植 二二五〇	足利義澄 二二五八	足利義植 二二八八
足利義晴 二二〇九	足利義輝 二二〇六	足利義榮 二二三八	足利義昭 二二三八	(織田信長) 二二三四
(豐臣秀吉) 二二四一	(豐臣秀次) 二二五二	(豐臣秀吉) 二二五五	德川家康 二二六三	德川秀忠 二二八三
德川家光 二二八三	德川家綱 二二九〇	德川綱吉 二二九〇	德川家宣 二二九六	德川家繼 二二九七
德川吉宗 二二七六	德川家重 二二四〇	德川家治 二二四二	德川家齊 二二四七	德川家慶 二二九七
德川家定 二二八三	德川家茂 二二八六	德川慶喜 二二二六		

諸氏系圖

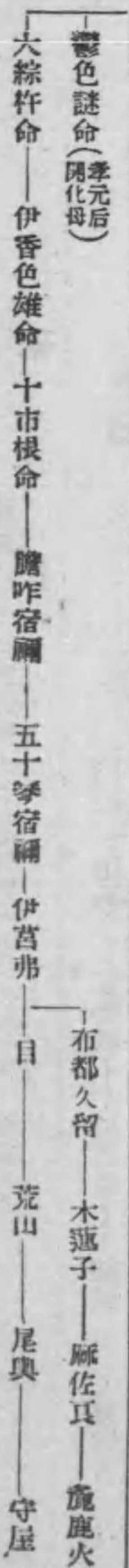
大伴氏

○天忍日命—天津彦日中咋命—天津日命—道臣命……(五代略)……武日命—武持—室屋—談—金村



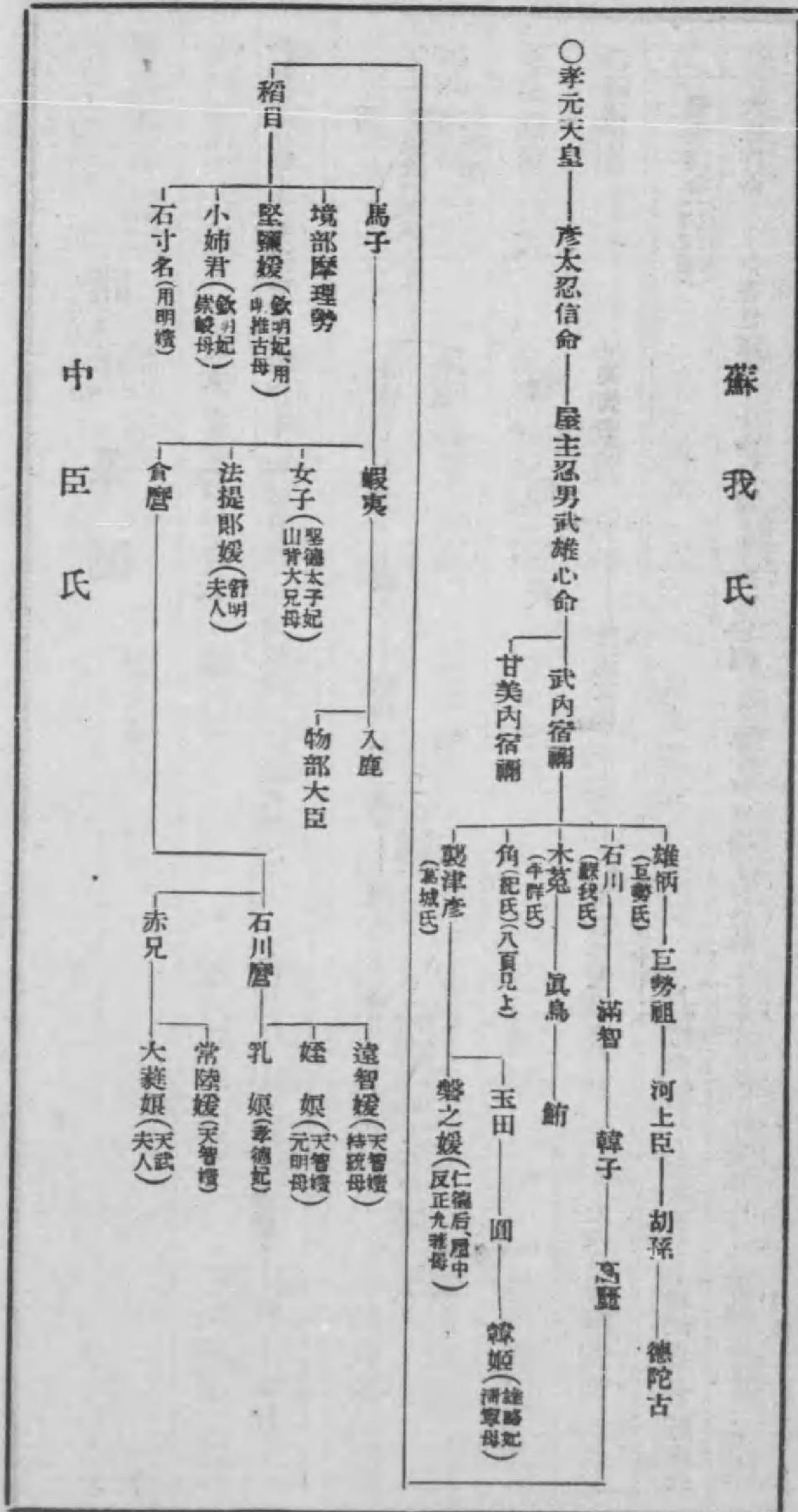
物部氏

○饒速日命—可美真手命—彦湯支命—出石心大臣命—大矢口宿禰

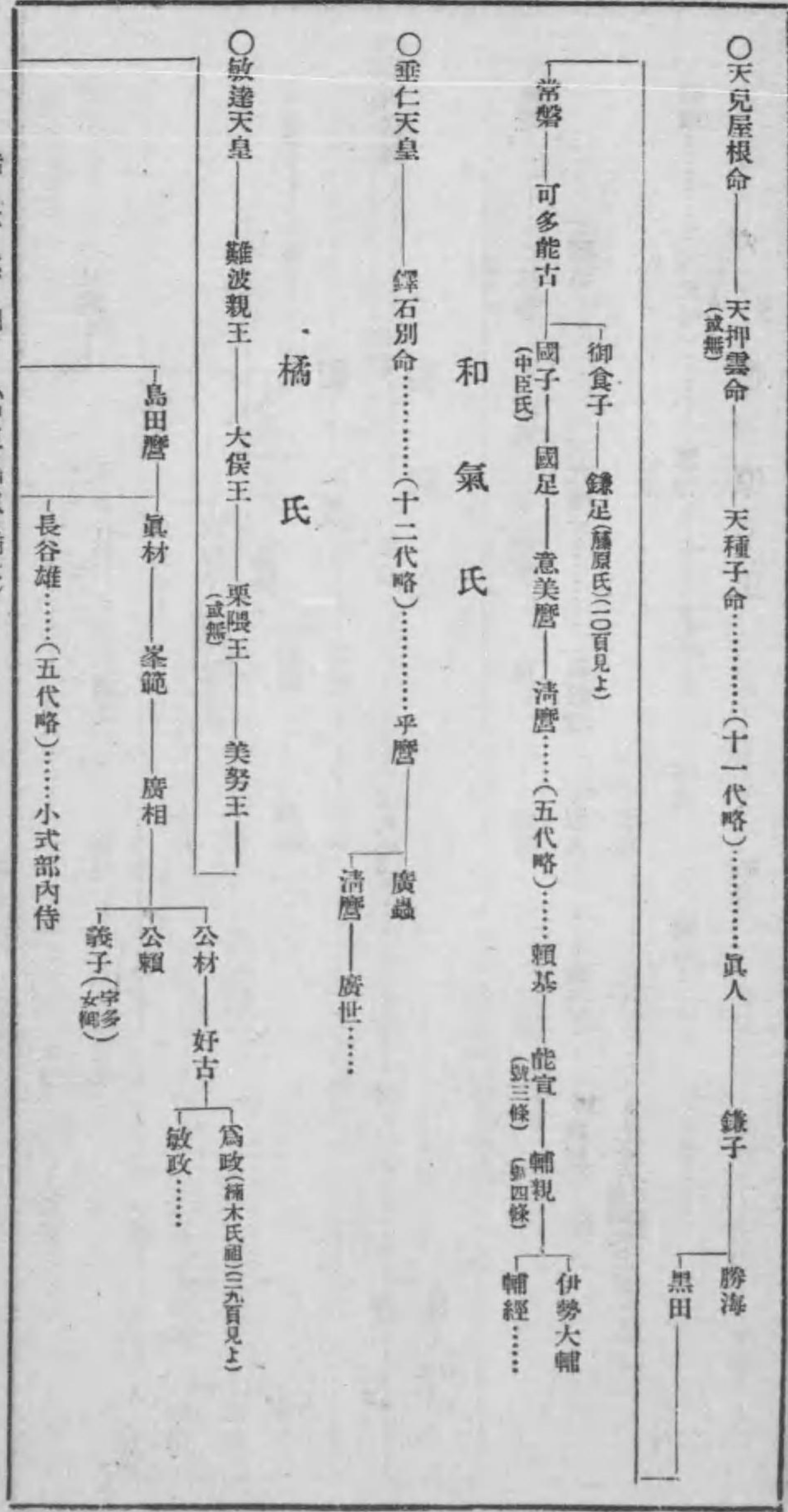


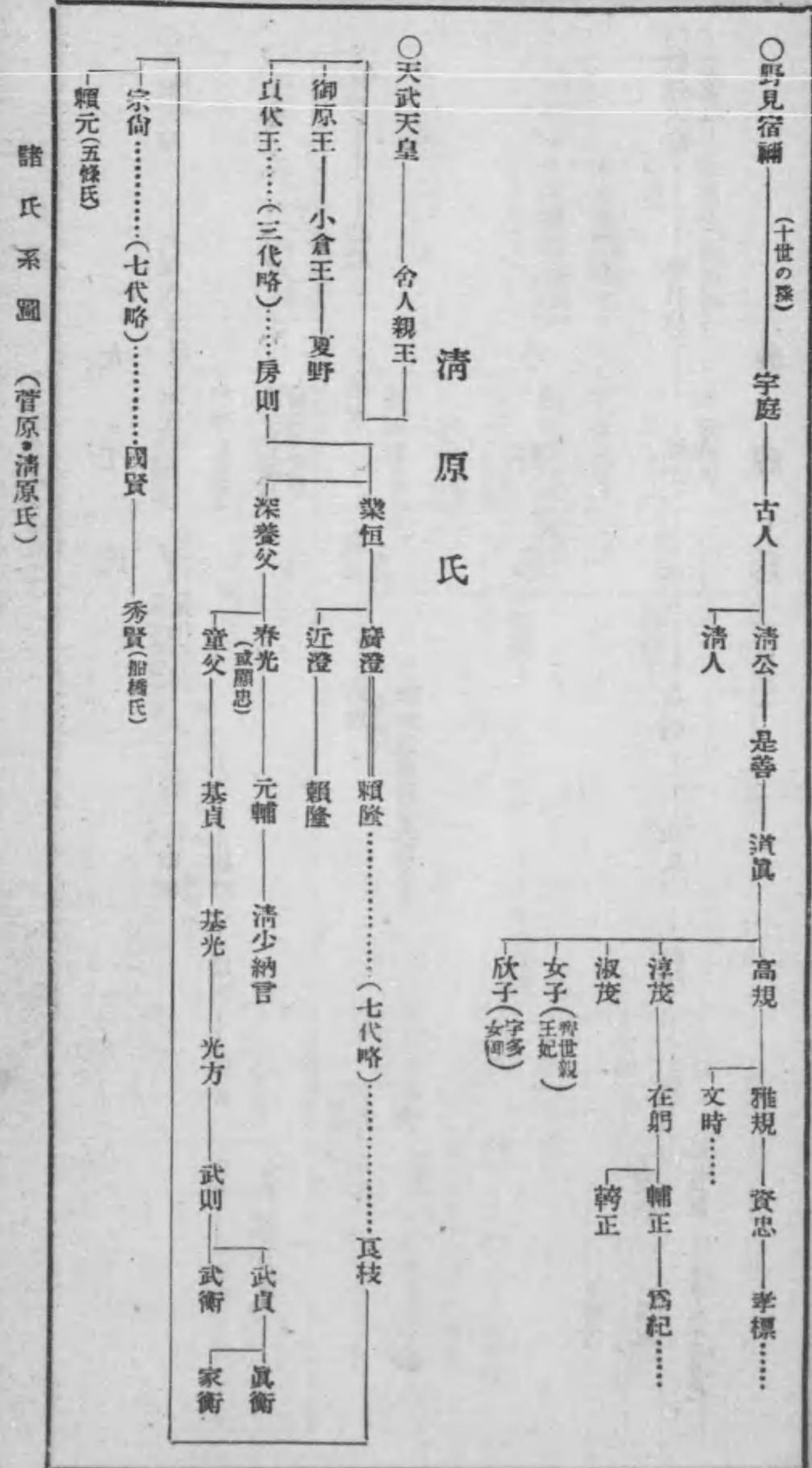
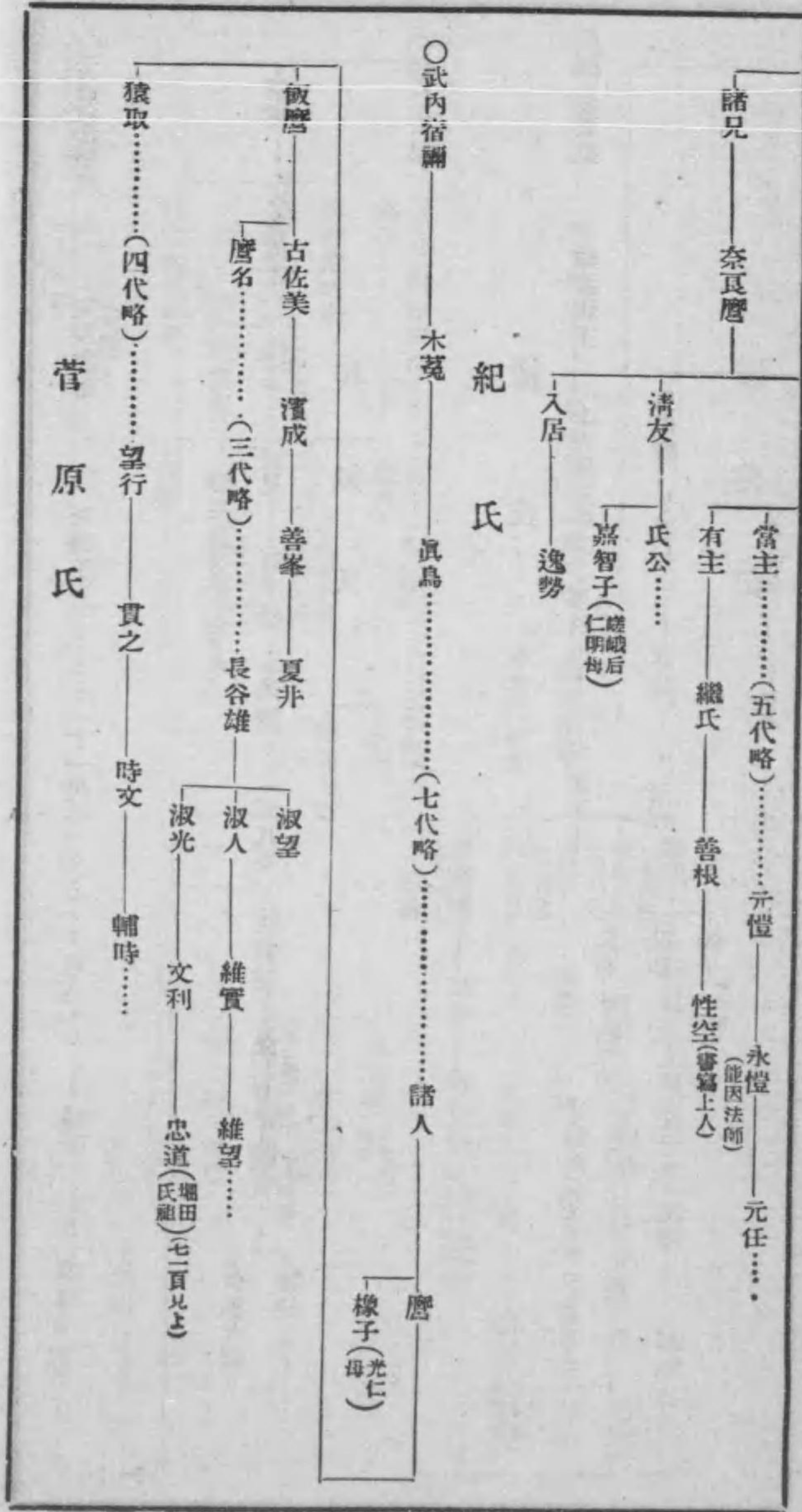
諸氏系圖 (大伴・物部氏)

諸氏系圖 (蘇我・中臣氏)



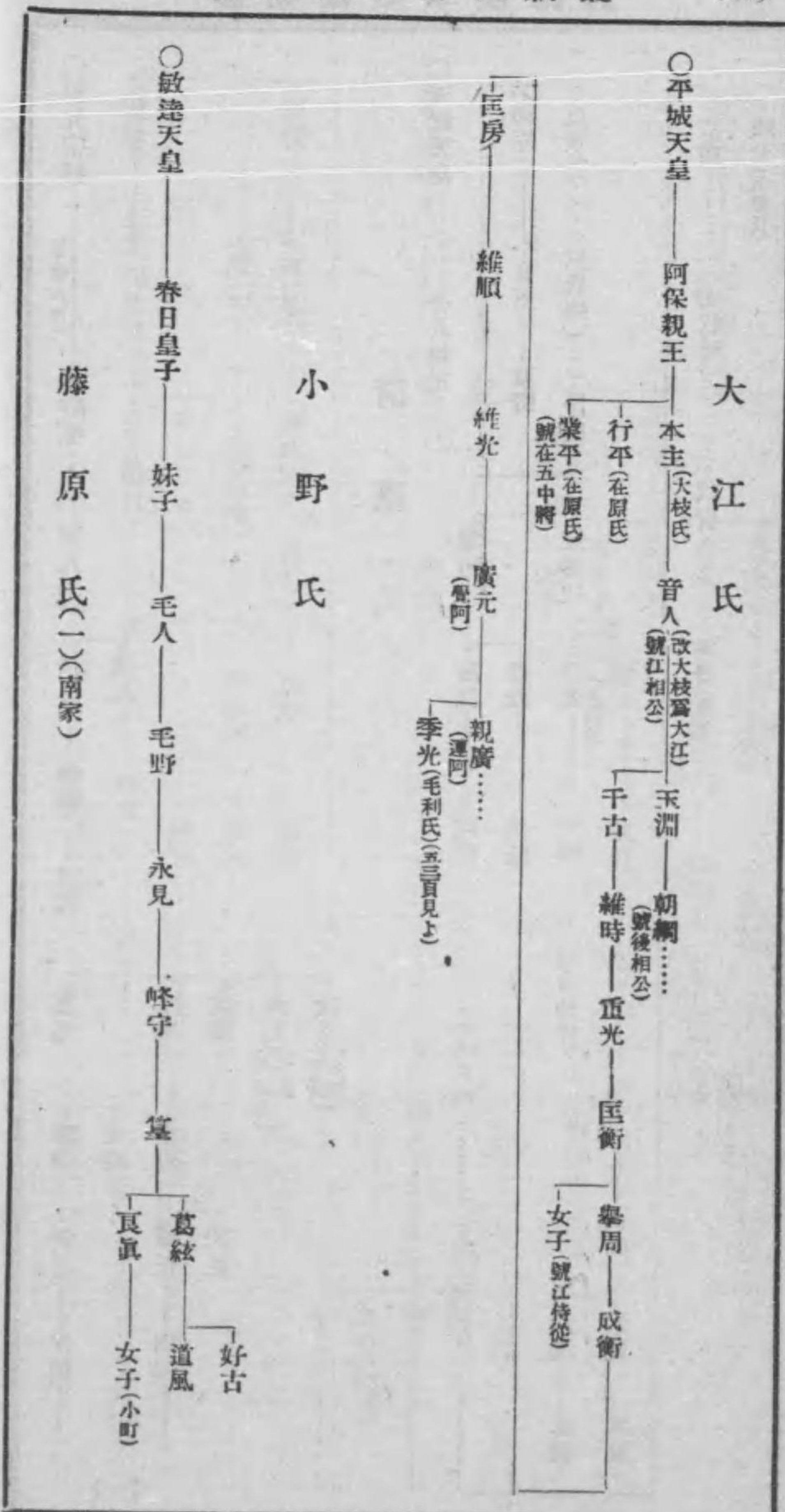
諸氏系圖 (中臣・和氣・橘氏)



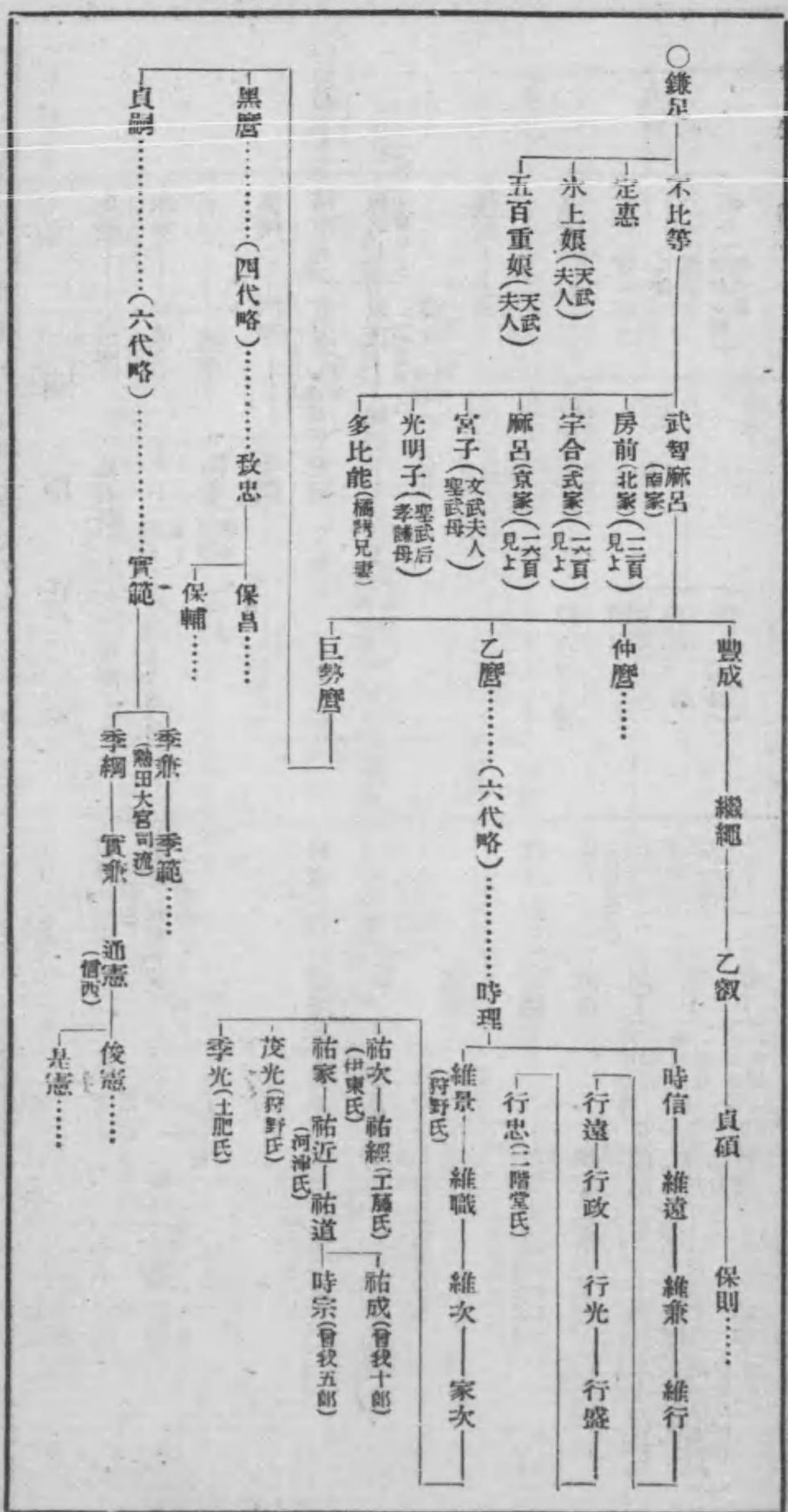


諸氏系圖 (菅原・清原氏)

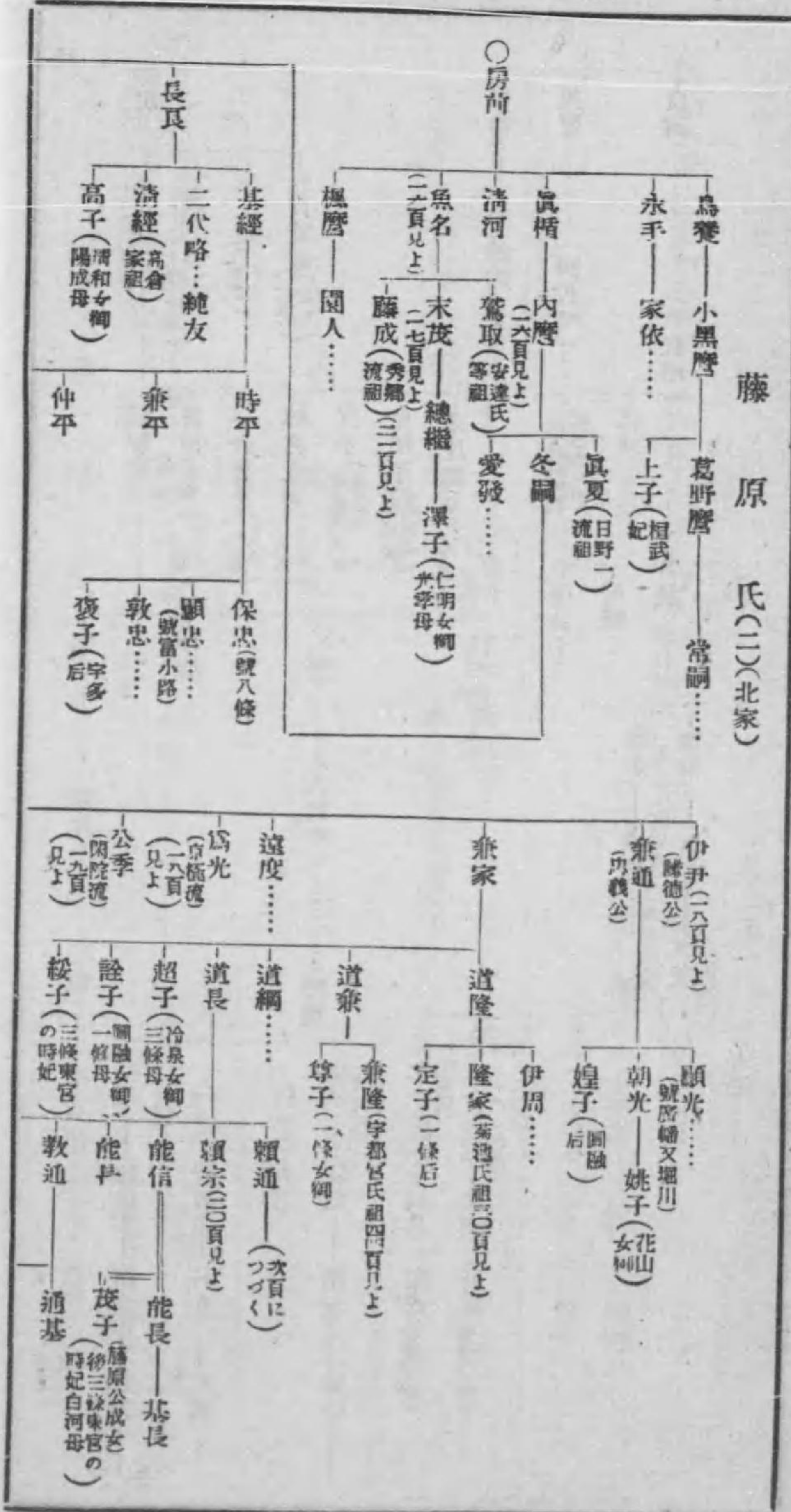
諸氏系圖 (大江・小野・藤原氏)



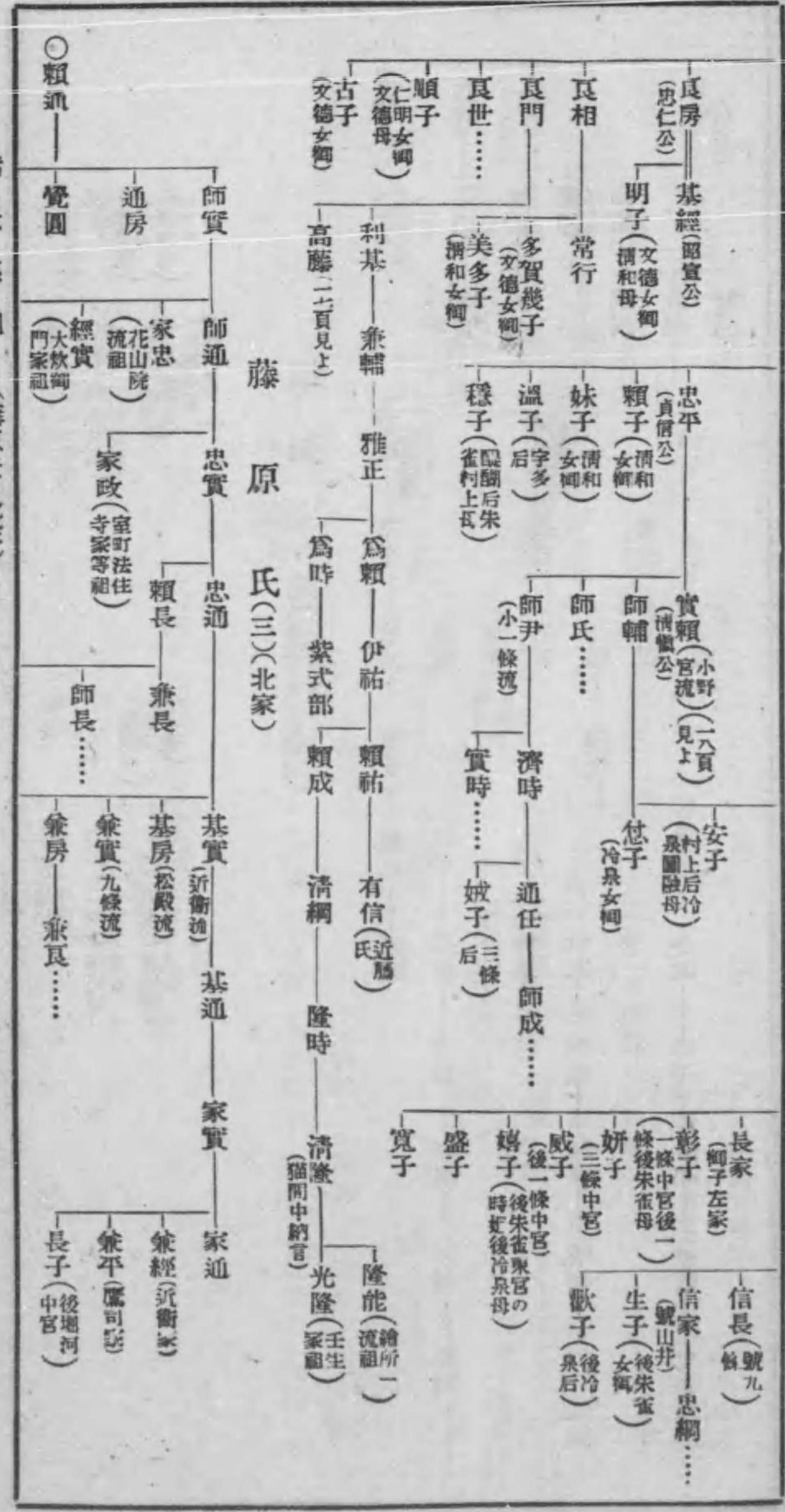
諸氏系圖 (藤原氏南家)

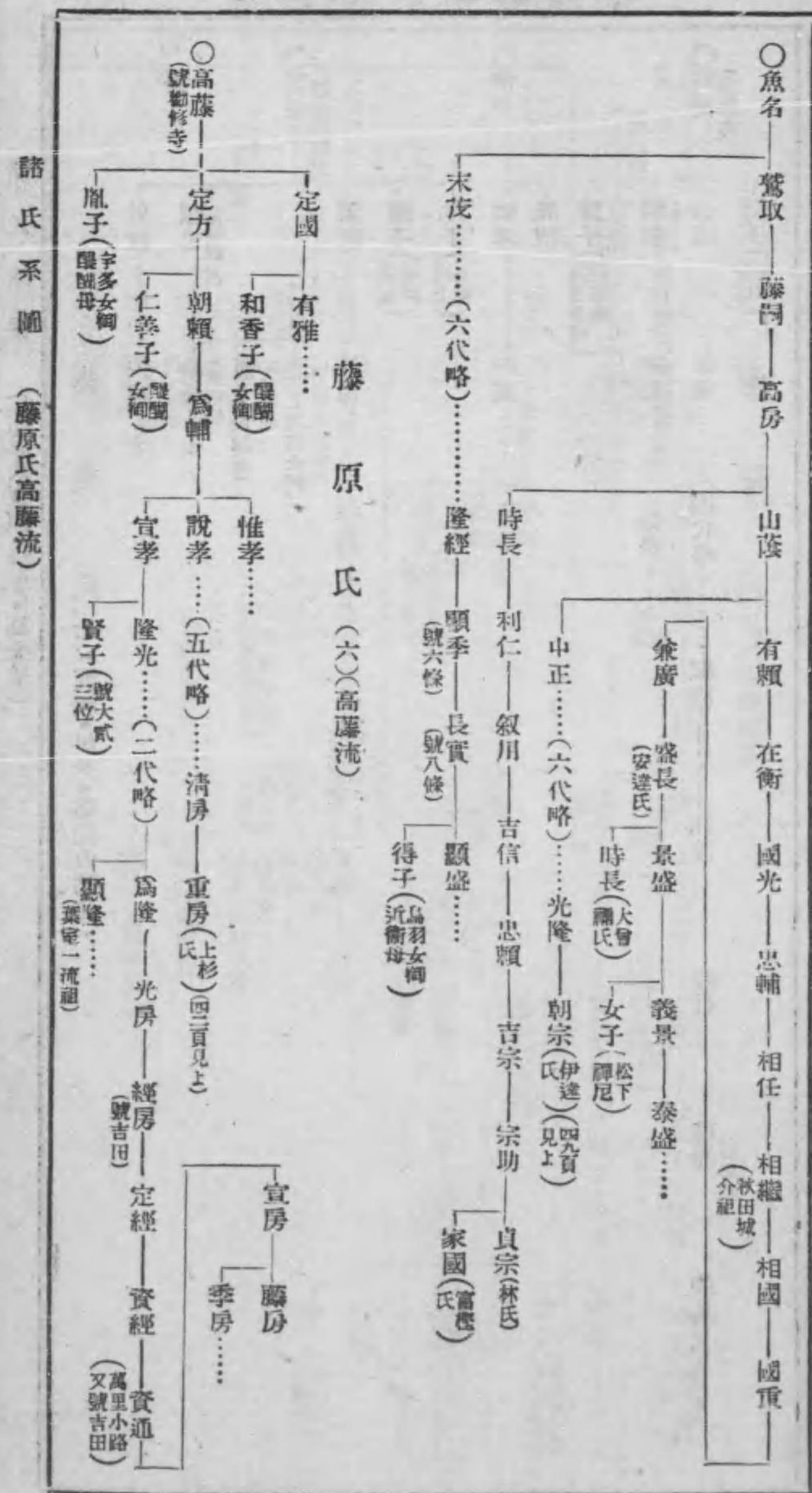
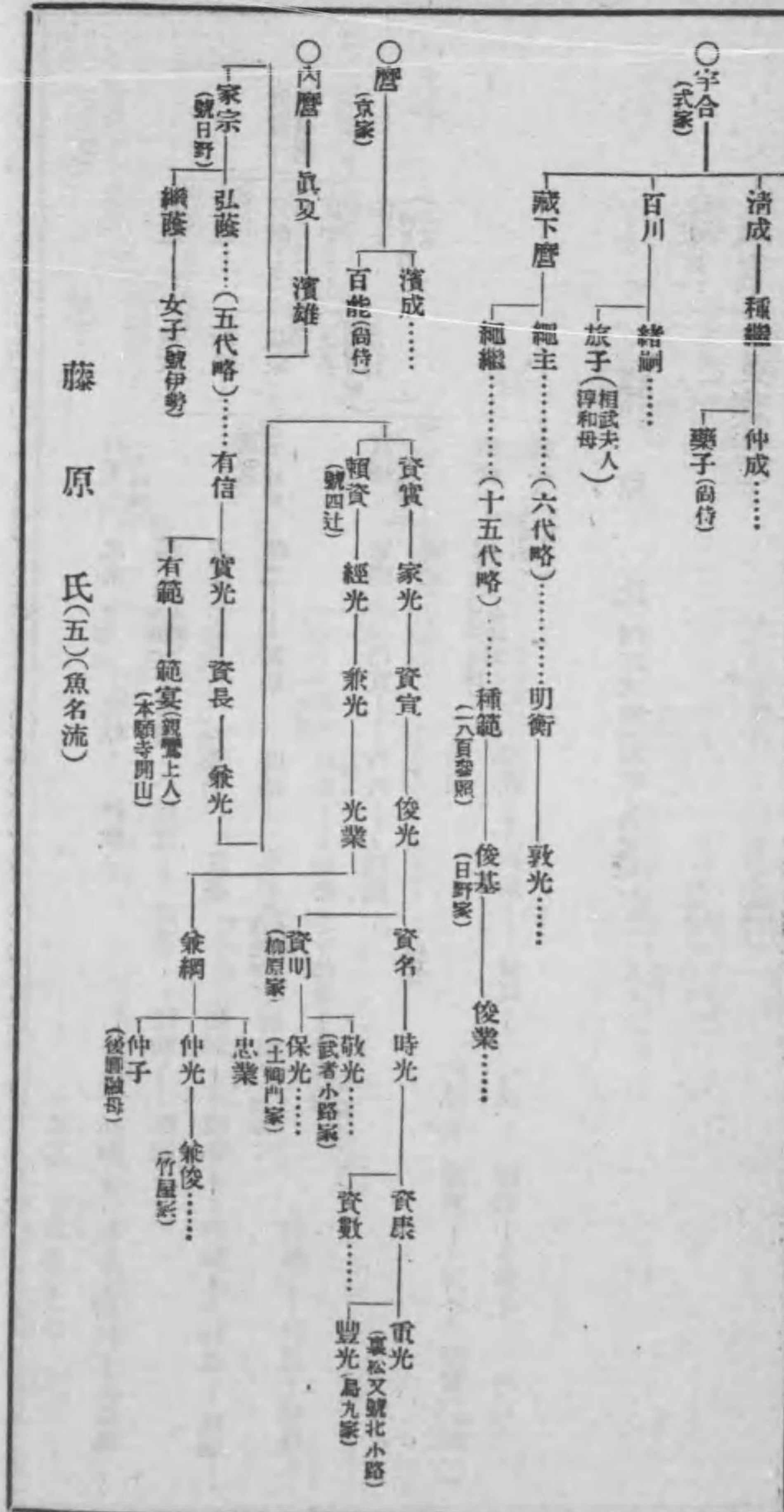


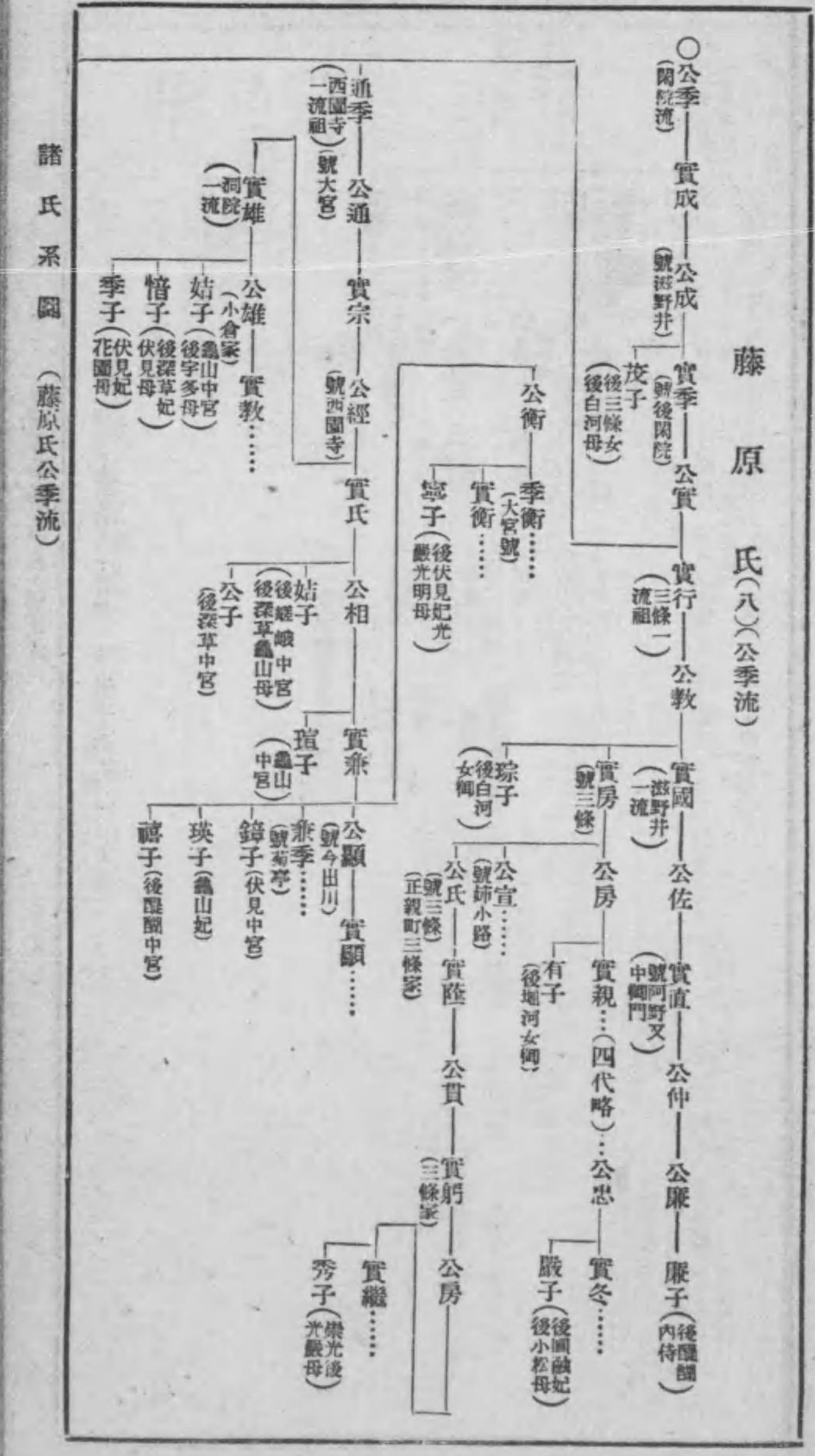
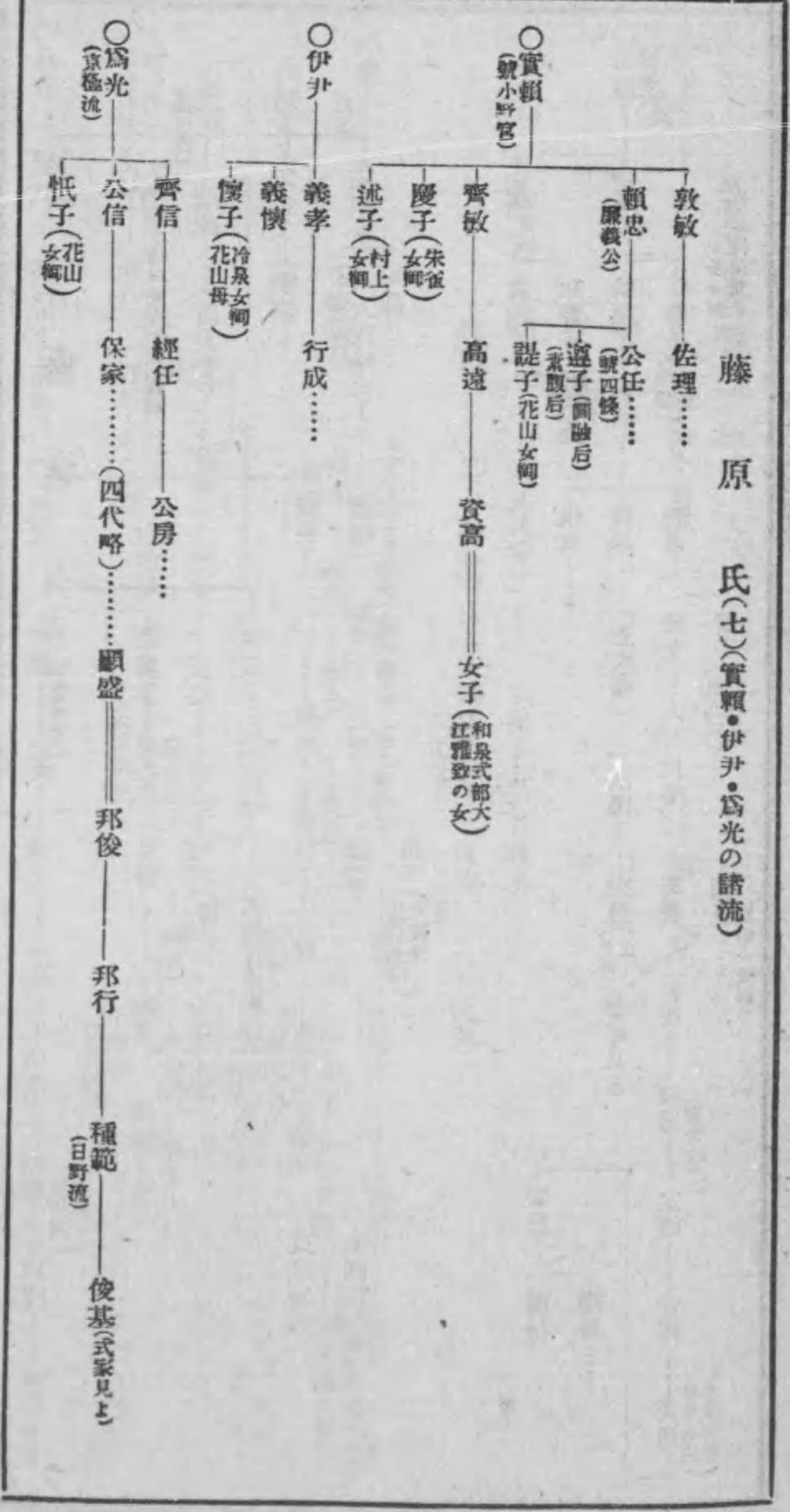
諸氏系圖 (藤原氏北家)



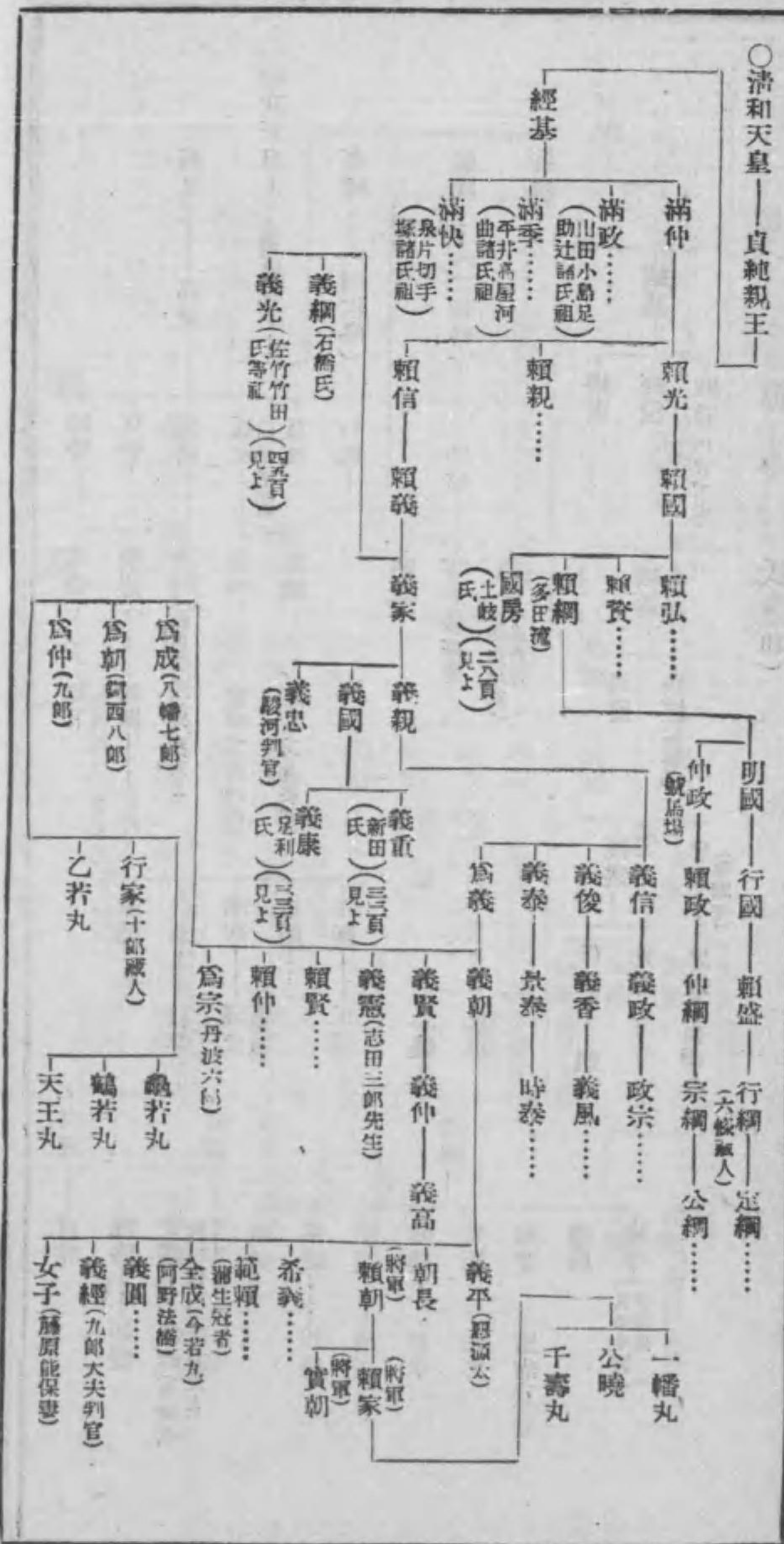
諸氏系圖 (藤原氏北家)



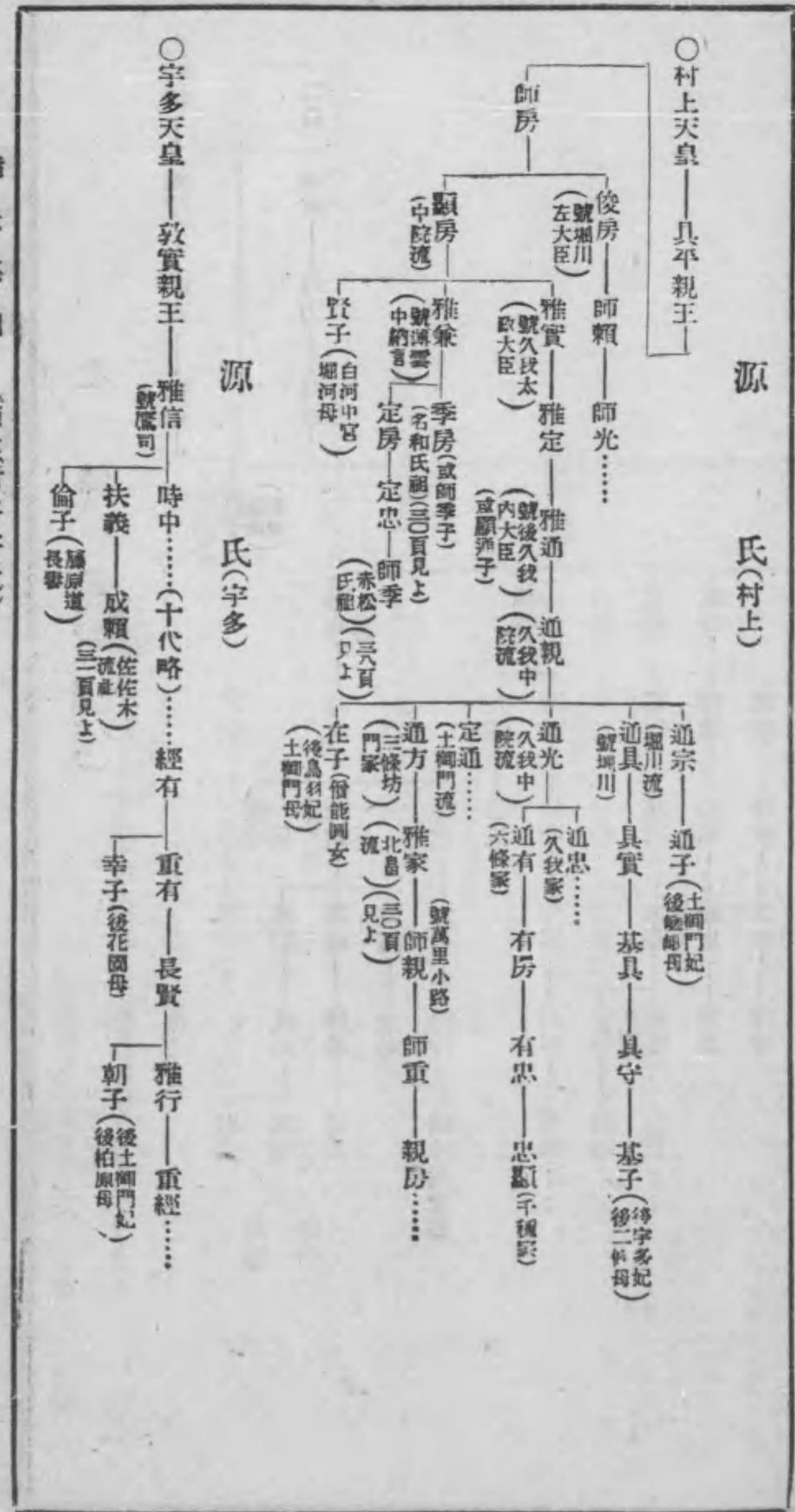




諸氏系圖 (源氏(清和))

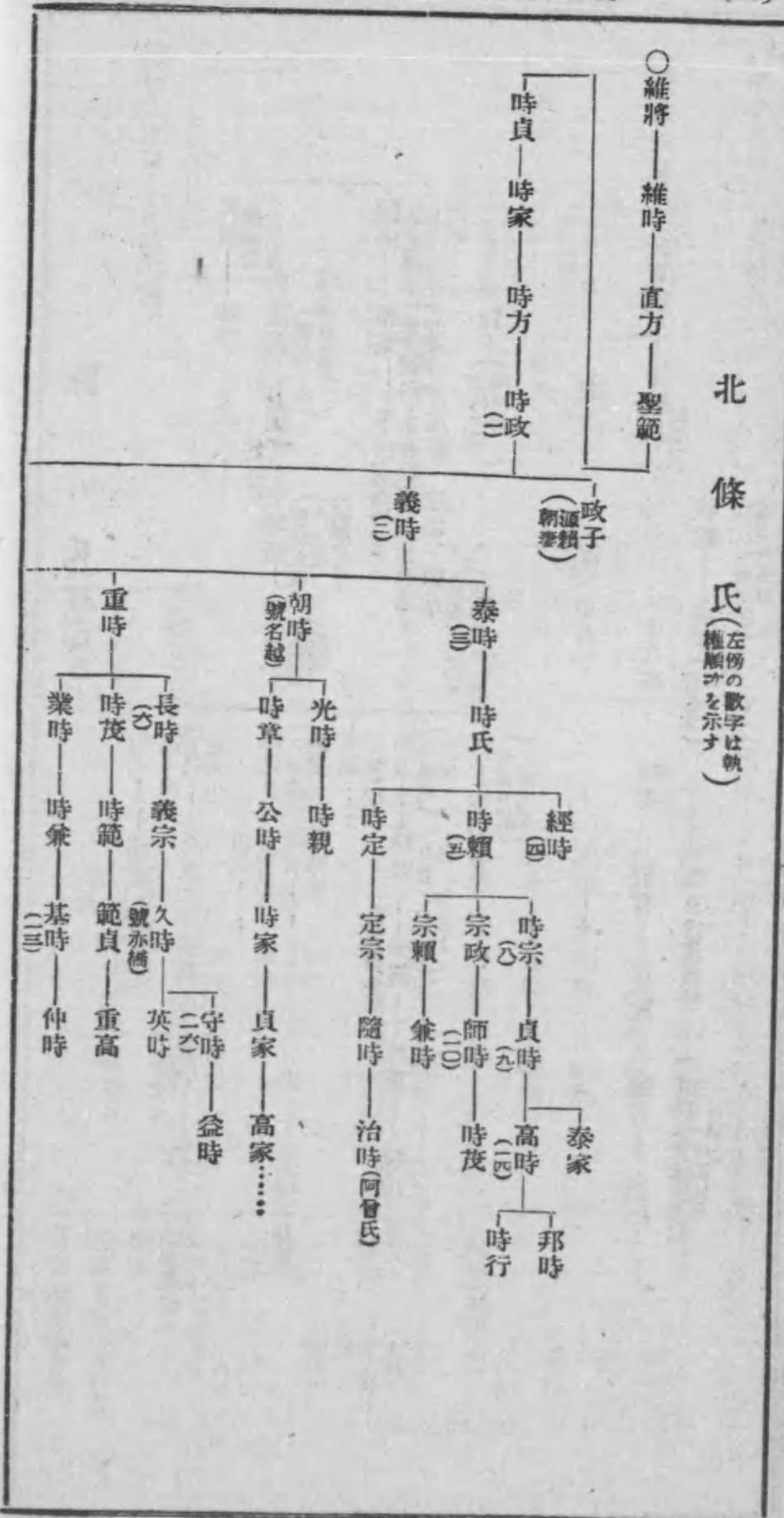


諸氏系圖 (源氏(村上・宇多))



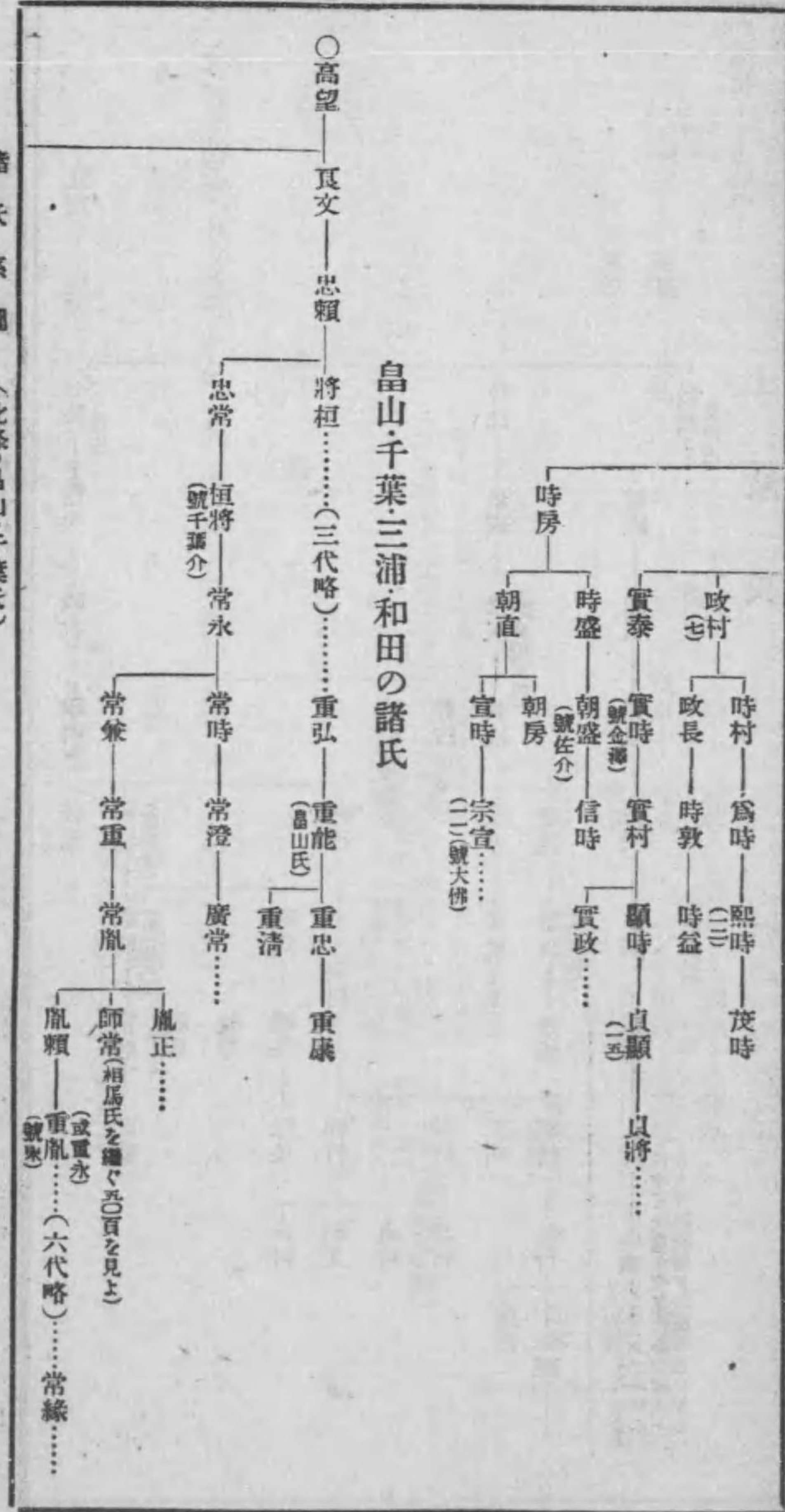
諸氏系圖 (北條氏)

北條氏 (左傍の数字は執權順序を示す)



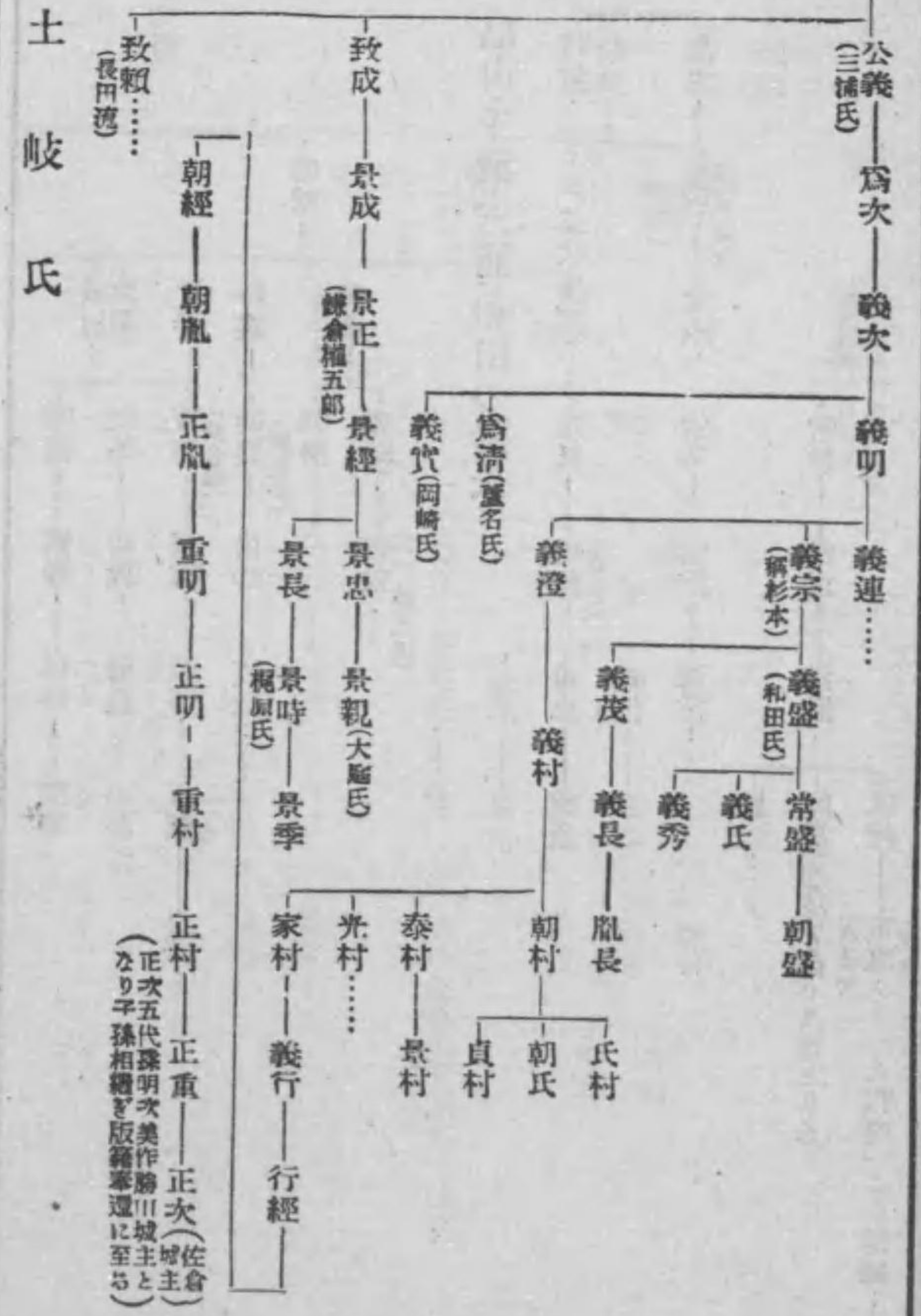
諸氏系圖 (北條・畠山・千葉氏)

畠山・千葉・三浦・和田の諸氏



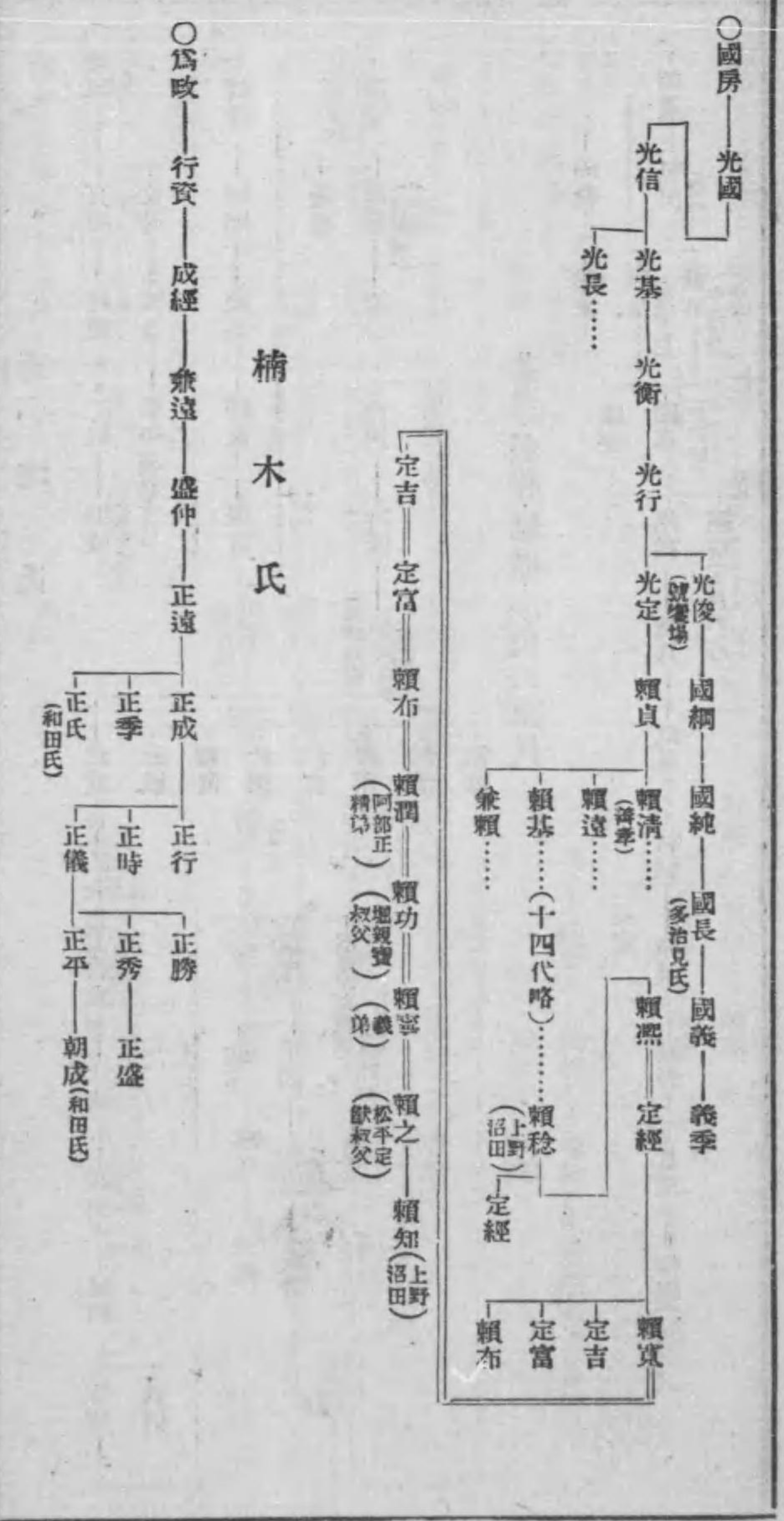
諸氏系圖

(三浦・和田・土岐氏)

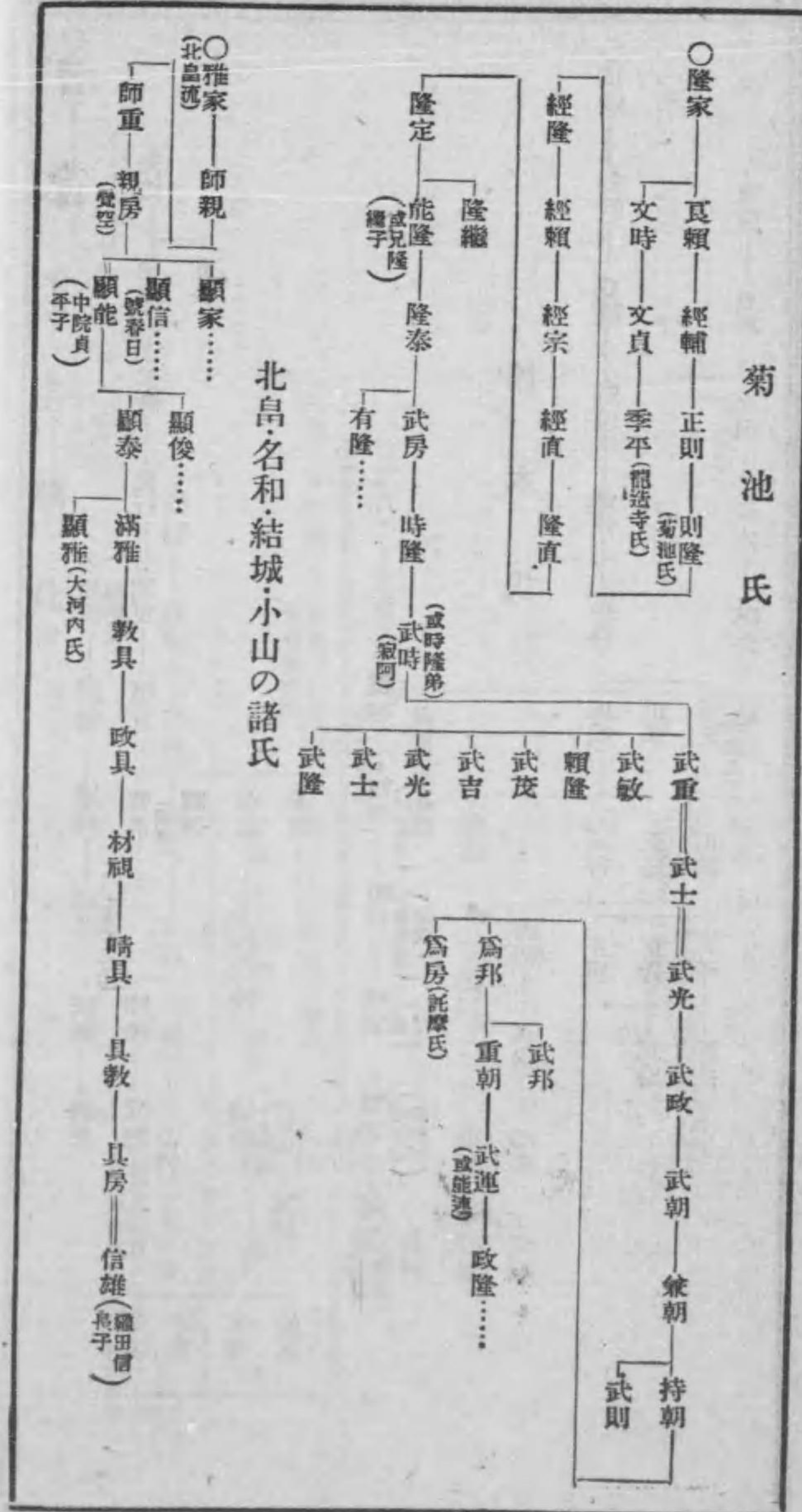


諸氏系圖

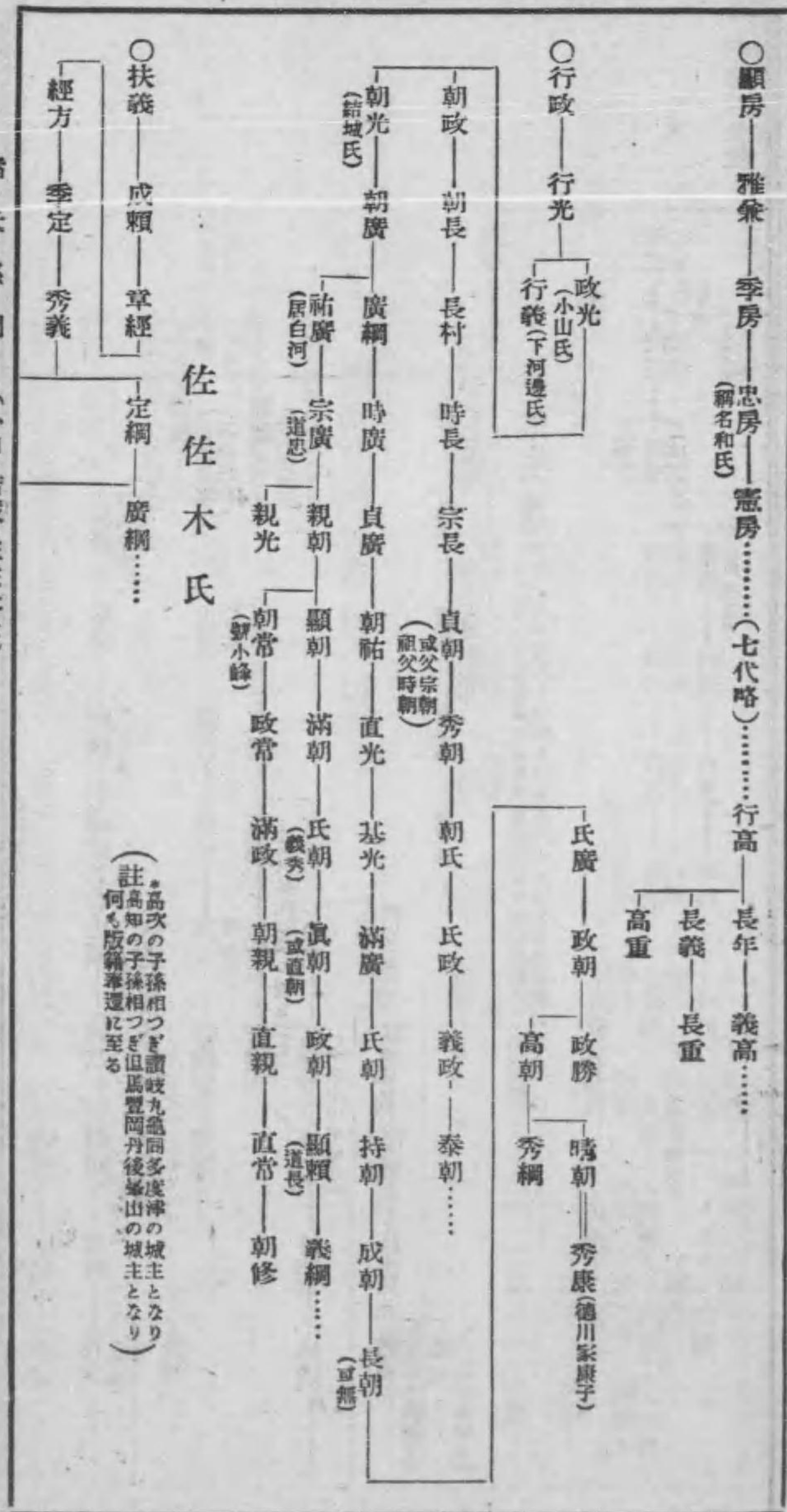
(土岐・楠氏)



諸氏系圖 (菊池・北島氏)

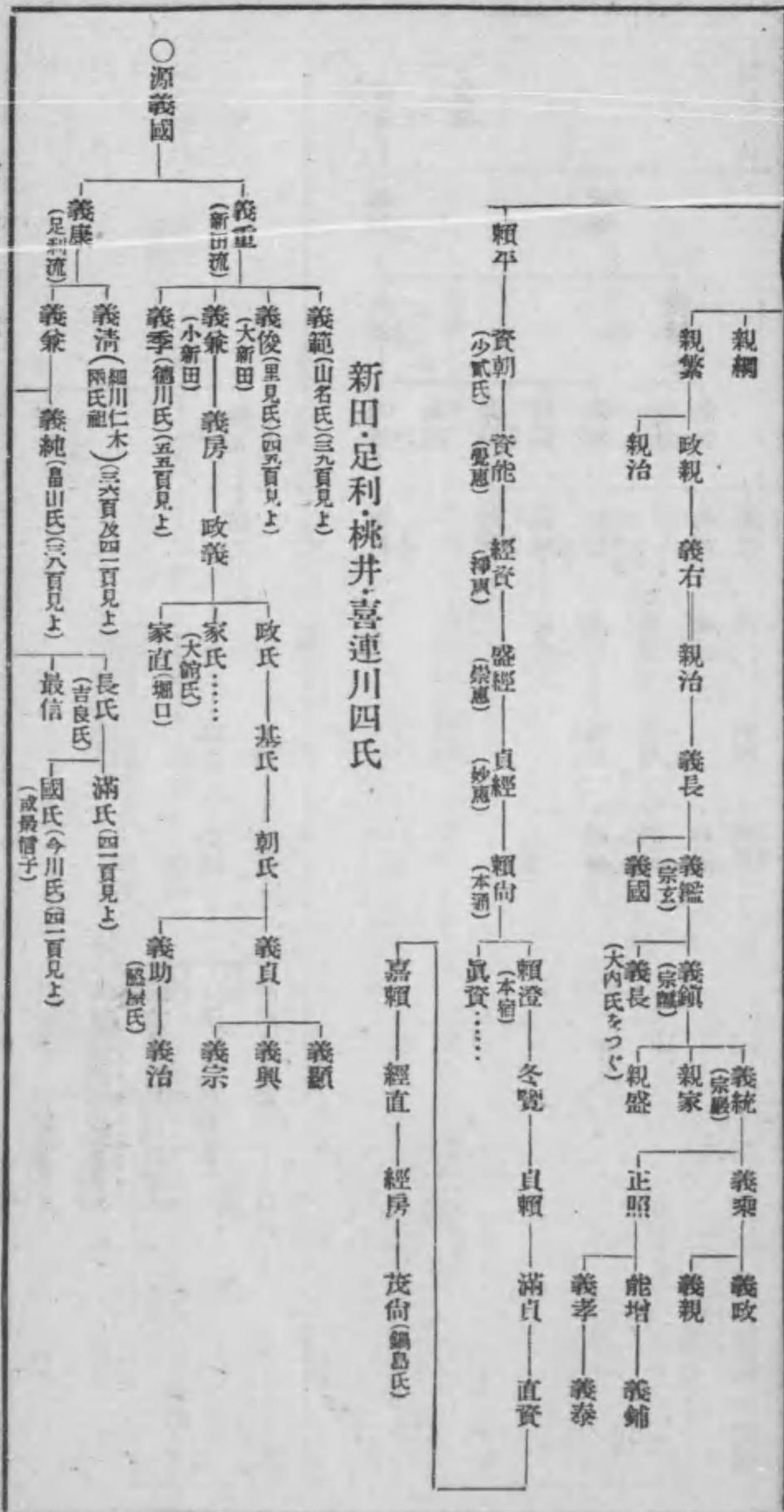


諸氏系圖 (小山・結城・佐佐木氏)



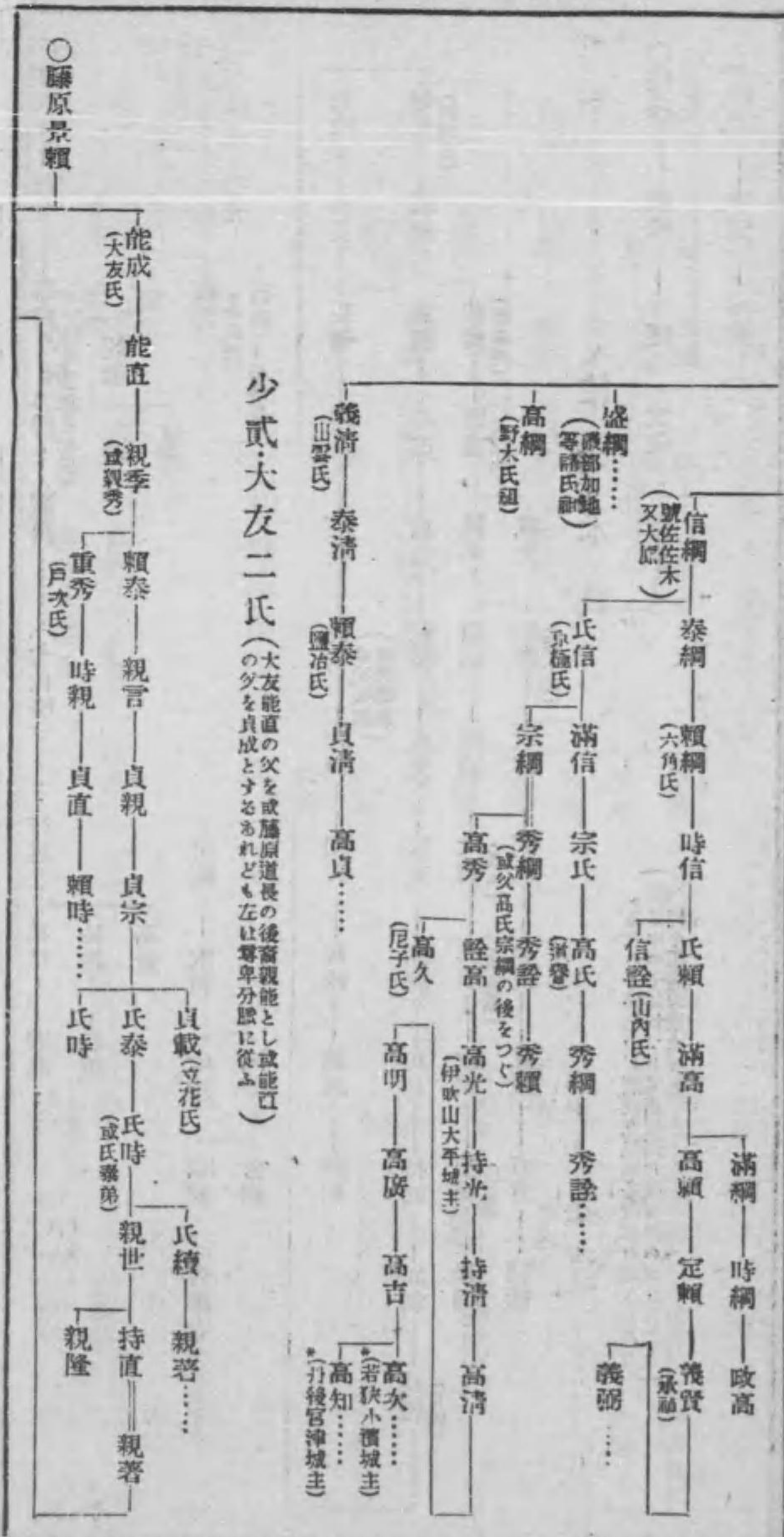
諸氏系圖

(少貳・大友・新田・足利氏)



諸氏系圖

(佐佐木・少貳・大友氏)

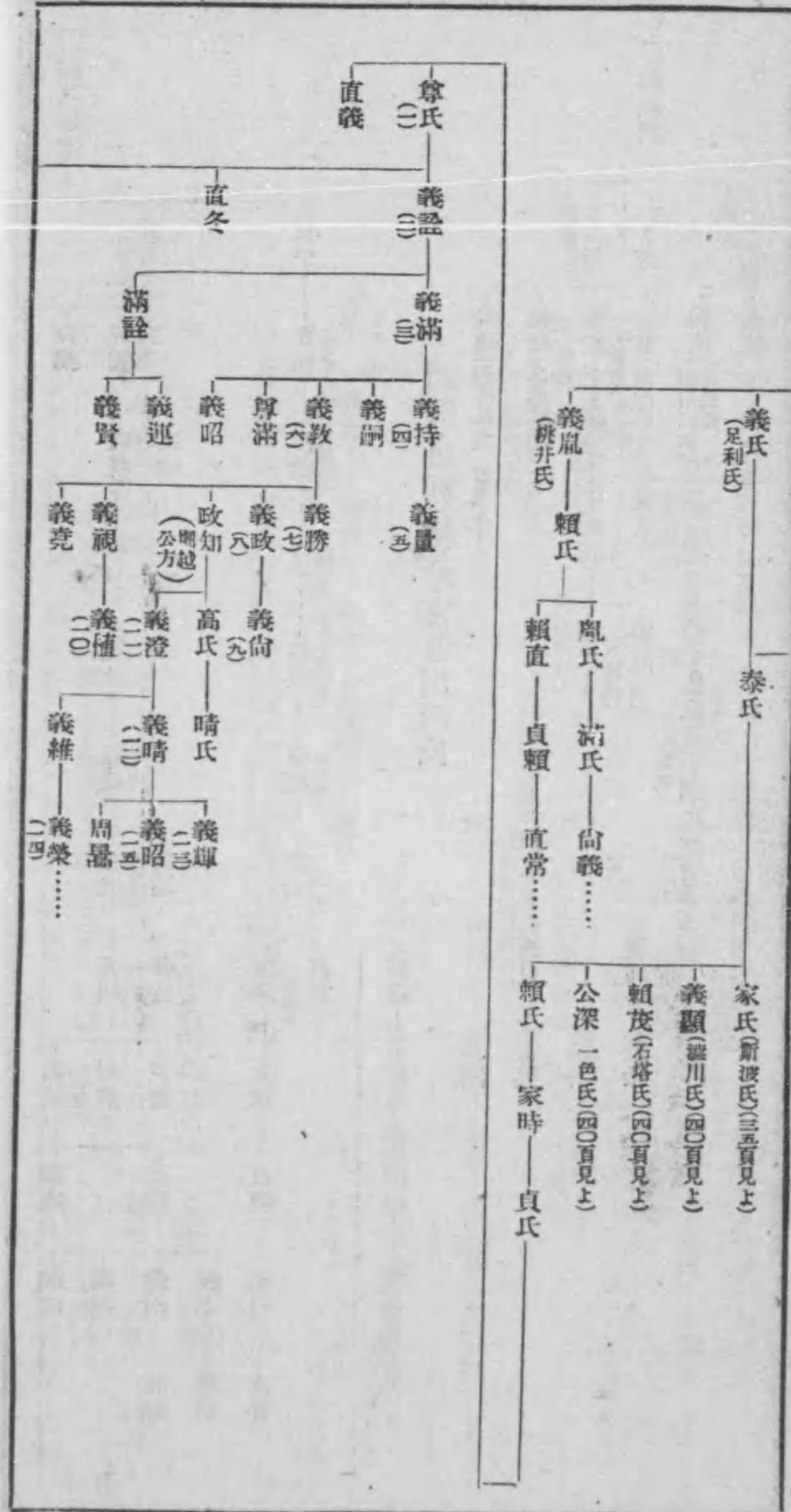


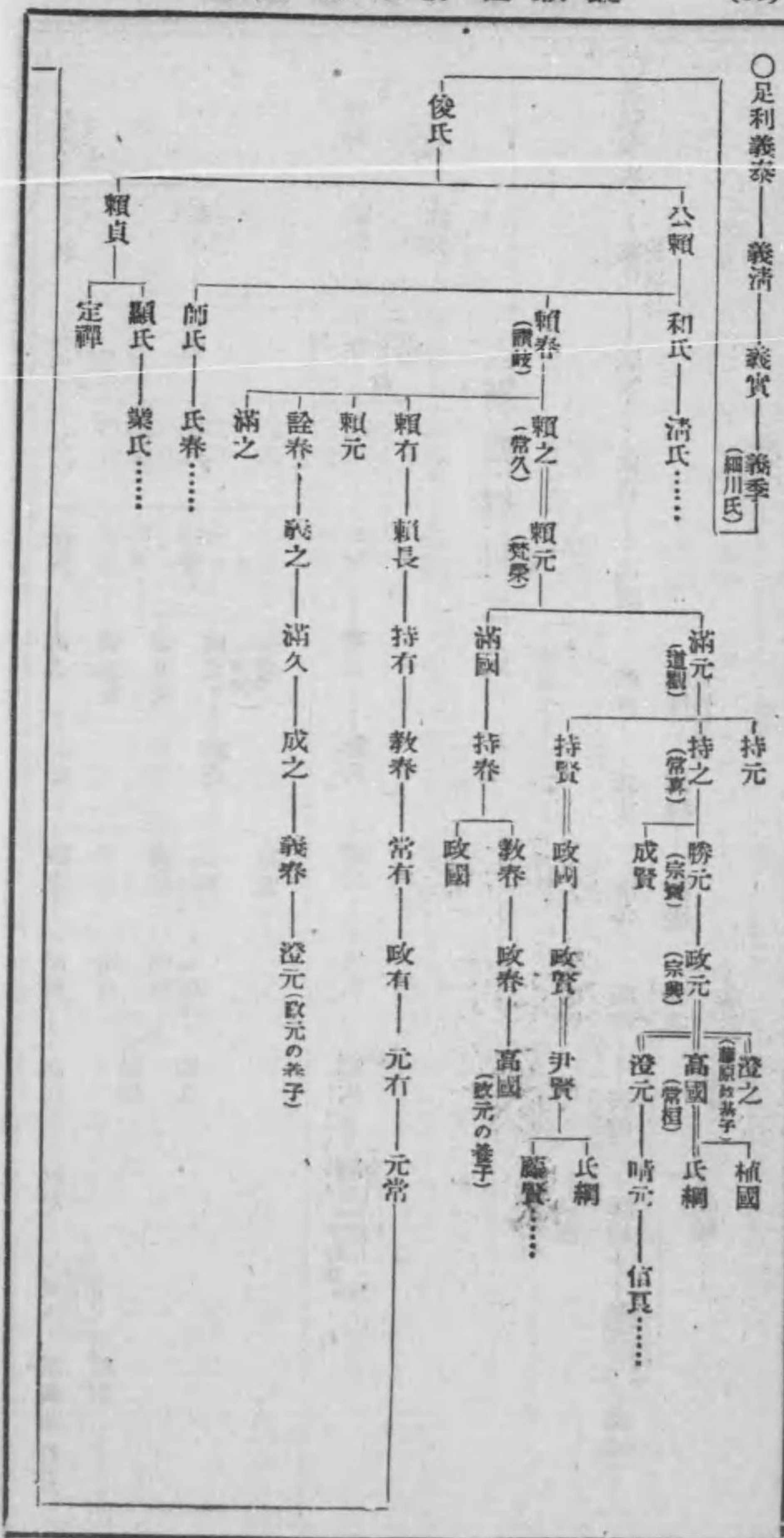
諸氏系圖 (喜連川・斯波氏)



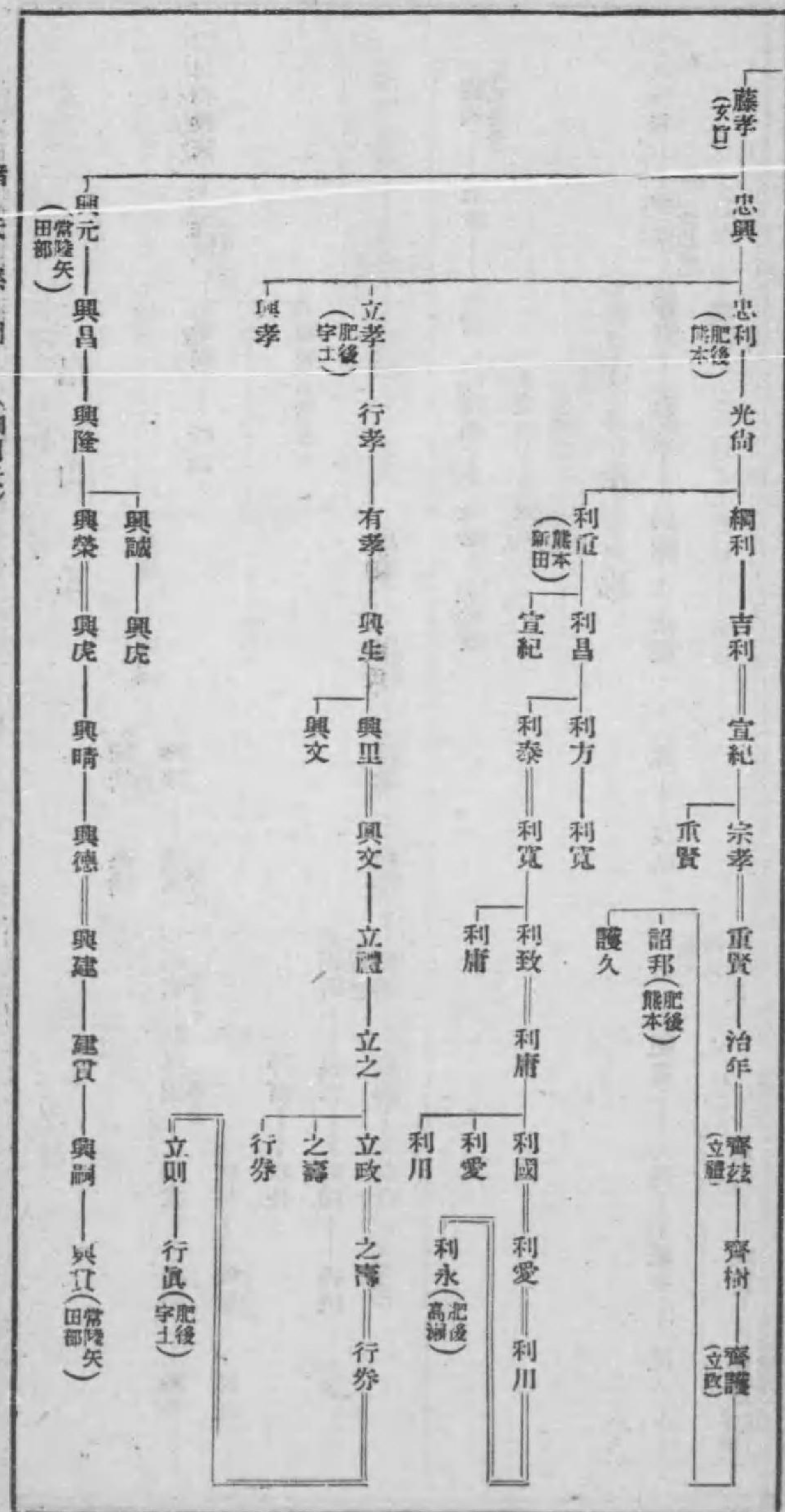
斯波・細川二氏

諸氏系圖 (足利・桃井氏)



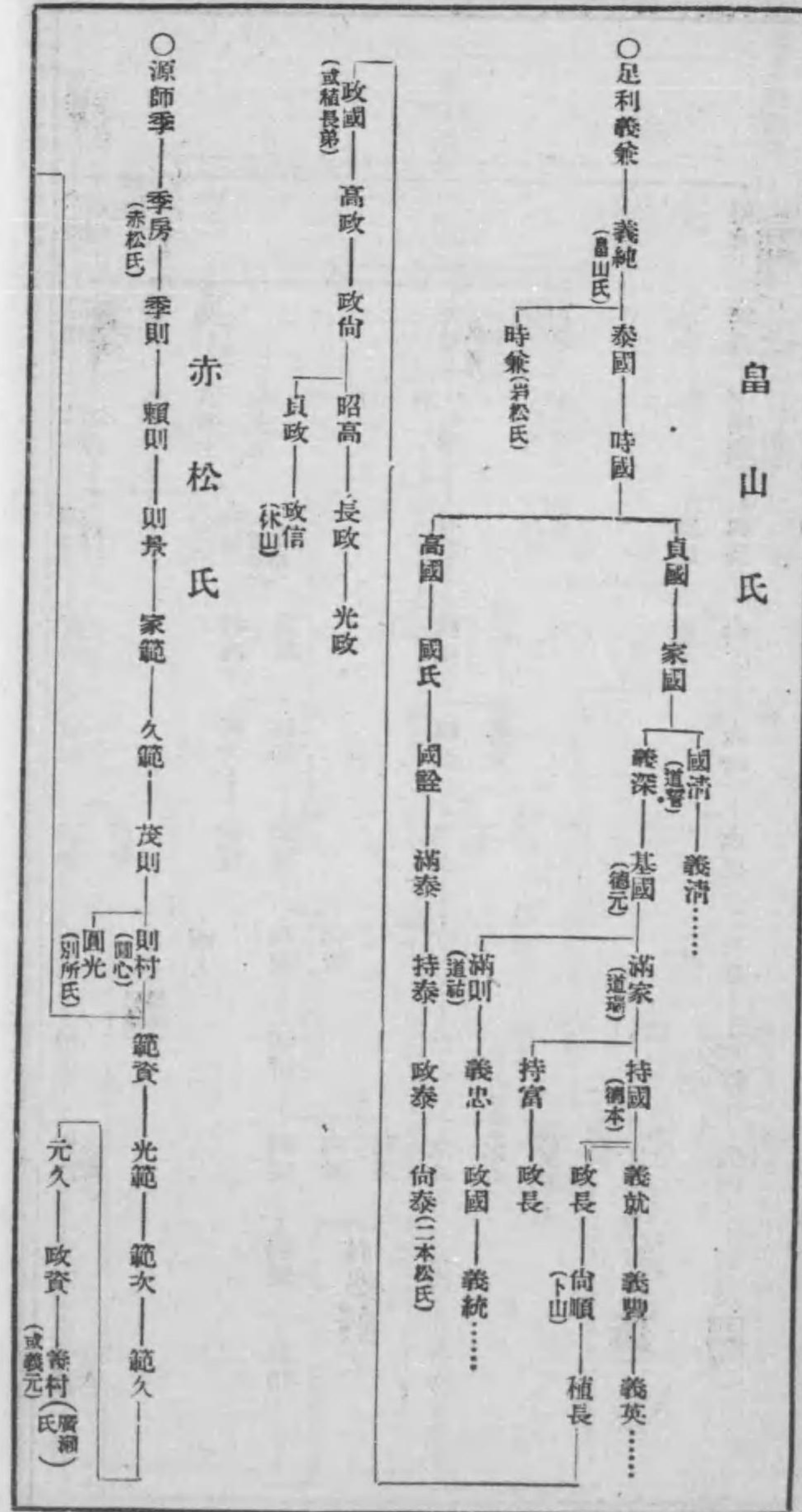


諸氏系圖 (新川氏)

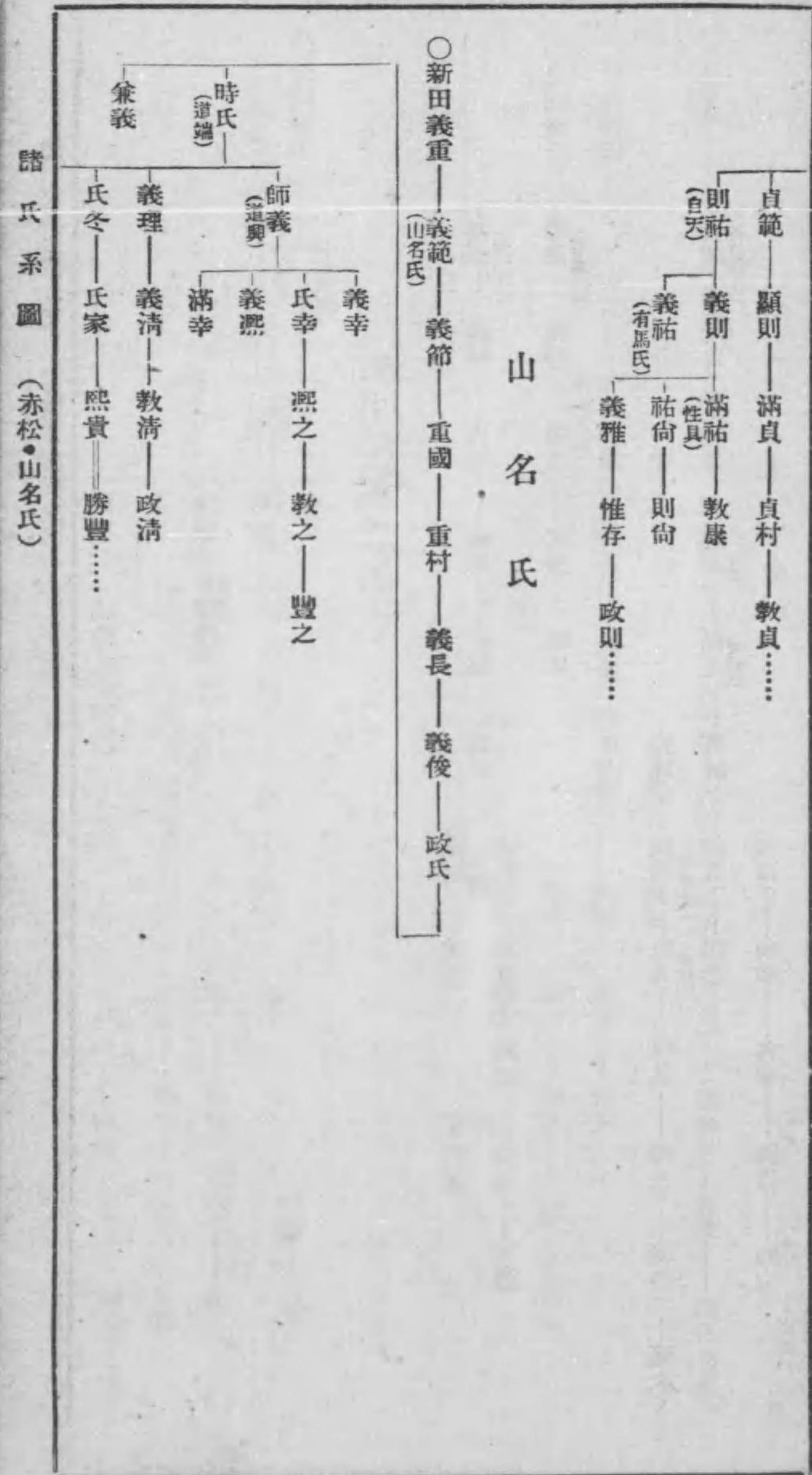


諸氏系圖 (細川氏)

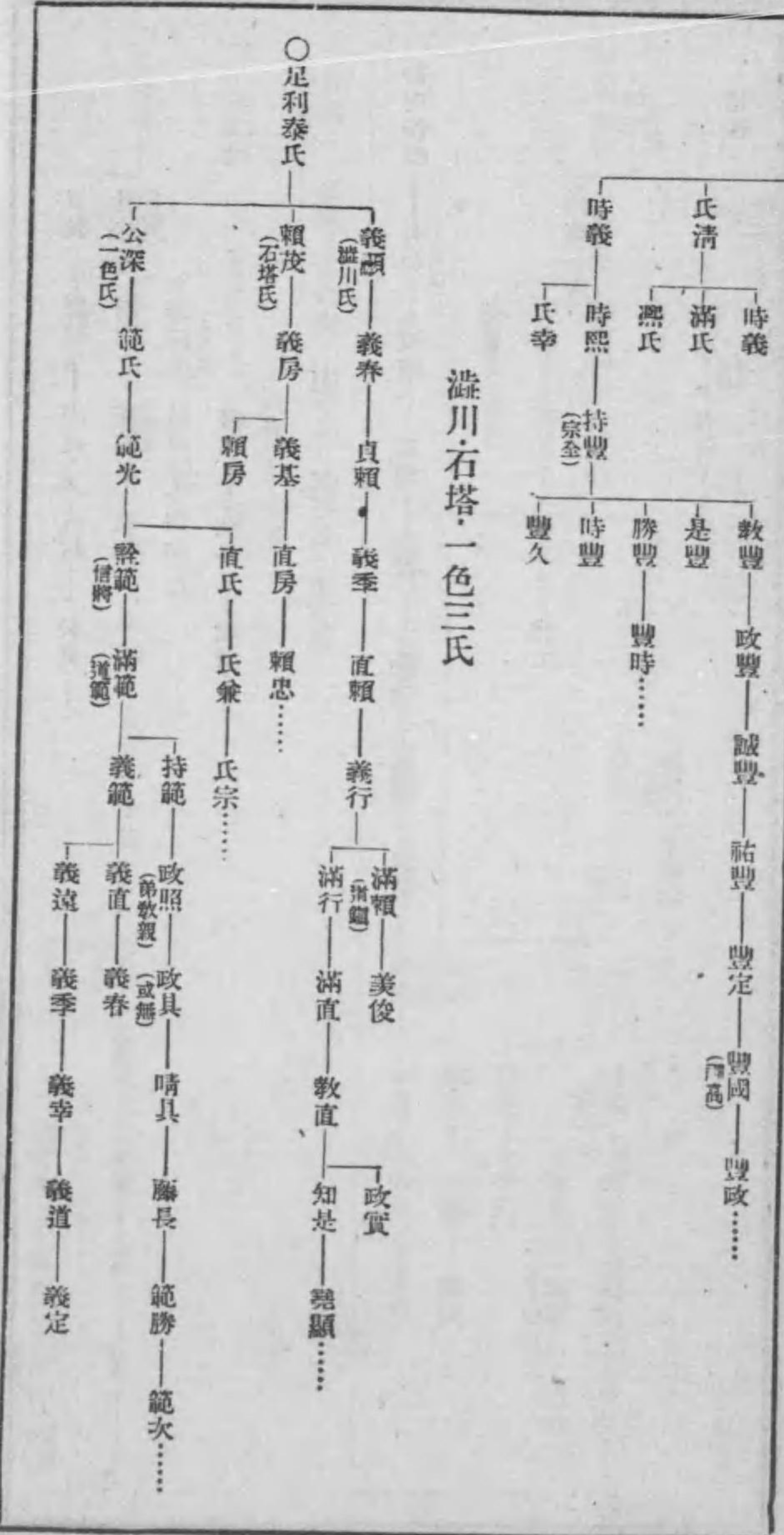
諸氏系圖 (畠山・赤松氏)



諸氏系圖 (赤松・山名氏)

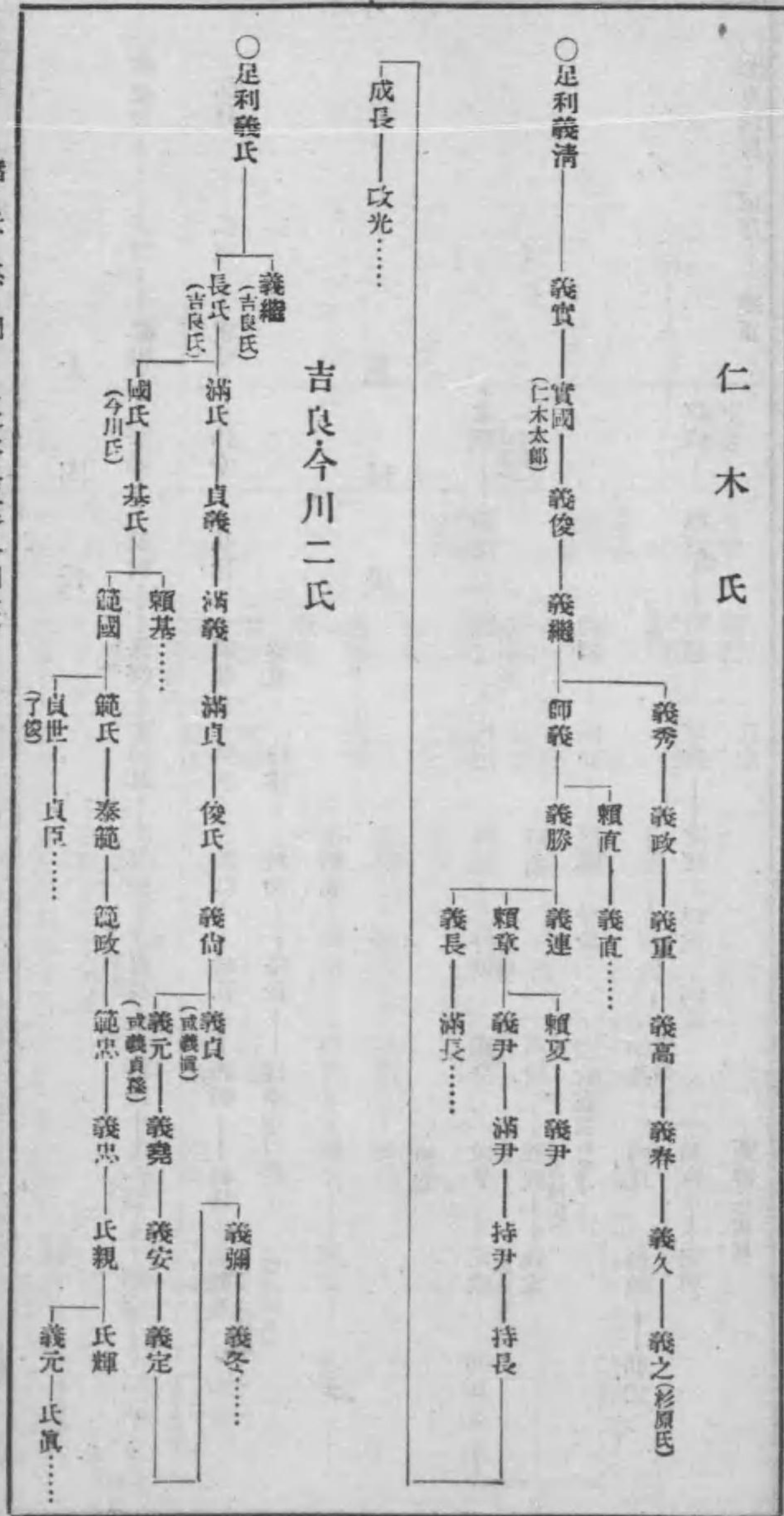


諸氏系圖 (山名・澁川・石塔・一色氏)



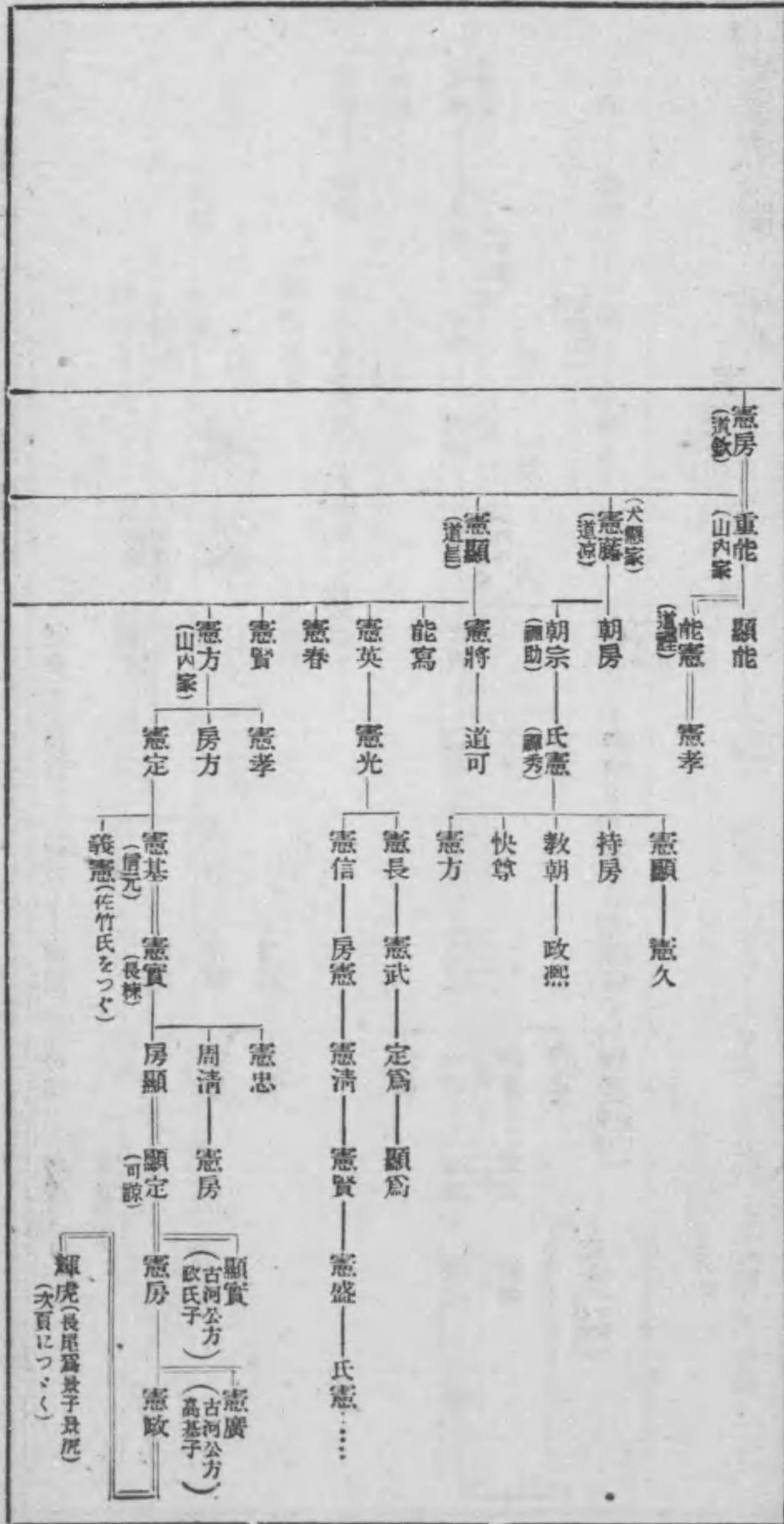
澁川・石塔・一色三氏

諸氏系圖 (仁木・吉良・今川氏)

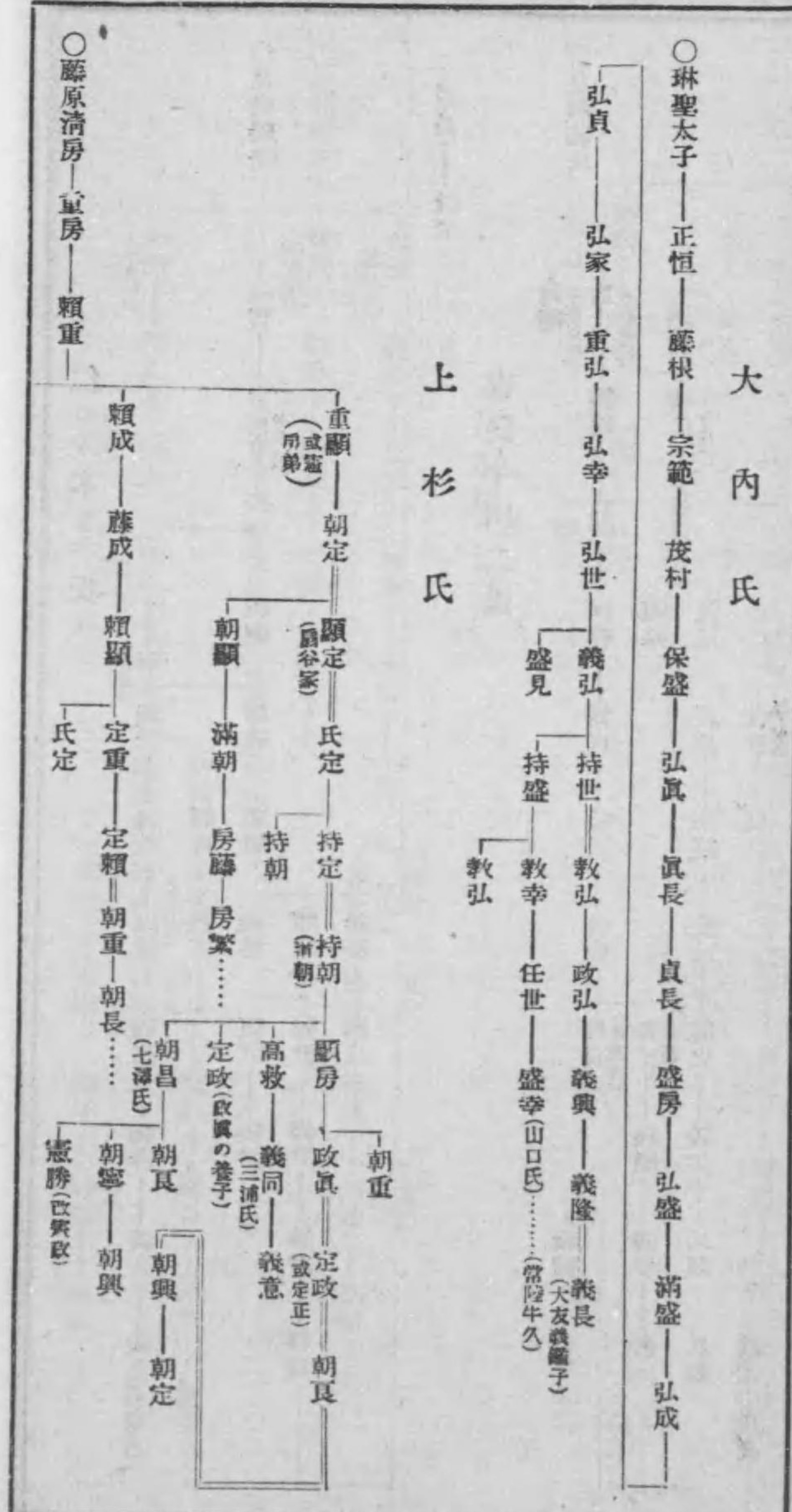


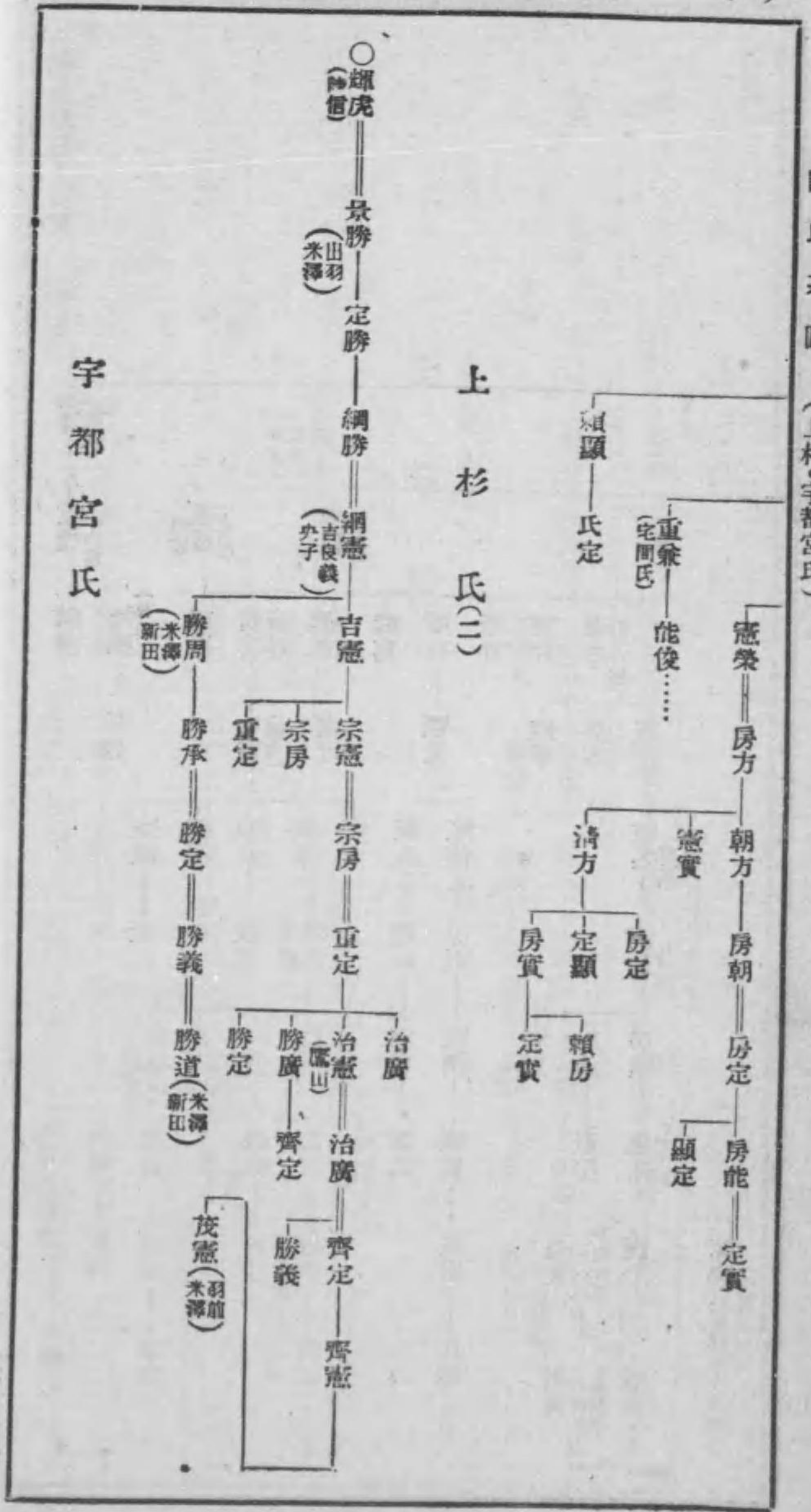
仁木氏

諸氏系圖 (上杉氏)



諸氏系圖 (大内・上杉氏)





諸氏系圖 (上杉・宇都宮氏)



諸氏系圖 (宇都宮・里見・佐竹氏)